# 令和5年度

[地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づく]

# 幕別町教育委員会の活動状況に 関する点検・評価報告書

令和6年9月 幕別町教育委員会 はじめに

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され(平成20年4月施行)、教育委員会の事務の管理・執行状況について、毎年、点検・評価を実施することが義務付けられたところであります。

このたびの点検・評価につきましては、教育委員会の活動状況に加え、「第6期幕別町総合計画」の基本計画中、「第1章 協働と交流で住まいる」、「第4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる」の項目ごとに定める「主要施策」を基に、事業別予算の事務事業を対象に町が実施する事務事業を対象として、定期的かつ継続的に実施結果の検証を行うとともに、課題を明らかにし、今後の方向性等について、毎年度、点検・評価を実施することとしています。

幕別町教育委員会としては、点検・評価の実施を通じて、住民の皆様への説明責任を果たしていくことに加え、施策の効果の検証と改善を絶えず図っていくことにより、教育施策の着実な推進に努めてまいりたいと考えておりますので、今後とも一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和6年9月

幕別町教育委員会

#### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)より抜粋

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

- 第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当っては、教育に関し学識経験を有する者の 知見の活用を図るものとする。

### 目 次

第1章 教育委員会の活動状況等		
1 教育委員会の会議等の開催状況		1
2 条例、規則等の制定、計画等の策	定等の状況	5
(1) 教育関係条例		5
(2) 教育委員会規則		5
(3) 規程、要綱等		5
3 教育委員会委員の主な活動状況		6
4 教育関係者の表彰		7
5 職員の懲戒処分の状況		7
6 附属機関等の活動状況等		8

第	21	至	第6期幕別町総合計画の基本計画に基づく評価				
款	項	月	事業名			総合計画の位置付け	
150				章	節	主要施策	
10	1	2	教育総務事務事業	4	2	小中学校教育の充実	13
10	1	2	会計年度任用職員給料等支払事務事業 (教育)	1	5	行政組織・機構の改革	15
10	1	2	学校運営協議会運営事業	4	2	小中学校教育の充実	17
10	1	2	教育支援委員会運営事業	4	2	小中学校教育の充実	19
10	1	2	いじめ防止対策推進委員会運営事業	4	2	小中学校教育の充実	21
10	1	2	魅力ある高校づくり支援事業	4	2	高等学校教育・特別支援学校の支援	23
10	1	2	修学支援資金交付事業	4	2	高等学校教育・特別支援学校の支援	25
10	1	2	教育委員会事務局維持管理事業	4	2	教育施設の整備	27
10	1	3	学校教育施設維持管理事業	4	2	教育施設の整備	29
10	1	3	学校教育施設整備事業	4	2	教育施設の整備	31
10	1	4	スクールバス運行事業	4	2	小中学校教育の充実	33
10	1	5	国際化教育推進事業	4	2	小中学校教育の充実	35
10	1	6	学校給食センター給食提供事業	4	2	小中学校教育の充実	37
10	1	6	学校給食センター維持管理事業	4	2	小中学校教育の充実	39
10	2	1	小学校維持管理事業	4	2	小中学校教育の充実	41
10	2	1	学校健康診断事業 (小学校)	4	2	小中学校教育の充実	43
10	2	2	小学校教育活動推進事業	4	2	小中学校教育の充実	45
10	2	2	保護者費用負担軽減事業 (小学校)	4	2	小中学校教育の充実	47
10	3	1	中学校維持管理事業	4	2	小中学校教育の充実	49
10	3	1	学校健康診断事業 (中学校)	4	2	小中学校教育の充実	51
10	3	2	中学校教育活動推進事業	4	2	小中学校教育の充実	53
10	3	2	保護者費用負担軽減事業 (中学校)	4	2	小中学校教育の充実	55
10	4	1	幼稚園維持管理事業	4	2	幼児教育の充実	57
10	4	1	学校健康診断事業 (幼稚園)	4	2	幼児教育の充実	59

ابل	項目   事業名					総合計画の位置付け		
款	埧	Ħ	事業名	章	節	主要施策		
10	4	2	幼稚園教育活動推進事業	4	2	幼児教育の充実	61	
10	5	1	社会教育総務事務事業	4	1	学習・活動機会の充実	63	
10	5	1	社会教育委員活動推進事業	1	2	町民が参加しやすい環境づくり	65	
10	5	1	小学生国内交流事業	1	3	国内交流の推進	67	
10	5	1	中学生・高校生海外研修事業	1	3	国際交流の推進	69	
10	5	2	しらかば大学開催事業	4	1	学習・活動機会の充実	71	
10	5	2	公民館維持管理事業	4	1	施設の機能充実	73	
10	5	3	町民会館維持管理事業	4	1	施設の機能充実	75	
10	5	4	郷土文化研究事業	4	5	歴史的文化の保存・継承と活用	77	
10	5	4	ふるさと館・郷土館維持管理事業	4	1	施設の機能充実	79	
10	5	5	化石発掘調査研究事業	4	5	歴史的文化の保存・継承と活用	81	
10	5	5	ナウマン象記念館発掘等体験講座事業	4	5	歴史的文化の保存・継承と活用	83	
10	5	5	ナウマン象記念館維持管理事業	4	5	歴史的文化の保存・継承と活用	85	
10	5	6	集団研修施設維持管理事業	4	1	施設の機能充実	87	
10	5	7	図書館を核とした地域づくり事業	4	1	図書館機能の拡充	89	
10	5	7	図書館蔵書整備事業	4	1	図書館機能の拡充	91	
10	5	7	マイファーストブックサポート事業	3	1	地域で子どもを豊かに育てる環境づくり	93	
10	5	7	図書館維持管理事業	4	1	施設の機能充実	95	
10	5	8	芸術・文化公演事業	4	4	芸術・文化活動の支援と人材育成	97	
10	5	8	百年記念ホール維持管理事業	4	1	施設の機能充実	99	
10	5	9	アイヌ文化拠点空間整備事業	3	4	アイヌの人たちへの福祉の推進	101	
10	5	9	アイヌ文化振興事業	3	4	アイヌの人たちへの福祉の推進	103	
10	6	1	保健体育総務事務事業	4	6	スポーツ・レクリエーション活動の推進	105	
10	6	1	スポーツ団体活動支援事業	4	6	指導者・組織の育成と支援	107	
10	6	1	スポーツ推進事業	4	6	スポーツ・レクリエーション活動の推進	109	
10	6	1	アスリートと創るオリンピアンの町創生事業	4	6	スポーツ・レクリエーション活動の推進	111	
10	6	2	屋外体育施設維持管理事業	4	6	社会体育施設の整備拡充と有効活用	113	
10	6	2	屋内体育施設維持管理事業	4	6	社会体育施設の整備拡充と有効活用	115	
10	6	2	町民プール維持管理事業	4	6	社会体育施設の整備拡充と有効活用	117	
10	6	2	クマゲラハウス維持管理事業	4	6	社会体育施設の整備拡充と有効活用	119	
$\perp$	<b>*</b>		f料編		_		110	
	<u></u>	北大士	<b>4</b> -大				101	
			数育 合食				121 134	
学校給食     134       生涯学習     135								
図書館								
			マ施策推進事業				148	
	ア	スリ	リートと創るオリンピアンの町創生事業				150	

※ 関連規定等	
幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検、評価及び公表に関する規 則	153
幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検、評価及び公表に関する実 施方針	154
幕別町教育委員会会議規則	156
※ 外部意見の反映	
町長部局の部長相当職等からの意見	160

第1章

教育委員会の活動状況等

#### 1 教育委員会の会議等の開催状況

幕別町教育委員会の会議は原則として公開で、おおむね月に1回開催している。

この会議においては、4名の幕別町教育委員会委員が学校その他の教育機関の設置、管理等に関すること、教育委員会及び学校の職員の任免に関することなど、教育委員会が所管する教育に関する様々な議題について審議している。

令和5年度は18回の会議を開催した。

(1) 令和5年第5回会議 [令和5年4月27日(木) 幕別町教育委員会 会議室]

承認第4号 専決処分した事件の承認について

(幕別町教育研究所所長、副所長及び所員の任命について)

承認第5号 専決処分した事件の承認について

(要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について)

議案第31号 幕別町教育委員会事務局職員の処分について

議案第32号 幕別町立幼稚園設置条例を廃止する条例の申し出について

議案第33号 幕別町学校給食センター条例の一部を改正する条例の申し出について

議案第34号 幕別町立学校管理規則の一部を改正する規則

議案第35号 幕別町教育支援委員会専門部会員の委嘱について

議案第36号 幕別町いじめ防止対策推進委員会調査委員の委嘱について

議案第37号 幕別町学校運営協議会委員の任命について

議案第38号 幕別町小中一貫教育・CS推進連絡会議委員の委嘱について

議案第39号 幕別町社会教育委員の委嘱について

議案第40号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について

(2) 令和5年第6回会議 [令和5年5月11日(木) 幕別町教育委員会 会議室] 議案第41号 幕別町教育委員会事務局職員の任免について

(3) 令和5年第7回会議 「令和5年5月26日(金) 幕別町教育委員会 会議室]

議案第42号 幕別町教育委員会事務局職員の処分について

議案第43号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求について

議案第44号 幕別町いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について

議案第45号 幕別町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

議案第46号 幕別町図書館条例施行規則の一部を改正する規則

議案第47号 幕別町生涯学習中期計画案の策定について

議案第48号 第12地区教科書採択教育委員会協議会委員の代理人の指定について

議案第49号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について

議案第50号 学校職員の解職の内申について

(4) 令和5年第8回会議 [令和5年6月9日(金) 幕別町教育委員会 会議室]

承認第6号 専決処分した事件の承認について

(令和5年度教育行政執行方針について)

議案第51号 令和5年6月16日付け教頭人事異動の内申について

議案第52号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求について

(5) 令和5年第9回会議 [令和5年6月27日(火) 幕別町教育委員会 会議室]

承認第7号 専決処分した事件の承認について

(令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求について)

承認第8号 専決処分した事件の承認について

(令和5年度第12地区教科書採択地区調査委員会委員の推薦について)

承認第9号 専決処分した事件の承認について

(令和5年度第12地区教科書採択地区調査委員会委員の委嘱について)

報告第3号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について

報告第4号 幕別町小学生国内研修派遣事業研修生の決定について

議案第53号 幕別町教育委員会事務局職員の処分について

議案第54号 幕別町部活動の在り方に関する方針の改定について

議案第55号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について

(6) 令和5年第10回会議 [令和5年7月27日(木) 幕別町役場 会議室]

議案第56号 「幕別町立学校職員に係るハラスメントの防止等に関する基本指針」及び「幕別町 立学校職員に係るハラスメントの防止等に関する基本指針運用要綱」の策定

議案第57号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について

(7) 令和5年第11回会議 [令和5年8月28日(月) 幕別町教育委員会 会議室]

議案第58号 幕別町教育委員会事務局職員の処分について

議案第59号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求について

議案第60号 第6期幕別町総合計画3か年実施計画の提出について

議案第61号 令和6年度に使用する小学校用教科用図書の採択について

議案第62号 令和6年度に使用する中学校用教科用図書の採択について

議案第63号 令和6年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の 採択について

議案第64号 令和4年度幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について の点検及び評価の報告書について

議案第65号 令和5年度「全国学力・学習状況調査」の結果公表について

議案第66号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について

議案第67号 指定管理者の指定に係る議会提案について

(8) 令和5年第12回会議 「令和5年9月28日(木) 幕別町教育委員会 会議室]

報告第5号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について

報告第6号 幕別町教育委員会委員の任命に係る議会同意について

議案第68号 幕別町教育委員会事務局職員の処分について

議案第69号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について

(9) 令和5年第13回会議 [令和5年10月5日(木) 幕別町教育委員会 会議室] 議案第70号 幕別町教育委員会事務局職員の任免について

(10) 令和5年第14回会議 [令和5年10月24日(火) 幕別町役場 会議室]

承認第10号 専決処分した事件の承認について

(令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求について)

報告第7号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について

#### 議案第71号 幕別中学校を活用した義務教育学校の設置に係る方針(案)について

- (11) 令和5年第15回会議 「令和5年10月30日(月) 札内コミュニティプラザ 集会室]
  - 議案第72号 幕別町教育委員会事務局職員の処分について
  - 議案第73号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求について
  - 議案第74号 幕別町中学生海外研修派遣事業要綱の一部を改正する要綱
  - 議案第75号 幕別町高校生海外研修派遣事業要綱の一部を改正する要綱
  - 議案第76号 幕別町教育支援委員会委員の委嘱について
  - 議案第77号 幕別町教育支援委員会専門部会員の委嘱について
  - 議案第78号 幕別町部活動地域移行検討委員会委員の委嘱について
- (12) 令和5年第16回会議 [令和5年11月10日(金) 札内コミュニティプラザ 集会室] 議案第79号 令和5年12月1日付け教頭人事異動の内申について
- (13) 令和5年第17回会議 「令和5年11月28日(火) 幕別町教育委員会 会議室]
  - 報告第8号 第6期幕別町総合計画3カ年実施計画について
  - 議案第80号 幕別町教育委員会事務局職員の処分について
  - 議案第81号 学校職員の解職の内申について
  - 議案第82号 幕別中学校を活用した義務教育学校の設置に係る方針について
  - 議案第83号 幕別町附属機関設置条例の一部を改正する条例の申し出について
  - 議案第84号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求について
  - 議案第85号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について
- (14) 令和5年第18回会議 「令和5年12月19日(火) 幕別町役場 会議室]
  - 報告第9号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について
  - 報告第10号 幕別町中学生海外研修派遣事業研修生の決定について
  - 報告第11号 幕別町高校生海外研修派遣事業研修生の決定について
  - 議案第86号 令和6年度幕別町一般会計予算の要求について
  - 議案第87号 幕別町義務教育学校開校準備委員会規則
  - 議案第88号 幕別町立わかば幼稚園閉園に係る関係規則の整備に関する規則
  - 議案第89号 幕別町教育委員会事務局職員の勤務時間及び休日休暇に関する規程の一部を改正 する規程
  - 議案第90号 幕別町小中一貫教育・CS推進連絡会議設置要綱の一部を改正する要綱
  - 議案第91号 幕別町図書館に勤務する会計年度任用職員の職務及び勤務時間に関する要綱の一部を改正する要綱
  - 議案第92号 幕別町立古舞小学校閉校に係る関係規則の整備に関する規則
  - 議案第93号 幕別町義務教育学校開校準備委員会委員の委嘱について
  - 議案第94号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について
- (15) 令和6年第1回会議 「令和6年1月24日(水) 幕別町教育委員会 会議室]
  - 承認第1号 専決処分した事件の承認について
    - (幕別町教育委員会事務局職員の処分について)
  - 承認第2号 専決処分した事件の承認について
    - (令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求について)
  - 報告第1号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について

- 報告第2号 令和6年度「全国学力・学習状況調査」への参加について
- 議案第1号 幕別町教育委員会事務局職員の処分について
- 議案第2号 幕別町修学支援資金条例の一部を改正する条例の申し出について
- 議案第3号 令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果公表について
- 議案第4号 令和6年度入学の就学援助新入学児童生徒学用品費の年度前支給の認定について
- (16) 令和6年第2回会議 「令和6年2月19日(月) 幕別町役場 会議室]
  - 報告第3号 令和6年度幕別町一般会計予算の内示について
  - 議案第5号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求について
- (17) 令和6年第3回会議 [令和6年3月6日(水) 幕別町教育委員会 会議室]
  - 承認第3号 専決処分した事件の承認について

(令和6年度教育行政執行方針について)

- 報告第4号 令和5年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について
- 報告第5号 第7次幕別町生涯学習中期計画(案)の策定に係る答申について
- 議案第6号 学校職員の解職の内申について
- 議案第7号 学校職員の解職の内申について
- 議案第8号 学校職員の解職の内申について
- 議案第9号 学校職員の解職の内申について
- 議案第10号 学校職員の解職の内申について
- 議案第11号 令和6年4月1日付け校長人事異動の内申について
- 議案第12号 令和6年4月1日付け教頭人事異動の内申について
- 議案第13号 令和6年4月1日付け一般教職員人事異動の内申について
- 議案第14号 令和5年度幕別町文化賞・スポーツ賞等の被表彰者の決定について
- 議案第15号 第7次幕別町生涯学習中期計画の策定について
- 議案第16号 第2期幕別町スポーツ推進計画の策定について
- 議案第17号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について
- 議案第18号 幕別町教育委員会事務局職員の任免について
- (18) 令和6年第4回会議 [令和6年3月22日(金) 幕別町教育委員会 会議室]
  - 承認第4号 専決処分した事件の承認について

(令和6年度幕別町一般会計補正予算の要求について)

承認第5号 専決処分した事件の承認について

(令和6年4月1日付け学校職員採用に係る内申について)

- 報告第6号 令和6年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について
- 報告第7号 附属機関公募委員の選考について
- 議案第19号 幕別町教育委員会事務局職員の処分について
- 議案第20号 幕別町いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
- 議案第21号 幕別町修学支援資金支給規則の一部を改正する規則
- 議案第22号 幕別町CS·地域学校協働活動推進委員会要綱
- 議案第23号 幕別町教育委員会事務局職員の任免について

#### 2 条例、規則等の制定、計画等の策定等の状況

#### (1) 教育関係条例

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定に基づき、教育に関する条例の制定改廃に関して、意見の申出を行い、次のとおり4件の条例が改正された。

- ① 幕別町立幼稚園設置条例を廃止する条例
  - ~幕別町立わかば幼稚園と幕別中央保育所が一体となった保育所型認定こども園の開設により わかば幼稚園を閉園することに伴う関係条例の廃止[令和5年6月9日公布/令和6年4月 1日施行]
- ② 幕別町学校給食センター条例の一部を改正する条例
  - ~幕別町立わかば幼稚園と幕別中央保育所が一体となった保育所型認定こども園を開設する ことに伴う所要の改正[令和5年6月9日公布/令和6年4月1日施行]
- ③ 幕別町附属機関設置条例の一部を改正する条例
  - ~「幕別町義務教育学校開校準備委員会」の設置に伴う所要の改正 [令和5年12月15日公布/ 令和5年12月15日施行]
- ④ 幕別町修学支援資金条例の一部を改正する条例
  - ~修学支援資金の給付額を北海道の給付額にあわせて引き上げることに伴う所要の改正[令和 6年3月12日公布/令和6年4月1日施行]

#### (2) 教育委員会規則

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第15条第1項の規定に基づき、教育委員会の権限に 属する事務に関して、次のとおり6件の規則を改正した。

- ① 幕別町立学校管理規則の一部を改正する規則
  - ~「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」の公布に伴う所要の改正[令和5年4月27日 公布/令和5年4月27日施行]
- ② 幕別町図書館条例施行規則の一部を改正する規則
  - ~新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴う所要の改正[令和5年5月26日公布/令和5年6月1日施行]
- ③ 幕別町義務教育学校開校準備委員会規則
  - ~「幕別町義務教育学校開校準備委員会」の設置に伴う規則の制定 [令和5年12月19日公布/ 令和5年12月19日施行]
- ④ 幕別町立わかば幼稚園閉園に係る関係規則の整備に関する規則
  - ~「幕別町立幼稚園設置条例」の廃止に伴う教育委員会関係規則の所要の改正[令和5年12月19日公布/令和6年4月1日施行]
- ⑤ 幕別町立古舞小学校閉校に係る関係規則の整備に関する規則
  - ~「幕別町立学校設置条例の一部を改正する条例」の施行に伴う教育委員会規則の所要の改正 [令和5年12月19日公布/令和6年4月1日施行]
- ⑥ 幕別町修学支援資金支給規則の一部を改正する規則
  - ~本資金の受給申請時の添付書類を簡素化するための所要の改正[令和6年3月22日公布/令和6年4月1日施行]

### (3) 規程、要綱等

- ① 幕別町中学生海外研修派遣事業要綱の一部を改正する要綱
  - 〜対象事業に要する研修経費の増加に伴う所要の改正[令和5年10月30日公布/令和5年10月 30日施行]

- ② 幕別町高校生海外研修派遣事業要綱の一部を改正する要綱
  - 〜対象事業に要する研修経費の増加に伴う所要の改正[令和5年10月30日公布/令和5年10月30日旅行]
- ③ 幕別町教育委員会事務局職員の勤務時間及び休日休暇に関する規程の一部を改正する規程
  - ~「幕別町立幼稚園設置条例」の廃止に伴う所要の改正[令和 5 年12月19日公布/令和 6 年4 月 1 日施行]
- ④ 幕別町小中一貫教育・CS推進連絡会議設置要綱の一部を改正する要綱
  - ~「幕別町立幼稚園設置条例」の廃止に伴う所要の改正[令和5年12月19日公布/令和6年4月 1日施行]
- ⑤ 幕別町図書館に勤務する会計年度任用職員の職務及び勤務時間に関する要綱の一部を改正する要綱
- ~「幕別町立幼稚園設置条例」の廃止に伴う所要の改正[令和5年12月19日公布/令和6年4月 1日施行]

#### 3 教育委員会委員の主な活動状況

教育委員会委員は、毎月1回以上の教育委員会会議や町立学校の各種行事、各種表彰式へ出席するなどの活動を行っている。以下、教育長を除く委員の状況(教育委員会会議への出席を除く。) を記載する。

- 4月7日(金) 幕別町教職員を迎える会(百年記念ホール) 小尾委員ほか3委員
- 4月10日(月) 小学校入学式 小尾委員ほか3委員
- 4月10日(月) 中学校入学式 小尾委員ほか3委員
- 5月24日(水) 中学校体育祭(忠類中) 岩谷委員
- 5月27日(十) 中学校体育祭(札内東中) 小尾委員
- 5月27日(土) 中学校体育祭(幕別中・札内中) 東委員
- 6月3日(土) 小学校運動会(幕別小・忠類小) 岩谷委員
- 6月3日(土) 合同運動会(糠内小・糠内中) 國安委員
- 6月11日(日) 小学校運動会(明倫小・途別小) 小尾委員
- 6月27日(火) 第1回総合教育会議 小尾委員ほか3委員
- 7月20日(木) 北海道市町村教育委員研修会(札幌市) 小尾委員ほか3委員 ~21日(金)
- 8月1日(火) 十勝東部方面教育振興会研修会(浦幌町) 小尾委員、岩谷委員、東委員
- 10月1日(日) 開町記念式典(町民会館) 小尾委員、岩谷委員、東委員
- 10月24日(火) 第2回総合教育会議 小尾委員ほか3委員
- 10月27日(金) 十勝教育を考えるつどい(オンライン開催) 岩谷委員、國安委員
- 11月10日(金) 幕別町PTA連合会教育懇談会(札内コミュニティプラザ) 小尾委員ほか3委員
- 12月3日(日) 糠内・駒畠合同公民館まつり (糠内公民館) 小尾委員
- 12月19日(火) 第3回総合教育会議 小尾委員ほか3委員
- 12月26日(火) 十勝管内市町村教育委員研修会(オンライン開催) 小尾委員ほか3委員
- 1月7日(日) はたちのつどい(百年記念ホール) 小尾委員ほか3委員
- 1月27日(土) 古舞小学校閉校記念式典(古舞小) 小尾委員ほか3委員
- 2月29日(木) 第4回総合教育会議 小尾委員ほか3委員
- 3月1日(金) 幕別清陵高等学校卒業式 小尾委員
- 3月15日(金) 中学校卒業式 小尾委員、國安委員、東委員
- 3月18日(月) わかば幼稚園卒園式・閉園式 小尾委員ほか3委員

- 3月21日(木) 小学校卒業式(札内北小のみ) 小尾委員
- 3月22日(金) 小学校卒業式 小尾委員ほか3委員
- 3月20日(水) 文化・スポーツ賞表彰式(百年記念ホール) 小尾委員、國安委員
- 3月29日(金) 退職校長辞令交付式(教育委員会会議室) 岩谷委員、國安委員、東委員

### 4 教育関係者の表彰

令和5年度幕別町文化賞、スポーツ賞等は、次のとおり表彰した。

(1) 被表彰者

1 文化賞該当なし2 スポーツ賞該当なし

3 文化奨励賞29個人 3団体4 スポーツ奨励賞43個人 18団体

### 5 職員の懲戒処分の状況

(1) 幕別町教育委員会事務局職員の懲戒処分 該当なし

### (2) 北海道教育委員会による学校職員の懲戒処分

県費負担教職員の任免その他の進退は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第38条第1項の規定に基づき、県費負担教職員の服務の監督権者である市町村教育委員会の内申を待って任命権者である都道府県教育委員会が行うものとされており、令和5年度の幕別町立学校の教職員の懲戒処分の状況は次のとおりである。

① 懲戒処分 該当なし

### 6 附属機関等の活動状況等

附属機関の名称	設置	· 根拠(条例等)		設置目的		設置 時期	設置義 務の有 無	設置義務の治	<b></b> 上律等
	委員数	報酬(R5)		会議開催回数			活動	動内容	担当課係
まくべつ学園学校運営協議会 糠分学園学校運営協議会 会つない学園学校運営協議会 もの議会東学園学校運営協 が東学園学校運営協 をあるのででである。 は、一般では、一般では、一般では、 は、一般では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	・					平成31 年4月	無	学校教育法施行規則第49条 1 小学校には、設置者の定める ろにより、学校評議員を置くこできな。 2 学校評議員は、校長の求めに じ、学校運営に関し意見を述べ とができる。 3 学校評議員は、当該小学校の 以外の者で教育に関する理解及 見を有する者のうちから、校長 薦により、当該小学校の設置者 嘱する。	
	48名	委員長 5,700円 委員 5,200円 支出総額 670,400円	数ま糊された	(くべつ学園 4回 (E内学園 4回 (ロない学園 4回 (ロカ東学園 4回 (内東学園 4回 (ロッかうるい学園3回	保ううる民等の場所を	す(以下こ の理解、 うる。 战住民等に みを積極的	れ協力 は発見を	ついて、地域の住民及び を「地域住民等」とい をび参画が促進されるよ て、その活動状況に関す 言するとともに、地域住 を把握し、その運営に反	学校教育課 学校教育係
幕別町教育支援委員会		(育支援委員会設  和55年 9 月29日 ・)		障害のある又は特 配慮を必要とする就 定者、児童及び生徒 下「児童生徒等」とい う。)に対して、適 就学の支援を行う。	学予 (以 ハ	昭和55 年10月	無	※参考 学校教育法施行令第189 市町村の教育委員会に うち視覚第2号を除く。) 5 5名(第2号を除く。) 11条の2、第11条の2、第12条の2、第12条の通知を含む。)の通知を含むの保護者の通知をしている。 が第2を含め、ののでは、 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	は、児童生徒等の 第15条(第15条) 第15条第1項項項 第112準と第15名と心 第17ですると 第17ですると 第17ですると と 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第17ですると で 第1ですると で 第1ですると で 第1ですると で 第1ですると で 第1ですると で が ま が ま が ま が ま が よ で ま を ま を ま を ま を ま を ま と の ま と ま と ま と を ま と ま と を ま と ま と を ま と ま と
	20名	委員長 5,700円 委員 5,200円 支出総額 88,400円	3		の障害	その種類、	程度等	、を要する児童及び生徒 等の判断に関し、教育委 調査及び審議を行う。	学校教育課 学校教育係
小中一貫教育・C S 推 進連絡会議		属機関設置条例 年3月19日条例		町の小中一貫教育: む学校教育等につい 審議に関すること。		令和2 年4月	無	※参考 学校教育法第1条 学校教育法第1条 で教教育法律で、義務特別る。 中学学校校、大学教育学校、等教育学校、等教育学校、各年 中等等専門成28年4制に対して、 1年と、1年の一個人のでは、1年ののでは、1年ののでは、1年ののでは、1年ののでは、1年ののでは、1年ののでは、1年ののでは、1年ののでは、1年ののでは、1年ののでは、1年のでは、	を校、で 高等学学校、で を育まなででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
	29名	<ul><li>※各学校運営協議会会長と兼職</li><li>5,700円支出総額</li><li>62,700円</li></ul>	2	旦	一貫着 中一貫	対育等の周	知及で  導入に	F法に関すること、小中 が推進に関すること、小 に関すること、その他小 5 こと。	

附属機関の名称	設置	根拠(条例等)		設置目的		設置 時期	設置義 務の有 無	設置義務の法律等	
	委員数	報酬(R5)		会議開催回数			活動	動内容	担当課係
幕別町いじめ防止対策 推進委員会		じめ防止対策推 例(平成26年12 第23号)	進2月	幕別町いじめ防止 方針に基づく町立の 校及び中学校におけ じめの防止等の対策 効的に行う議及びいまで 事案につい実 に係る事の はなるための調査を行	-小るを査め事確-学い実研の態に	平成27年2月	有	い前がであるとのいったで正設を法明の当時であるというでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	、会正のごうここ 228世、)事に学の係行 校産の と連基め必関も 以及防の織方を 児害 児を と連基め必関も 以及防の織方を 児害 児をと連基め必関も 以及防の織方を 児害 児をと連基め必関も 以及防の織方を 児害 児をとを連基め必関も 以及防の織方を 児害 児を
	4名	委員長 5,700円 委員 5,200円 支出総額 21,300円	1 [	回	の調査	至研究 ごめの事案		対策を実効的に行うため ける重大事態の事実関係	学校教育課 学校教育係
幕別町部活動地域移行 検討委員会	委員会規	活動地域移行検 則(令和 5 年 3 委員会規則第 3	月旦	部活動の地域移行に る準備や諸課題につ の審議に関すること。	いて	令和 5 年11月	無	地方自治法第138条の43 普通地方公共団体は、 定めるところにより、理 関として自合治紛争処理の 議会、調査のための機関を る。ただし、政令でない いては、この限りでない	法律又は条例の 有行機関の附属機 員、審査会、諮問 で置くことができ いる執行機関につ
	10名	委員長 5,700円 委員 5,200円 支出総額 84,200円	2[	П				と係る調査研究 と係る仕組みづくりの検	学校教育課 学校教育係
幕別町義務教育学校開校進備委員会		属機関設置条例 年3月19日条例	一络	義務教育学校の開 向けた準備や諸課題 いての審議に関する と。	につ	令和 5 年12月	無	地方自治法第138条の43 普通地方公共団体は、 定めるところにより、 関として自治紛争処理の 議会、調査会その他の課 又は調査のための機関を る。ただし、政令でない いては、この限りでない	法律又は条例の 有行機関の附属機 員、審査会、諮問 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 はないできる。 とっと。 もないでも。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっ
校準備委員会	9名	委員長 5,700円 委員 5,200円 5,200円 5世紀総額 126,300円	3 [	回	・る・・に・義る義務を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	務教育学校 注 務教育学校 務教育学校 □ること	での校名 での施設 の教育 義務者	て審議を行う。 名、校歌及び校章に関す 及及び設備に関すること 育課程区分及び指導形態 教育学校の開校に向けた ること	学校教育課 総務係

附属機関の名称	設置	根拠(条例等)		設置目的		設置時期	設置義 務の有 無	設置義務の法	注律等
	委員数	報酬(R5)		会議開催回数		<u> </u>	活動	動内容	担当課係
幕別町学校給食セン ター運営委員会				給食センターの適 つ円滑な運営を図る め。		平成10 年4月	無	地方自治法第138条の43 普通お公共団体は、 普通るところにより、 関として自治紛争処理 議会、調査会その他関を 又は調査のための機関を る。ただし、政令で定め いては、この限りでない	法律又は条例の 執行機関の附属機 員、審査会、諮問 で置くことができ いる執行機関につ
	15名	委員長 5,700円 委員 5,200円 支出総額 26,000円	1	П	・学校	を給食に関	する幸	<b>最告及び意見交換</b>	学校給食センター
幕別町社会教育委員会		平成5年3月29日		し要か、というでは、 しまか、すとに会対となった。 を経る。 を経る。 育で、では、 では、 を経る。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	会職 諸 議諮て うを 震法審たに務 計 を問、 た行 の7	昭和24 年	無	社会教育法第15条 都道府県及び市町村に 置くことができる。 平成4年5月27日社会教育制度に 会教育制度にする員会及び 一社会教で委員一の活性化についる状態で として必置にするまでも り。	了文化審議会 社 受告) ド同委員会の会議 っで、ほぼ全国的 であるから、改正
	15名	委員長 5,700円 委員 5,200円 支出総額 332,600円	61	□	社会教事業計ポーツ	女育関係子 十画につい	·算、分 で審議 考につ	育事業報告、令和5年度 含和5年度社会教育関連 義。幕別町文化賞・ス ひいて審議。第7次幕別 り策定。	生涯学習課 社会教育係
	無					不明	無		
地域生涯学習推進委員会	7名	無 ※推進委員会 に補助金とし て支出 支出総額 100,000円	1	□	糠卢		を実施 50,00 50,00	0円	生涯学習課 社会教育係
幕別町児童生徒健全育成推進委員会	幕別町児童生徒健全育成推 進委員会設置要綱(平成11 年6月1日要綱基準等第4号 )			身共に健やかに成長 ために、在学青少年 活指導上、必要な事 ついて研究協議を図 活動の指針を示すと に実践に向けて各関			無	※参考 昭和60年12月議会によ 健全育成推進の町」を 当時、文部科学省の 整備体制」の補助金を受 デル町となった。10~12 は、健全育成推進体制 としてつくられている。 して各4地区から委員がう る。	後決。 「青少年健全育成 だけ、幕別町がモ 2の組織について ぶくりの下部組織 故に推進委員と
	20名	無 ※委員会に交 付金 支出総額 430,000円	3	П				選考・ポスター製作、 5犯カード製作・配布	生涯学習課 社会教育係

附属機関の名称	設置	根拠(条例等)		設置目的		設置 時期	設置義 務の有 無	設置義務の法	(律等
	委員数	報酬(R5)		会議開催回数			活!	動内容	担当課係
生徒指導連絡協議会 (幕別小中分PTA連絡協 議会)	進委員会	童生徒健全育成 設置要綱(平成 要綱基準等第4 <sup>4</sup>	11	地域における児童 の健全育成と生活指: の連絡と協調を密に 指導の充実と三校間 流を深める。	尊面 し、	昭和60年	無	※参考 昭和60年12月議会によ 健全育成推進の町」を譲 当時、文部科学省の「 整備体制」の補助金を受 デル町となった。10~12 は、健全育成推進体制へ としてつくられている。 して各4地区から委員が行	後決。 「青少年健全育成 とけ、幕別町がモ 2の組織について がくりの下部組織 故に推進委員と
	19名	無 ※協議会に交 付金 支出総額 135,000円	1	回	交通	重安全指導	、校夕	<b>卜指導</b>	生涯学習課 社会教育係
生徒指導連絡協議会 (札内地区生活指導連 絡協議会)	進委員会	童生徒健全育成 設置要綱(平成 要綱基準等第4 <sup>1</sup>	11	札内地区の小・中 校が生活指導上必要 項について連絡・協 図り、教育向上の げるとともに、健全 かな教育風土をもっ 区にすること。	な事を 養をあき	昭和60 年	無	※参考 昭和60年12月議会によ 健全育成推進の町」を講 当時、文部科学省の「 整備体制」の補助金を受 がい町となった。10~12 は、健全育成推進体制つ としてつくられている。 して各4地区から委員がう	後決。 「青少年健全育成 とけ、幕別町がモ 2の組織について がくりの下部組織 故に推進委員と
	17名	無 ※協議会に交 付金 支出総額 170,000円	4	回		学校間の情 夏季休業中		奥、生活指導モニター会 見	生涯学習課 社会教育係
生徒指導連絡協議会 (南幕別地域生活指導 連絡協議会)	進委員会		11	南幕別地区の小中市の鼓動生徒の健全上活行連絡 目指し、一切前上の大力 目指し、一切前上の大力 では、一切前に上の がるとと がな教育 に、をも かな教育 区にすること。	成必、をで を要協あ豊	昭和60年	無	※参考 昭和60年12月議会によ 健全育成推進の町」を譲 当時、文部科学省の 整備体制」の補助金を受 デル町となった。10~12 は、健全育成推進体制っ としてつくられている。 して各4地区から委員が行 る。	後決。 「青少年健全育成 とけ、幕別町がモ 2の組織について がくりの下部組織 故に推進委員と
	28名	無 ※協議会に交 付金 支出総額 50,000円	1	□	児童 情報交		全育局		生涯学習課 社会教育係
生徒指導連絡協議会 (忠類地区生活指導連 絡協議会)	進委員会		11	忠類地区の小中学成 鼓動生徒の健全育成 指し、生活指導と、 事項につい向上の し、ともの上、健 もった。 な教育 になもった。 にすること。	を要協あずか	平成18 年	無	※参考 昭和60年12月議会によ 健全育成推進の町」を講 当時、文部科学省の「 整備体制」の補助金を受 がい町となった。10~12 は、健全育成推進体制っ としてつくられている。 して各4地区から委員が行 る。	談決。 「青少年健全育成 とけ、幕別町がモ 2の組織について がくりの下部組織 故に推進委員と
	19名	無 ※協議会に交 付金 支出総額 50,000円	1	回		引巡視、登 ドー配布	下校明	<b>歩の防犯パトロール、防</b>	生涯学習課 社会教育係
草川町・サル野・空巻・乗り		化財保護条例( 25日条例第11号		文化財の保存及びについて教育委員会 について教育委員会 間に応じ、調査審議 る。	の諮	平成8年	無	文化財保護法第190条 都道府県及び市町村の 条例の定めるところによ 保護審議会を置くことが	り、地方文化財
幕別町文化財審議委員 会	E Ø	委員長 5,700円 委員 5,200円 支出総額 21,300円	1	回		写項:町内 7足跡化石		才視察研修(忠類ナウマ 見場)	生涯学習課 社会教育係

附属機関の名称	設置	根拠(条例等)		設置目的		設置 時期	設置義 務の有 無	設置義務の法	注
	委員数	報酬(R5)		会議開催回数		<u>.                                    </u>		動内容	担当課係
幕別町スポーツ推進委	幕別町スポーツ推進委員規 則 (平成23年12月22日教育委員会規則第11号)		町民の健康増進とスポーツの振興を図るため、次の職務を行なう。 ①スポーツの実技指導及び助言を行うこと。 ②スポーツ活動の促進とスポーツ団体の育成を図ること。		昭和36年		スポーツ振興法第19条① 市町村の教予委員会は、おり、スルーツ変更に対したができる。 大きないで、一次では、大きないで、一次では、大きないで、一次では、大きなが、大きないで、一次では、大きないで、大きないで、大きないが、まないが、大きないが、ないが、ためいからないが、からないが、ないが、ためいからないが、ないが、ためいからないが、ないが、ないが、ためいからないが、ないが、ためいからないが、ないかいが、ためいかいが、ためいかいが、ためいかいが、ためいかいが、ためいかいが、ためいかいが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないかいが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、な	、社会的信望が 深い関心を行い である者のとを行っています。 であるものとする ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	
#別可スポーク推進安 員会 (平成23年8月24日スポーツ基本法施行により体育指導委員からスポーツ推進委員となる)			委	関の行うスポーツ行事		(平成 23年)	無	スポーツ基本第32条(①、	当該制の出版を表現では、 当該制の出版を表現では、 当該制の出版を表現では、 当該、 以の出版を表現では、 当該、 以の出版を表現では、 当該、 以の主義を表現では、 当該、 は、
	12名	委員長 5,700円 委員 5,200円 支出総額 311,300円	4	1	指導、 動の推 ニュー	助言、ス 単進とコミ	ポーツ ュニラ の推進	展提供、スポーツの実技 ノ・レクリェーション活 ティスポーツの振興、 韭、総合型地域スポーツ	生涯学習課 社会体育係
幕別町図書館協議会	(令日2 11号) ・加 発別 ・加 規 り の り り り り り り り り り り り り り り り り り		第 参会28)月	図書館の利用啓発 係る調査・研究及び 館事業の推進に関する と。	図書	令和2 年4月	無	※ 答言 ときる会とく地 公 館 に 図ときる会との 第	図書館協議会を関館で、 は、 数では、 は、 数では、 は、 数では、 は、 数では、 は、 数では、 で、 の、
	10名	委員長 5,700円 委員 5,200円 総支給額 121,100円	3 [					官事業及び地域住民の読 対組への助言、評価。	図書館図書係

<sup>※</sup> 報酬、会議開催回数、活動内容は令和5年度の状況

## 第2章

第6期幕別町総合計画の基本計画に 基づく評価

教育費

※教育委員会関係分のみ抜粋

						担当部署 教育			育部学校教育	課	番	号	272	
科	皿	会計	一般会計	款	10	教育費	項 1 教			教育総務費 目		2 事務局費		務局費
車	***	<b>44</b> 本本 4	忩務事務事業							事 業 期	間		•	~
争伤手	未石	<b>教</b> 月和	<b>忍伤争伤争未</b>							事務事業の	分類		義務的	勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等の	名称	幕別町教育委員会	事務原	<b></b>	規則					
総合詞	計画		基本目標(章		基本計	基本計画(節)				É	要施策	策		
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで信	i まいる	2節 「生きる力」	を育む学	校教育	の推進	2	小中	学校教	枚育の	充実
SDGs0	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	•									

### ◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしてい るか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>~教育委員会事務局及び教育関連団体等 <意図>~円滑な事務局運営	今年度の	<ul><li>教育長及び事務局職員の会議等出席に伴う旅費</li><li>事務局の運営に係る経費(参考図書、新聞等購</li></ul>
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	会議等出席に伴う旅費の支出、複写 機の借り上げ、関係機関への負担金 支出や補助金交付		読料、複写機借上料) ・教育関連団体等への負担金及び補助金

#### ◎実施結果 (Do)

	(50)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
活動指標 (実施した事 業の活動量を	1	_	目標 実績	-	_	-	_	_
示す指標)			達原	<b>艾</b> 率				
成果指標			目標		-	-	-	-
(対象にどのような効果が	1		実績	_	-	_	_	
あったか示す	•		達原	<b>戈</b> 率				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				

(単位:円) 令和5年度(決算) 令和3年度(決算) 令和4年度(決算) 項 目 令和6年度(予算) 11, 615, 000 合計 8,071,854 7, 870, 331 11, 164, 939 報酬 報酬 報酬 報酬 420,000 旅費 635,000 旅費 73, 790 34, 280 旅費 365, 924 旅費 コスト 事業費 内訳 需用費 311, 262 需用費 310, 718 需用費 307, 480 需用費 314,000 1,385,273 使用料及び賃借料 1, 172, 090 使用料及び賃借料 1, 285, 094 1, 288, 000 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 負担金補助及び交付金 6,301,529 負担金補助及び交付金 6, 353, 243 負担金補助及び交付金 9, 206, 441 負担金補助及び交付金 8, 958, 000 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 417, 670 その他特財 第12地区教科書採択教育委員会協 (その他特財の内容) 議会負担金 7, 870, 331 10, 747, 269 一般財源 8, 071, 854 11, 615, 000

◎評価 (Che	, or o			評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)									
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	,	はい: 1点						
	サービス利用者や対象者にいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把技	屋できていない場合は	はい: 1点						
	予算の執行に当たり、複数の職員によって確認するなど、適切な管理 「妥当性」の評価視点 運営を行っている。 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	活動指標を設定することが困難であることから、評価対象としていない。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	 ますか。	はい:0点						
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点						
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
	評価の理由	予算の執行に当たっては、複数の職員によって事業の効率性を確認しており、一定の評価ができる。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						

現状と課題		前年周	度の評価結果	
現状は適切に事業が運営されているが、今後も本事業の執行について不必要	妥当性	高い	評価	
な部分の有無を精査し、より効率的な事業運営に努めていく必要がある。また、各団体への補助金等については事務事業評価による評価結果を踏まえ、	有効性	普通	現状どおり継続	
必要に応じ見直しを検討する必要がある。	効率性	やや高い	現仏 このり 秘税	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課) 	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		今後も本事業の執行について不必要な部分の有無を精査し、より効率的な事 業運営に努めていく。	

							担当部署 教育				育部学校教	育課	番	号	273
科	田	会計	一般会計	款	10		教育費	項 1 教育総務費 目 2 4				事	孫局費		
事務事業名 会計年度任用職員給料等支払事務事業 (教育)									•						
争伤手	務事業名 会計年度任用職員結科等文払事務事業(教育) 事務事業の分類 内部管理事業										理事業				
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称	幕別時	町会計年度	任用職	員の給	5与及7	び費用弁償	に関す	る条例	IJ	
総合	計画		基本目標(章	)			基本計	画(節	)			Ė	要施第	策	
の位置	<sup>7</sup> [置付け   1章   協働と交流で住まいる   5節   効率的で健全な行財政の運営   1   行政組織・機構								機構の	D改革					
SDGs0	位置付け	ĵ	質の高い教育をみ	んなに	=		•			•		•	•	•	

### ◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>〜会計年度任用職員 <意図>〜適正な給与支払い事務や その他管理事務執行	今年度の	・出勤簿の適正管理・確認 ・給与支払い事務
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	<ul><li>毎月の出勤簿チェック</li><li>給与支払い事務</li><li>賞与支払い事務</li><li>人件費の予算、決算事務</li><li>公務災害の事務処理</li></ul>	取組内容	<ul><li>・賞与支払い事務</li><li>・人件費の予算、決算事務</li></ul>

#### ◎実施結果 (Do)

<b>シス</b> 心而不	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
活動指標		_	目標		_	ı	_	_
(実施した事業の活動量を	1		実績		-	ı	-	
示す指標)			達用	<b>ず率</b>				
成果指標			目標		-	-	-	-
(対象にどのような効果が	1		実績	] _	_	-	-	
あったか示す	·		達用	<b></b>				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				

										(丰位:11)
	項目		令和3年度	隻 (決算)	令和4年原	隻 (決算)	令和5年原	隻 (決算)	令和6年度	隻 (予算)
		合計	20, 451, 644		20, 888, 131		22, 078, 155		24, 094, 00	
			報酬	14, 434, 126	報酬	14, 746, 184	報酬	15, 270, 836	報酬	16, 381, 000
コス	事業費		職員手当等	2, 695, 081	職員手当等	2, 753, 363	職員手当等	3, 397, 590	職員手当等	3, 470, 000
٢		内訳	共済費	2, 934, 057	共済費	2, 975, 284	共済費	3, 009, 153	共済費	3, 730, 000
			旅費	388, 380	旅費	413, 300	旅費	391, 980	旅費	504, 000
			負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	8, 596	負担金補助及び交付金	9, 000
	国道支出金			450, 352		450, 352		450, 352		450, 000
	(国道支出							スクールソーシャルワーカー活 用事業道委託金		ャルワーカー活
	地ブ	 <b>方</b> 債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他特財									
	(その他特	(その他特財の内容)								
	一般	財源		20, 001, 292		20, 437, 779		21, 627, 803		23, 644, 000

	·	評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。								
	サービス利用者や対象者にいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把持	屋できていない場合は	はい: 1点					
	評価の理由	会計年度任用職員の任用及び給与の支給は、常勤職員を補助することにより、一定の行政サービスの質を担保する手段として妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっています。	٥٠°.	いいえ: 0点					
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	活動指標を設定することが困難であることから、評価対象としていないが、常勤職員の補助を行う職員として有効に活用されている。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がで	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	会計年度任用職員の任用及び給与の支給については、必要とする業務 内容を熟慮し、必要最低限の人数及び勤務時間で配置しており、効率 性は高い。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
			- 0 - 三 / 二 / 十 円						

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
現状は会計年度任用職員の適正な配置及び適切な給与体系を維持していると 考えるが、今後も業務の整理や組織体系の見直しを含めて検討を続ける必要 がある。	有効性	普通	現状どおり継続			
	効率性	高い	がえてのりを変			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		今後も引き続き業務の整理や組織体系の見直しを含めて検討を続けるととも に、円滑な事業執行に努める。	

								担当	部署	教育	育部学	校教育	育課	番	号	274
科	田	会計	一般会計	款	10	孝	<b>教育費</b>	項	1	教	育総務	費	目	2	事	孫局費
車数車	幸々	学技艺	<b>3</b>	华							事	業期	間	R1	•	•
争伤手	事業名 学校運営協議会運営事業 事務事業の分類 義務的事業											勺事業				
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等の	2名称	学校教	<b>対育法、幕</b>	別町学	校運営	協議:	会規則					
総合	計画		基本目標(章	)			基本計	画(節	)				È	要施	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	「生きる力」	を育む	校教育	の推進	2		小中	学校教	教育の	充実			
SDGs0	位置付け	j	質の高い教育をみ													

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>学校運営協議会 <意図>地域の力を学校運営に生か し、社会に開かれた学校経営を目的 とする。		○学校運営協議会の実施 ○小中一貫・GS推進連絡会議の実施
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	学校運営協議会を設置し、各小中学校と地域の共同で活動を行う。また、各学園の取り組みを通信で配信し、町民へ周知する。	取組内容	○乗入授業や中学校登校等の実施 ○小中一貫・CS通信の発行

◎実施結果 (Do)

◎美肔結果	(υο)							_
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
活動指標		学校運営協議会の設置	目標	学園	6	6	6	5
(実施した事業の活動量を	1	子牧廷名励磁会の改造	実績	于图	6	6	6	
示す指標)			達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
		  小中一貫教育・CS推進連絡会議の開催	目標	回	2	2	2	3
	1	7.4 負款有 00征延延船会磁切開催	実績	П	2	2	2	
	'		達用	<b>戊率</b>	100.0%	100.0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	378, 150	528, 760	567, 395	
成果指標		小中一貫・CS通信の発行	目標	回	12	12	12	12
(対象にどの ような効果が	2	うでで、	実績		12	12	12	
あったか示す	_		達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	63, 025	88, 127	94, 566	
		  地域学校協働本部の設置	目標	箇所	5	5	5	5
	3		実績	回加	1	1	2	
	J		達用	戊率	20.0%	20. 0%	40. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	756, 300	1, 057, 520	567, 395	

	項目		令和3年度	<b>ξ(決算)</b>	令和4年度	度 (決算)	令和5年原	度 (決算)	令和6年度	€(予算)
		合計		756, 300		1, 057, 520		1, 134, 790		1, 493, 000
コス	市光弗		卡姆姆	435, 400	栖婦	701, 460	報酬	733, 100	報酬	1, 007, 000
۲	事業費	内訳	旅費	70, 900	旅費	106, 060	旅費	151, 690	90 1,4 00 報酬 1,0 90 旅費 2 00 <sup>負担金補助及び交付金</sup> 2	236, 000
			負担金補助及び交付金	250, 000	負担金補助及び交付金	250, 000	負担金補助及び交付金	250, 000	負担金補助及び交付金	250, 000
	国道 3 (国道支出	支出金 金の内容)								
財源	地ブ (地方債									
		也特財 財の内容)								
	一般	財源		756, 300		1, 057, 520		1, 134, 790		1, 493, 000

◎評価 (Ch		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の: 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点						
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか	0	はい: 1点						
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)									
	評価の理由 地域の力を学校経営に生かすため、事業の妥当性がある。 「妥当性」の評価視点 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点						
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	開かれた学校運営を目指す目的で実施しているため、事業の有効性がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	いますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点						
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点						
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
	評価の理由	学園規模に応じた運営委員による活動が行われている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題		前年原	度の評価結果	
学校運営協議会の体制が確立し、年間サイクルが明確となり、全学園で熟	妥当性	やや高い	評価	
議・取組が進んでいる。札内東学園では、地域学校協働本部が定期的に活動が行われ、また、糠内学園では地域学校協働本部が令和5年度に設置されたところである。今後、各学園において、地域にどのようなことを担ってもら	有効性	やや高い	現状どおり継続	
いたいか明確するための議論が必要である。	効率性	高い	近八〇のり配売	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	۸	地域とともにある学校づくりを進めるためには、地域の力が必要であることから、各学園の学校運営協議会を通じて、地域に各種活動の積極的な情報発信を行う。 また、小中一貫・CS推進連絡会議において、各学園の課題整理や情報交換を行い、各学園の特色を生かした学校経営に繋げていく。	

								担当	部署	教育	育部学	交教育	課	番	号	275
科	田	会計	一般会計	款	10	教育費 項 1					育総務	費	目	2	事	務局費
車数車	李夕	数 套 3	支援委員会運営事	华							事	美 期	間	H27	^	,
争伤手	未石	秋月ノ	<b>义饭女只</b> 女连五争			事務事業の分類 義務的事業					的事業					
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別町	「教育支援 <b>3</b>	5員会	設置条	例:						
総合	計画		基本目標(章	)			基本計画	画(節	)				Ì	要施策	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	「生きる力」	を育む学	校教育の	の推進	2		小中	学校教	教育の	充実			
SDGs0	DGsの位置付け 質の高い教育をみんなに															

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>小学校児童、中学校生徒 <意図>支援を必要としている児童 生徒に対し、個に応じた支援を目的 とする。	今年度の	
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	適切な就学指導が図られるよう、早期からの教育相談・支援や就学後の一貫した相談支援体制の充実を図る。	取組内容	○幕別町教育支援委員会の開催 

◎実施結果 (Do)

<b>シ</b> 大心心木	(00)								
目標指標		上段/指標名		単位	今和3年度	令和4年度	<b>今和5年度</b>	令和6年度	
1 1 1 1 1 1		下段/算式(必要な場合のみ)		+	13/11/0 / 7/2	1714 1 1/2	13-11 0 1 72	(見込み)	
活動指標					3	3	3	3	
(実施した事業の活動量を	1	<b>教育文版安貞云の開催回数</b>	実績		3	3	3		
示す指標)			達用	戓率	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標		判字旧奇生往粉	目標		-	1	-	_	
(対象にどの	1	1	判定児童生徒数 実績		] ^	79	95	68	
ような効果が あったか示す				戓率					
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	2, 094	1, 535	2, 129		

							-			(辛四.11)
	項目		令和3年	度 (決算)	令和4年原	度 (決算)	令和5年	度 (決算)	令和6年度	隻 (予算)
		合計		165, 440		145, 830		144, 760		300, 000
コスト	事業費	内訳	報酬	93, 600	報酬	83, 200	報酬	88, 400	報酬	167, 000
· ·		アオがく	旅費	71, 840	旅費	62, 630	旅費	56, 360	旅費	133, 000
		支出金 金の内容)							167,000	
財源		方債 (の内容)								
		也特財 財の内容)								
	一般財源			165, 440		145, 830		144, 760		300, 000

◎評価 (Ch	,	評価項目		評価							
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点							
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の: 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点							
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点							
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。										
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)										
	評価の理由	児童生徒の個々に応じた支援を行うため、事業の妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点							
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。										
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。										
	評価の理由	早期からの教育相談により、適切な就学支援が行われているため、事 業の有効性がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)							
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて「	いますか。	はい: 1点							
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点							
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点							
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点							
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点							
	評価の理由	専門部会員による所属訪問・調査を事前に行うことで、教育支援委員 会での判定、就学後の一貫した支援体制が取れている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							

現状と課題	前年度の評価結果						
判定児童生徒数が増加していく傾向の中で、保護者ニーズの多様化に対応す	妥当性	高い	評価				
るため、保健・医療・福祉等の関係機関との連携をより一層強化する。 また、新入学児童の保護者への丁寧な説明が必要となることから、保育士等	有効性	やや高い	現状どおり継続				
への制度理解を図る研修を行う必要がある。	効率性	高い	7 現仏とおり極枕				

方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	A	適切な就学指導が図られるよう、早期からの教育相談・支援や就学後の一貫 した相談体制のより一層の充実を図っていく。	

						担当部署 教育				育部学校教育課			番	号	276	
科	目	会計	一般会計	款	10	持	教育費	項 1 教			育総務費 目		目	2	事	務局費
事務事業名いじめ防止対策推進委員会運営事業									事 業 期 間 H20			H26	^	,		
事務事業名しいしめが正対東推進安員会連呂事業								事務事業の分類 義務的事					的事業			
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等の	名称	幕別田	けいじめ防」	上対策	推進委	員会	条例					
総合	計画		基本目標(章	)			基本計員	:計画(節) 主要施策					策			
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで住	Eまいる	2節	「生きる力」	の推進	2	小中学校教育の充実				充実		
SDGs0	O位置付け	j	質の高い教育をみ	んなに	-											

◎事業概要	(PI	lan)

事業目的		<意図>いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対策を行うこ	今年度の	
事業内容	段としてどのような活動	小学校及び中学校におけるいじめの 防止等の対策を実効的に行うための 調査研究及び審議を行う。	取組内容	○幕別町いじめ防止対策推進委員会の開催

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		下段/算式(必要な場合のみ)						(兄込み)
活動指標		  いじめ防止対策推進委員会の開催回数	目標		1	1	1	2
(実施した事 業の活動量を	1	0.000的亚州采旧定安县公内旧画数	実績		1	1	1	
示す指標)			達用	<b>戊率</b>	100.0%	100.0%	100.0%	
		  各小中学校のいじめの認知件数	目標	件	_	-	_	-
	1		実績	- 11	28	46	184	
			達用	<b>述率</b>				
- N - M - M - M - M - M - M - M - M - M		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	1, 078	580	202	
成果指標 (対象にどの		  各小中学校のいじめの重大案件発生数	目標	件	-	-	-	-
ような効果が	2	11777710000000000000000000000000000000	実績		0	0	0	
あったか示す 指標)			達用	<b>戊率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト				
			目標	件				0
	3		達用	戓率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト				

										(井田・11)	
	項目		令和3年	度 (決算)	令和4年	度 (決算)	令和5年	度 (決算)	令和6年度(予算)		
		合計		30, 190		26, 700		37, 230		145, 000	
コスト	事業費	内訳	報酬	16, 100	報酬	16, 100	報酬	21, 300	報酬	86, 000	
· ·			旅費	14, 090	旅費	10, 600	旅費	15, 930	旅費	59, 000	
		支出金 金の内容)									
財源		方債 (の内容)									
	その付 (その他特	その他特財 (その他特財の内容)									
	一般財源			30, 190		26, 700		37, 230		145, 000	

		評価項目		評価							
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点							
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点							
	受益者負担の考え方は適正ですか。										
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	>	はい: 1点							
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)										
	評価の理由	いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処等に取組むた め、事業の妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。										
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。										
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。										
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。										
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。										
	評価の理由	些細なことでも児童生徒の様子からいじめの報告があったため、令和 4 年度から比べて件数が多いものの、早期対応により、重大案件に結び付いていない。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)							
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてし	いますか。	はい: 1点							
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がī	可能となりますか。	いいえ: 1点							
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ: 1点							
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点							
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点							
	評価の理由	いじめの未然防止や課題解決に向けて、児童生徒や保護者に対する啓 発活動や関係機関と連携した取組等を実施していることから、事業の 効率性がある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							

現状と課題	前年度の評価結果							
些細なことでも児童生徒の様子からいじめを感知し、早期発見・早期対応を	妥当性	高い	評価					
徹底することで、重大案件とならないよう学校へ指導している。重大案件が 発生した場合は本事業により速やかに調査を実施する。 また、発見のしにくいSNS等によるいじめを見過ごすことがないよう、早期発	有効性	高い	現状どおり継続					
見に努めていく必要がある。	効率性	やや高い	現仏とおり極枕					

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃 止 E:事業全体を休・廃止	_	今後も引き続き、学校・家庭・地域・関係機関などと連携を図り、いじめの 未然防止、早期発見・早期解消に向けた取組をより一層充実させていき、い じめから児童生徒を守る取組を推進していく。	

						担当部署 教育				育部学校教育課			番	号	277
科	Ш	会計	一般会計	款	10	教育費	項	項 1 教			育総務費 目		2	2 事務局費	
<b>車</b>	一学夕	魅力力	よろ草歩づく 川支:	医車場	¥					事	業 期	間	H31	-	~
事務事業名を助力ある高校づくり支援事業								事務事業の分類 政策的					勺事業		
実施	2 施 根 拠 実施根拠となる法令・条例等の名称														
総合	画信		基本目標(章	)		基本	基本計画(節)					主要施策			
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで化	主まいる	2節 「生きる	の推進	4	高等	学校教	育・特	別支援	学校の支援		
SDGs	位置付け	j	質の高い教育をみ	られるまち	づくり	」を									

### ◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>〜町内高等学校 <意図>〜町内教育環境維持のため、町内高等学校を存続させる。	今年度の	・中札内養学校幕別分校地域協力会補助金:地域連携した教育活動や学校PR活動等に関わる、地域の特別支援教育への理解と啓発に係る費用について補助
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	生徒数維持のため各校の特色ある活 動に対して補助した。	取組内容	・幕別清陵高等学校教育振興会補助金:キャリア教育の推進や高大連携事業の推進、介護学習の推進、教育活動へのパス運行補助、部活動支援に係る補助、広報・学校案内等の生徒募集活動に係る補助

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		下段/算式(必要な場合のみ)		1	13411 0 175	1714 1 1/2	13/11/5 1/2	(見込み)
		幕別清陵高校入学者数	目標	ı	120	120	120	120
江新北井	1	帝州月陵向仪八十日数 	実績	^	114	88	110	
活動指標(実施した事			達用	戓率	95. 0%	73. 3%	91. 7%	
業の活動量を 示す指標)	2	  中札内高等養護学校幕別分校入学者数	目標		16	16	16	16
		中化的同节食设于仅希加力权八子有效			10	5	12	
			達用	戓率	62. 5%	31.3%	75.0%	
	1	幕別清陵高校生徒数			360	360	360	360
		一一一种	実績	\ \	302	274	293	
成果指標				戓率	83. 9%	76. 1%	81.4%	
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	25, 511	36, 868	35, 345	
あったか示す		中共中享等姜莲学拉草则公拉生结物	目標	ı	48	48	48	48
指標)	2	中札内高等養護学校幕別分校生徒数		^	39	30	26	
			達用	<b></b>	81.3%	62. 5%	54. 2%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	197, 548	336, 729	398, 306	

						i	_		_	( <del>1</del>   1 · 1 · 1 )
	項目		令和3年度	令和3年度(決算)		と (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年度(予算)	
コス	合計 事業弗			7, 704, 386		10, 101, 868		10, 355, 952		10, 356, 000
۲	事業費	内訳	負担金補助及び交付金	7, 704, 386	負担金補助及び交付金	10, 101, 868	負担金補助及び交付金	10, 355, 952	負担金補助及び交付金	10, 356, 000
	国道	支出金								
	(国道支出金の内容)									
	地力	 方債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他特財 (その他特財の内容)			7, 704, 386		10, 101, 868		10, 355, 952		10, 356, 000
			まちづくり基金繰入金		企業版ふるさと寄附金、まちづくり基金繰入金		まちづくり基金繰入金		まちづくり基金繰入金	
	一般	財源		0		0		0		0

◎評価 (Che	eck)							
		評価項目		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適正ですか。							
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		いいえ:0点				
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把技	屋できていない場合は	はい: 1点				
	評価の理由	町内の教育環境を維持するとともに、若い年代を中心とした活気あるまちづくりを行うため、幕別清陵高校、中札内高等養護学校幕別分校の魅力を高めるための補助金を支出する本事業の内容は妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますが	<i>ځ</i> ۰.	いいえ:0点				
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	幕別清陵高校、中札内高等養護学校幕別分校の入学者数は毎年、定員 を下回っているため、事業の成果に繋がっておらず、有効性を高める 取組が必要である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてる	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がで	可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ: 1点				
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点				
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	幕別清陵高校、中札内高等養護学校幕別分校が本事業を活用して行う 事業内容、補助金額は各校と協議して定められており、効率性につい ても十分考慮されている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				

現状と課題	前年度の評価結果					
現状は事業として有効であると考えるが、今後の社会情勢にあわせて事業の	妥当性	やや高い	評価			
目的や内容を随時見直していく必要がある。また、入学者数の確保に向けた方策に取り組むため、高校との更なる協議を踏まえ、ニーズ把握と課題のブ	有効性	やや高い	現状どおり継続			
ラッシュアップに早急に努める。	効率性	やや高い	がえてのりを変			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	В	今後も幕別清陵高校、中札内高等養護学校幕別分校の入学者数確保に向けて、両校の魅力を高めるために必要な支援を継続する。	

								担当部署教			育部学校教育課			番	号	278
科	目	会計	一般会計	款	10		教育費	項	1	教	育総務費 目		2	哥	孫局費	
車数車	***	<b>攸学</b>	5. 经资金态付重要								事	業期	間	H27	•	•
事務事業名《修学支援資金交付事業》												事務事業の分類		政策的事業		勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称	幕別	町修学支援	資金条 <sup>。</sup>	例、幕	別町作	多学 🤇	支援資:	金支給	規則		
総合	計画		基本目標(章	)			基本計画(節)				主要施策					
の位置	付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる				2節	節 「生きる力」を育む学校教育の推進			の推進	4	高等	学校教	育・特	別支援	学校の支援
SDGs	位置付け	貧困をなくそう 質の高い					質の高い教	育をみ	んなに	_						

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>経済的理由により修学が困難な生徒 <意図>教育の機会均等に寄与することを目的とする。	今年度の	
事業内容		町内に保護者または高校生本人が居住している場合に、住民税所得割の課税世帯かつ世帯収入が生活保護対比1.30倍未満の場合に支援を行う。	取組内容	○修学支援資金の交付

◎実施結果 (Do)

<b>シ</b> 夫心や未	(00)							
目標指標		上段/指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
디 1차 1日 1차		下段/算式(必要な場合のみ)		丰位	可和0千皮	可和十十尺	が作り十尺	(見込み)
活動指標		修学支援資金認定者数	目標	ı	-	ı	_	-
(実施した事業の活動量を	1		実績	^	24	16	17	
示す指標)			達原	<b>戊率</b>				
成果指標				%	-	1	-	-
(対象にどのような効果が	1			90	33. 3	30. 2	27. 9	
あったか示す	<b>'</b>			戓率			·	
指標)				:りコスト	70, 592	59, 828	70, 785	

									-	T I - 1 37
	項目		令和3年度	(決算)	令和4年度	(決算)	令和5年度	(決算)	令和6年度	(予算)
コス	事業費	合計		2, 350, 700		1, 806, 800		1, 974, 900		2, 567, 000
+	争未貸	内訳	負担金補助及び交付金	2, 350, 700	負担金補助及び交付金	1, 806, 800	負担金補助及び交付金	1, 974, 900	負担金補助及び交付金	2, 567, 000
国道		支出金								
	(国道支出金の内容)									
	地方債 (地方債の内容)									
財源										
		その他特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		2, 350, 700		1, 806, 800		1, 974, 900		2, 567, 000

		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
妥当性	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定のa合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい:1点					
	受益者負担の考え方は適	受益者負担の考え方は適正ですか。							
	社会情勢の変化など時の紹	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		はい: 1点					
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)								
	評価の理由	町ホームページやSNSに加え、十勝管内の高校に制度周知用チラシを配布するなどし、積極的に周知を図っている。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点					
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	北海道公立高校生等奨学給付金制度及び奨学のための給付金(高校 生等奨学給付金)制度で対象とならない世帯に対し町が支援している ものであるため、事業の有効性が高いが、事業の周知方法を工夫する 必要がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	既存事業に充当できる補助	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてし	ハますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点					
	評価の理由	給付単価は北海道公立高校生等奨学給付金制度及び奨学のための給付金(高校生等奨学給付金)制度に準じて、毎年度見直しを図っている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題		前年的	度の評価結果	
北海道公立高校生等奨学給付金制度及び奨学のための給付金(高校生等奨	妥当性	高い	評価	
学給付金)制度の支給内容を鑑みながら、今後も適切な支給額の改正が必要である。 また、多くの方に制度を知ってもらうために周知方法を工夫する必要があ	有効性	高い	現状どおり継続	
5.	効率性	やや高い	→元1人 ○ の り 和生形に	

	方向性区分		実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	北海道が実施する北海道公立高校生等奨学給付金若しくは奨学のための給付金(高校生等奨学給付金)は住民税非課税世帯が対象となっており、当該制度で対象とならない世帯を町が支援することで、保護者の経済的負担軽減に繋がっているが、多くの方に制度を知ってもらうため、より効果的な周知方法を検討する必要がある。	

							担当	部署	教育	育部学校教	育課	番	号	279
科目	会計	一般会計	款	10	ą	教育費	項	1	教	育総務費	目	2	哥	事務局費
<b>車</b>	数 答	禾吕仝吏农巳继共	告田主	李						事業	月間		•	~
争伤争未在	事務事業名教育委員会事務局維持管理事業									事務事業の	の分類	施言	<b>设維持</b>	管理事業
実施根拠	西根 拠 実施根拠となる法令・条例等の名称													
総合計画		基本目標(章	)		基本計画(節)			主要施策						
の位置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで住	Èまいる	2節	「生きるカ」	を育む学	校教育	の推進	3	教	育施語	设の整	備
SDGsの位置付け 質の高い教育をみんなに						•							•	

### ◎事業概要 (Plan)

事業 目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>事務局管理の事務室及び公 用車(6台) <意図>コスト削減を念頭においた 維持管理	今年度の	<ul><li>教育委員会事務局維持管理</li><li>需用費:事務用品の購入、公用車の修繕、燃料代、事務所光熱水費等</li></ul>
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	教育行政遂行に支障がないよう、事 務室及び公用車の維持管理を行って いる。	取組内容	<ul> <li>・役務費:公用車車検手数料等</li> <li>・使用料及び賃借料:役場本庁舎とつなぐ配線用の電柱使用料</li> <li>・公課費:公用車自動車重量税</li> </ul>

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	<b>今</b> 和 5 年 使	令和6年度
다 1차 1 년 1차		下段/算式(必要な場合のみ)		丰四	が出る土皮	可和十十尺	可和し千皮	(見込み)
活動指標			目標		-	-	-	-
(実施した事業の活動量を	1		実績		-	-	-	
示す指標)			達月	戓率				
成果指標			目標		_	-	_	_
(対象にどのような効果が	1		実績	_	-	_	-	
あったか示す	·		達月	戓率				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	-りコスト				

									_	(単位:円)
	項目		令和3年度	を (決算)	令和4年度	き (決算)	令和5年度	隻 (決算)	令和6年度	を (予算)
		合計		5, 577, 691		3, 449, 429		5, 316, 415		4, 049, 000
			需用費	2, 603, 847	需用費	2, 568, 197	需用費	2, 687, 365	需用費	2, 841, 000
			役務費	842, 125	役務費	753, 512	役務費	716, 130	役務費	1, 011, 000
コスト	事業費	内訳	委託料	33, 000	委託料	33, 000	委託料	35, 200	委託料	39, 000
, i		内訳	使用料及び賃借料	7, 920	使用料及び賃借料	7, 920	使用料及び賃借料	7, 920	使用料及び賃借料	8, 000
			備品購入費	1, 994, 999	備品購入費	0	備品購入費	1, 760, 000	備品購入費	0
			公課費	95, 800	公課費	86, 800	公課費	109, 800	公課費	150, 000
	国道。	5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
	そのfl	也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		5, 577, 691		3, 449, 429		5, 316, 415		4, 049, 000

◎評価(Ch	eck)								
		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の <sup>3</sup> 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		はい: 1点					
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把	握できていない場合は	はい: 1点					
	評価の理由	本事業は教育委員会の業務遂行のために必要な必要最低限の経費を支 出する事業であり、事業内容は妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行ってい ですか。	る事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・	重複した事務事業はない	はい: 1点					
有効性	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	教育委員会の業務遂行のために必要な経費の支出であることから、本 事業の有効性は高い。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	本事業の遂行にあたっては効率性を重視して行っている。なお、電子 化等の事務改善により本事業のコスト削減を行う余地はあるものの、 直ちにできるものは少ない。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題		前年原	度の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
現状は無駄を省いた事務室及び公用車の管理に努めているが、今後も本事業 のコスト削減について必要な検討を行っていく必要がある。	有効性	高い	現状どおり継続	
	効率性	やや高い	が入しのり性が	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	A	今後も事務室及び公用車の管理について必要なコストの削減に努めていく。	

								担当	部署	教育	育部学校	を教育	課	番	号	280
科	目	会計	一般会計	款	10	Į.	教育費	項	1	教	育総務費	ŧ	目	3	教	育財産費
車数車	= 学夕	学坛	<b>教育施設維持管理</b>	車業							事 業	期	間		^	•
争伤手	未石	一次?	9. 月心改胜行台生	尹禾							事務事	業の	分類	施記	设維持	管理事業
実施	根拠	<b>支拠</b> 実施根拠となる法令・条例等の名称														
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)				主要施策						
の位置	計付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	2節	「生きる力」	を育む学	校教育(	の推進	3		教	育施討	役の整	備
SDGs0	の位置付け 質の高い教育をみんなに					住み続けられるまちづくりを			つくる責任つかう責任							

◎事業概要 (Plan)

		<対象>~町内小中学校、教員住宅などの学校教育施設 <意図>~円滑な学校運営のため、施設の維持管理を行う。	今年度の	○学校教育施設の機械設備、給排水設備、電気設備、内装・外装関係などの営繕を行った。 ○修繕料: 12,354,572円 修繕件数内訳(全157件) 機械設備: 26件、給排水設備:33件、電気設備:
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	故障、老朽化した施設に対して緊急 性に応じて営繕を行う。		31件、内装:50件、外装:9件、その他:8件 〇補修工事:9,545,218円 補修工事件数内訳(全54件) 環境整備:16件、設備:7件、内装:18件、外 装:12件、その他:1件

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
口标扣标		下段/算式(必要な場合のみ)		中心	サ和る牛皮	71441及	サ和り牛皮	(見込み)
		  学校施設の経常的な修繕料	目標	Е	9, 000, 000	9, 000, 000	9, 000, 000	9, 000, 000
活動指標	1	子文地及の作品がなら信仰	実績		12, 960, 504	11, 476, 144	12, 354, 572	
(実施した事		目標は当初予算額	達用	戓率	144. 0%	127. 5%	137. 3%	
業の活動量を 示す指標)		  学校施設の経常的な補修工事費	目標		5, 000, 000	5, 000, 000	5, 000, 000	8, 000, 000
ハ 9 1日 (赤 /	2	子校施設の経帯的な構修工事員	実績	1 1	7, 388, 500	8, 708, 084	9, 545, 218	
		目標は当初予算額	達用	<b>或率</b>	147. 8%	174. 2%	190. 9%	
			目標	件	197. 667	184. 000	166. 000	159. 000
	1	学校施設の経常的な修繕件数 	実績	1111	172. 000	148. 000	157. 000	
	•	目標は過去3カ年の平均	達月	<b></b>	87. 0%	80. 4%	94. 6%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	207, 482	236, 735	338, 254	
成果指標		  学校施設の経常的な補修工事件数	目標	件	55	51	42	47
(対象にどの ような効果が	2	子牧池改の柱市のな神修工事件数	実績		37	50	54	
あったか示す 指標)	_	目標は過去3カ年の平均	達用	戓率	67. 3%	98. 0%	128. 6%	
1日1末/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	964, 512	700, 736	983, 443	
		  教員住宅入居者数(年度末)	目標	戸	71	71	71	68
	3	从只在七八泊省数(十尺不)	実績		31	30	27	
	3		達用	戓率	43. 7%	42. 3%	38.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	1, 151, 192	1, 167, 894	1, 966, 887	

	項目		令和3年度	₹(決算)	令和4年度	き (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年度	₹(予算)
		合計		35, 686, 939		35, 036, 810		53, 105, 948		39, 419, 000
			需用費	13, 468, 090	需用費	12, 064, 920	需用費	12, 836, 041	需用費	9, 602, 000
			役務費	4, 572, 946	役務費	4, 432, 816	役務費	4, 495, 952	役務費	4, 078, 000
コス	古光串		委託料	7, 138, 355	委託料	7, 234, 040	委託料	7, 158, 492	委託料	7, 338, 000
<b> </b>	事業費	内訳	使用料及び賃借料	249, 590	使用料及び賃借料	285, 010	使用料及び賃借料	7, 883, 201	使用料及び賃借料	8, 000, 000
			工事請負費	7, 388, 500	工事請負費	8, 708, 084	工事請負費	9, 545, 218	工事請負費	8, 000, 000
			原材料費	1, 486, 908	原材料費	1, 327, 150	原材料費	1, 473, 054	原材料費	1, 500, 000
			備品購入費	1, 382, 550	備品購入費	984, 790	備品購入費	9, 713, 990	備品購入費	901, 000
	国道	 支出金						8, 594, 000		
	(国道支出	金の内容)					学校保健特別対策 助金など	<b>賽事業費国庫補</b>		
	地ブ	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他特財			4, 813, 650		4, 473, 660	4, 399, 430			6, 682, 000
	(その他特	財の内容)	建物貸付収入	など	建物貸付収入など		建物貸付収入	など	建物貸付収入など	
	一般	財源		30, 873, 289		30, 563, 150		40, 112, 518		32, 737, 000

◎評価(Ch	eck)							
		評価項目		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点				
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		はい: 1点				
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把技	屋できていない場合は	はい: 1点				
	評価の理由	建設後40年を迎える学校施設が大半を占めている現状では、老朽化による形状的な営繕が必要であり、又、営繕を必要最低限に留めていることから、本事業は妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行ってい ですか。	る事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・	重複した事務事業はない	はい: 1点				
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	本事業による学校施設の営繕により、児童生徒が安全安心に学校生活を送ることができていることから、本事業の有効性は高い。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がで	可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点				
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点				
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	本事業の遂行にあたっては、緊急度の高いものや学校要望を勘案しな がら進めており、計画的に補修するものについては補助制度の活用も 検討していることから、効率性は高い。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
施設の老朽化に伴い、ほとんどの学校で大規模な改修が必要な現状の中、機械設備や外壁、屋根等について経年劣化により営繕が必要な箇所が年々増えている。今後も計画的な営繕に努めていく必要がある。	有効性	高い	現状どおり継続				
CV-So / K OH END GENERATION CV \ Z Z Z O So	効率性	高い	現仏とおり極枕				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(争术但当际)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	緊急的に必要となった営繕については、本事業で都度対応していくが、令和 2年11月に「幕別町学校施設の長寿命化計画」を策定しており、抜本的な改 修工事については計画を基に進めていく。	

						<b>部学校教育</b>	課	番	号	281	
科目	会計   一般会計   款   10	教育費	項	1	教育総務費目		目	3	教	育財産費	
<b>車</b>	学校教育施設整備事業					事 業 期	間		^	-	
尹衍尹未句   	子仪教目旭政策调争未		事務事業の分					頁 施設建設·整備事業			
実施根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称				-						
総合計画	基本目標(章)	基本計画	基本計画(節)				主要施策				
の位置付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる	2節 「生きる力」	を育む学校教育の推進			進 3 教育施設の整備			備		
SDGsの位置付け	質の高い教育をみんなに	住み続けられる	るまちづくりを			つくる責任つかう責任				任	

### ◎事業概要 (Plan)

事業目的	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	<対象>町内小中学校、教員住宅などの学校教育施設 <意図>よりよい教育環境の整備と 円滑な学校運営のために施設整備を 行う。	A 1-1-	・令和2年11月に幕別町学校施設の長寿命化計画 を策定した。 ・令和5年度は次の施設整備等を行った。 ・札内南小学校長寿命化改修工事
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか		今年度の 取組内容	(建築主体・機械設備・電気設備) ・地下オイルタンクライニング工事(1件) ・高圧受電設備更新工事(1件) ・教員住宅改修工事(2件) ・学校林伐採工事(3件)

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
H 137.11 137		下段/算式(必要な場合のみ)			17 17 17 17	17 17 0 172	(見込み)	
活動指標		  学校教育施設整備工事件数		件	6	6	6	6
(実施した事 業の活動量を	1	子仪教育施設監備工事件数	実績		7	5	8	
示す指標)			達用	<b>戊率</b>	116. 7%	83. 3%	133. 3%	
┃ ┃ 成果指標 ┃		学校教育施設が原因による事故発生件数	目標	件	0	0	0	0
(対象にどの ような効果が	1		実績	117	0	0	0	
あったか示す			達用	戊率				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				
	•						_	(単位:円)

項 目 令和3年度(決算) 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(予算) 合計 41, 030, 000 520, 638, 480 590, 407, 920 106, 550, 000 報酬 報酬 報酬 126, 300 報酬 コスト 事業費 旅費 旅費 旅費 21, 180 旅費 内訳 委託料 21, 780, 000 委託料 7, 514, 000 委託料 9, 865, 900 委託料 44, 473, 000 工事請負費 19, 250, 000 工事請負費 513, 124, 480 工事請負費 580,394,540 工事請負費 62, 077, 000

144, 741, 000 154, 411, 000 国道支出金 (国道支出金の内容) 学校施設環境改善交付金等 学校施設環境改善交付金等 69, 600, 000 23, 900, 000 321, 500, 000 364, 700, 000 地方債 (地方債の内容) 小・中学校長寿命化改修事業債等 財源 学校教育施設等整備事業債等 小・中学校長寿命化改修事業債等 義務教育学校整備事業債等 12, 583, 000 その他特財 (その他特財の内容) 森林環境譲与税基金繰入金 71, 296, 920 一般財源 17, 130, 000 54, 397, 480 24, 367, 000

◎評価(Cho	,	評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。								
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)								
	評価の理由	建築時に設置されて以降、更新されていない設備が多いため、施設の 延命化を図るうえで計画的な更新工事を行うことは妥当性を有する。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はない ですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	本事業の実施により、工事を行った施設が本来有する機能を回復していることから、有効性は高い。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がで	可能となりますか。	いいえ:1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありま	ますか。	いいえ:1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点					
	評価の理由	長寿命化計画に基づいた改修工事のほか、緊急度の高いものや学校要望を勘案して工事を選定、計画しており、補助制度も利用していることから、効率性は高い。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題	前年度の評価結果					
本町の学校施設は老朽化が非常に進んでおり、今後、本事業は令和2年11月	妥当性	高い	評価			
に策定した「幕別町学校施設の長寿命化計画」を基に順次必要な改修を行っていくが、計画外の施設についても改修すべきものが多いことから、財政負	有効性	高い	現状どおり継続			
担を考慮しながらより緻密な個別計画を考えていく必要がある。	効率性	高い	<b>現仏とのり</b> 極航			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		今後も「幕別町学校施設の長寿命化計画」に基づき、学校施設の計画的な改修工事を進めるとともに、計画外の施設についても効率的な改修工事を行うよう事業を進めていく。	

										育部学校教育課			番	号	282
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	1	教	教育総務費目		目	4	スクー	-ルバス管理費
車数す	= 学夕	7 / 1 -	ールバス運行事業							事	業 期	間	S59	^	-
争伤	未石	<b>^</b>	一ルハヘ连汀事未							事務事業の分類			義務的事業		
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	名称	幕別町スクール	バス管	理規則	J、へ	き地児	童生徒	き援助	費等補	助金:	交付要綱
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)				主要施策					
の位置	計付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	<b>まいる</b>	2節 「生きるカ」	を育む学校教育の推進			2 小中学校教育の充実			充実		
SDGs0	D位置付け	質の高い教育をみんなに													

◎事業概要 (Plan)

事業目的	(対象) (対象) 誰(何)を対象にしているか  (意図) 対象をどのような状態にしたいか	へ息図グ学校研究日寺により通子が   困難な児童生徒の送迎を行うほか、   学校活動に必要な際の移動手段を確	今年度の	〇スクールバス車両の維持管理 〇登下校運行
事業内容		スクールバス運行による登下校時の 送迎及び教育活動に必要な送迎を行 う。		○行事運行 ○魅力ある高校づくり支援事業

◎実施結果 (Do)

<b>シ</b> 夫心心不	(00)	·/										
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)				
活動指標		スクールバス運行路線数	目標	路線	13	13	13	13				
(実施した事業の活動量を	1	ヘケールハヘ連1  始禄数	実績	始称	13	13	13					
示す指標)			達用	<b>戊率</b>	100.0%	100.0%	100.0%					
		スクールバス登下校運行日数		П	-	-	-	_				
	1	スクールバス登下校建刊 自数	実績		207	206	205					
成果指標	'		達用	戓率								
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	436, 860	571, 139	599, 155					
あったか示す		スクールバス行事運行回数	目標		-	ı	-	_				
指標)	2	スクルバス打事達打団数	実績	ū	600	750	851					
	2	当初予算額から目標値を算出		戓率								
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	150, 717	156, 873	144, 332					

	項目		令和3年度	隻 (決算)	令和4年度	隻 (決算)	令和5年	隻 (決算)	令和6年度	度(予算)	
		合計		90, 430, 062	117, 654, 535			122, 826, 829		116, 646, 000	
			需用費	569, 426	需用費	335, 962	需用費	1, 579, 080	需用費	400, 000	
			役務費	621, 550	役務費	611, 240	役務費	606, 920	役務費	612, 000	
コス	事業費	rh =0	委託料	88, 693, 986	委託料	96, 577, 203	委託料	99, 758, 898	委託料	115, 044, 000	
'		内訳	使用料及び賃借料	250, 100	使用料及び賃借料	250, 100	使用料及び賃借料	250, 100	使用料及び賃借料	251, 000	
			備品購入費	0	備品購入費	19, 567, 430	備品購入費	20, 340, 931	備品購入費	0	
			公課費	295, 000	公課費	312, 600	公課費	290, 900	公課費	339, 000	
	国道支出金					3, 750, 000		3, 750, 000			
	(国道支出	金の内容)			へき地児童生徒援助費等国庫補助金		へき地児童生徒援助費等国庫補助金				
	地力	 5債			14, 900, 000		15, 200, 000				
財源	(地方債	の内容)			スクールバス	ス購入事業債	スクールバス購入事業債				
	その他	 也特財									
	(その他特	財の内容)									
	一般	財源		90, 430, 062		99, 004, 535		103, 876, 829		116, 646, 000	

		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者 合は「はい」を選択)	旨を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点						
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。									
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民二一ズは低下していないですか。(拍	巴握できていない場合は	はい: 1点						
	評価の理由	学校統廃合により遠距離通学となった児童生徒を送迎するために必 要であり、妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか。		いいえ:1点						
	評価の理由	登下校による運行の他に、学校行事などの教育活動の運行にも利用 しており、有効性は高い。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてい	いますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありま	<b>ますか。</b>	いいえ: 1点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。									
	評価の理由	運行業務を民間事業者に委託し、最小限の維持管理費用で実施しているが、路線ごとに業務を委託しているため、行事運行の管理が煩雑とならないように留意が必要である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題	前年度の評価結果						
***************************************	妥当性	高い	評価				
車両の老朽化に伴う計画的な車両の更新が必要である。 また、車両が故障した場合の代車がないため、故障時の車両確保に苦慮する。	有効性	高い	現状どおり継続				
	効率性	やや高い	がたてのりを形				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	教育活動の充実を図るため、スクールバスが円滑に運行できるよう維持管 理に努め、遠距離通学に対応した継続的な運行が必要である。	

								担当	部署	教育	育部学校	を教育	⋾課	番	号	283
科	目	会計	一般会計	款	10	i	教育費	項	1	教	育総務費	ŧ	目	5	国際化	教育推進事業費
車 数 車	幸々	国際/	比教育推進事業								事 業	期	間		^	•
争伤手	未石	四际	L 叙 月 雅 匹 尹 未				事務事業の分類			政策的	的事業					
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等 <i>0</i> :	名称											
総合	計画		基本目標(章	)			基本計画	計画(節)     主要施策				策				
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	「生きる力」	を育む学	校教育の	の推進	2		小中	学校教	教育の	充実			
SDGs	O位置付け	Ĵ	質の高い教育をみ													

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>小学校児童、中学校生徒等 <意図>生きた外国語学習を進める とともに住民の国際理解を図ること を目的とする。	今年度の	
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	国際交流員を配置し、小中学校等で の外国語指導を行う。	取組内容	○国際交流員の配置

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		ト校/昇式(必安な場合のみ)						(96,220)
活動指標		  国際交流員の配置人数	目標	ı	2	2	2	2
(実施した事業の活動量を	1	国际文加县的配置八数	実績	^	2	2	2	
示す指標)				戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標		国際交流員年間指導日数	目標		-	-	-	_
(対象にどの	1	国际文加员平间拍导口数 	実績		202	198	196	
ような効果が あったか示す	'		達成率					
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	80, 971	75, 111	73, 296	

	項目		令和3年度	と (決算)	令和4年度	度 (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年度	(子)(子)
		合計		16, 356, 178		14, 871, 946		14, 366, 001		14, 597, 000
			給料	8, 671, 200	給料	8, 671, 200	給料	8, 671, 200	給料	8, 672, 000
			職員手当等	1, 734, 238	職員手当等	1, 959, 660	職員手当等	2, 042, 282	職員手当等	2, 130, 000
コス	市光弗		共済費	5, 443, 143	共済費	3, 746, 000	共済費	3, 081, 572	共済費	3, 179, 000
7	事業費	内訳	需用費	378, 559	需用費	362, 846	需用費	444, 104	需用費	465, 000
			役務費	86, 400	役務費	89, 600	役務費	84, 140	役務費	103, 000
			負担金補助及び交付金	4, 838	負担金補助及び交付金	4, 840	負担金補助及び交付金	4, 903	負担金補助及び交付金	10, 000
			公課費	37, 800	公課費	37, 800	公課費	37, 800	公課費	38, 000
	国道艺	5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
	そのfl	 也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		16, 356, 178		14, 871, 946		14, 366, 001		14, 597, 000

◎評価 (Ch	50K)	評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の <sup>:</sup> 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		はい: 1点					
	サービス利用者や対象者にいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。(	把握できていない場合は	はい:1点					
	中学校だけではなく、小学校においても外国語の指導が必要となり、これまで以上に国際交流員の配置の必要性が高まっている。  「妥当性」の評価視点がら見た評点								
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点					
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっています。	か。	はい: 1点					
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか。		いいえ:1点					
	評価の理由	国際交流員の配置により、外国語教育を通じた国際交流の推進が図られているため、事業の有効性がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて「	いますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	国際交流員の配置は小中学校の外国語教育を進める上で必要なものであるため、今後も継続して確保・配置する必要がある。 「効率性」の評価視点があるため、今後も継続して確保・配置する必要がある。								
	TO 시		<b>たのきに</b> 佐田						

現状と課題		前年月	度の評価結果	
A.4	妥当性	高い	評価	
今後も外国語教育を進める上で重要な配置であり、継続した国際交流員の 確保が必須であるが、現状配置している国際交流員が退職した場合、人材確 保の対応に苦慮することが想定される。	有効性	やや高い	現状どおり継続	
	効率性	高い	光 (人 ) の り 神上が	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	外国語授業や授業以外のコミュニケーションにおいても「生きた外国語」 に触れる機会が重要であり、継続して配置できるように整備する必要があ る。	

								担当	部署	教育部	『学校給食セ	ンター	番	号	284
科目		会計	一般会計	款	10	1	教育費	項	1	教	育総務費	目	6	学校給1	食センター管理費
<b>車</b>	Ą	学扶系	合食センター給食技	■卅重	<del>**</del>						事業期	間		-	-
争伤争未	10	子仪下	□艮でノダー和 艮f.	正洪争	未						事務事業の	)分類		義務的	勺事業
実施根	拠	実施	根拠となる法令・条	/例等σ	2名称	学校約	食法・幕別	川町学村	交給食	センタ	一条例				
総合計画	<u> </u>		基本目標(章	)			基本計画	画(節)				主要施策			
の位置付	け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	2節	「生きる力」	を育む学	校教育	の推進	2 小中		中学校教育の充実		充実
SDGsの位置	付け		質の高い教育をみ	んなに	_										

◎事業概要 (Plan)

<u> </u>	E似安 (FIAII)			
事業目的	<対象> 注(何)を対象にしてい るか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>小中学校、児童生徒 <意図>児童生徒の心身の健全な発達、健康の保持増進、体力向上、望ましい食習慣の確立の一助として、バランスの取れた安全で安心な給食の提供を行うことで、心身の健全育成と食育の推進を図る。	今年度の 取組内容	〇給食だよりの発行 〇地場産食材の活用 〇給食配送
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	食育について啓発する給食だよりの 発行、地場産食材の活用による地域 理解など、食を通じてマナーや文化 を学ぶことができる機会と捉えた給 食を提供する。		〇まくべつの恵の給食の実施 (4日間) 〇リクエスト給食の実施

◎実施結果 (Do)

目標指標	(00)	上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
口 1水 1日 1水		下段/算式(必要な場合のみ)		辛匹	けれる千皮	可和十十度	17年0千度	(見込み)
		  学校給食受配校	目標	校	23	22	22	20
江利北地	1	子仪和良文癿仪 		11.X	23	22	22	
活動指標(実施した事)			達用	<b>戊率</b>	100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		地場産食材の使用量	目標	kg	20, 000	20, 000	19, 000	18, 000
7、7 1日1示/	2	地場住民州の使用重	実績	Νğ	20, 254	18, 954	16, 731	
			達用	戊率	101. 3%	94. 8%	88. 1%	
		給食提供食数	目標	食	547, 252	540, 861	524, 500	502, 490
	1	和及使供及奴	実績	及	498, 154	477, 231	482, 212	
┃ ┃ 成果指標			達用	<b>戊率</b>	91.0%	88. 2%	91. 9%	
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	477	497	489	
ような効果があったか示す		地場産食材の使用割合	目標	%	40. 0	40. 0	40. 0	40. 0
指標)	2	地場座長州の使用剖口 	実績	70	40. 5	40. 9	39. 5	
			達用	<b></b>	101. 3%	102. 3%	98. 8%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	5, 866, 061	5, 800, 422	5, 968, 328	
					•			(単位・田)

項目		令和3年度(決算)		令和4年原	度(決算)	令和5年原	度(決算)	令和6年原	令和6年度(予算)	
		合計		237, 575, 473	237, 237, 275		235, 748, 970			260, 539, 000
			卡斯	21, 783, 122	報酬	22, 077, 319	報酬	23, 681, 293	報酬	27, 113, 000
			給料	16, 165, 200	給料	16, 621, 200	給料	15, 757, 060	給料	14, 841, 000
			職員手当等	7, 963, 430	職員手当等	8, 213, 000	職員手当等	8, 532, 181	職員手当等	8, 910, 000
			共済費	14, 435, 303	共済費	11, 222, 354	共済費	9, 765, 683	共済費	10, 927, 000
コスト	事業費	内訳	旅費	626, 840	旅費	655, 860	旅費	679, 100	旅費	761, 000
•		四十二	需用費	148, 344, 256	需用費	143, 554, 273	需用費	141, 316, 927	需用費	148, 599, 000
			役務費	850, 465	役務費	808, 720	役務費	821, 480	役務費	767, 000
			委託料	25, 838, 419	委託料	27, 269, 333	委託料	29, 418, 944	委託料	35, 362, 000
			備品購入費	1, 534, 500	備品購入費	6, 781, 390	備品購入費	5, 728, 800	備品購入費	13, 209, 000
			負担金補助及び交付金	33, 938	負担金補助及び交付金	33, 826	負担金補助及び交付金	47, 502	負担金補助及び交付金	50, 000
		5出金								
	(国道支出	金の内容)								
		5債								
財源	(地方債	の内容)								
		その他特財 (その他特財の内容)		3, 583, 000	7, 523, 000			15, 835, 000		
	(その他特			まちづくり基金繰入金		まちづくり基金繰入金		金繰入金		
	一般	財源		233, 992, 473		229, 714, 275		219, 913, 970		260, 539, 000

◎評価(Che	eck)									
		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)									
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		はい: 1点						
	サービス利用者や対象者 「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把i ・	握できていない場合は	はい: 1点						
	評価の理由	町が事業実施することが最良の方法であり、今後も継続して事業を実 施する必要がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	新型コロナウイルス感染症に伴う学級閉鎖が減少したため、給食提供 食数の実績は増となったが、猛暑による農作物の収量減のため、地場 産食材の納品が減となり、目標の達成はできなかった。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可能となりますか。									
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
	評価の理由	学校給食費と食材料費のバランスには大きな隔たりはなく、食材料費 の高騰が続く中、調理方法等の工夫により影響を最小限に抑えてい る。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題	前年度の評価結果					
YZ目 0 B/郷1- 1 11111日 女 0 14 0 74 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	妥当性	高い	評価			
猛暑の影響により地場産食材の確保が難しく目標達成とはならなかったが、 地場産及び十勝産を含めた食材の使用割合は前年度より増となっており、引き続き積極的に地場産食材を使用し、地産地消に努めていきたい。	有効性	やや高い	理件 じむ 川郷徳			
COME REPUBLICATION SEESTINGS OF CITE OF	効率性	高い	━ 現状どおり継続 ■			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課) 	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	A	これまでも「安心・安全」と「地産地消」の観点から、地場産食材を中心に 食材を調達しているが、今後も引き続き地場産食材を積極的に使用し、安 心・安全な学校給食の提供に努めていきたい。	

									教育部	『学校給食セ	ンター	番	号	285		
	科	目	会計	一般会計	款	10	孝	教育費	項	項 1 教育総務費			目	6	学校給1	食センター管理費
-	主殺す	幸夕	出去《	合食センター維持管	4 田 市	₩						事業期	間		-	~
=	尹仍守	未石	子仪和	古良でンター維持 i	3 连争	未						事務事業の	分類	施記	设維持	管理事業
P. I.	実施	根拠	迎 実施根拠となる法令・条例等の名称 学校給食法・幕別町学校給食センター条例													
	総合	計画		基本目標(章	)			基本計画(節)			主要施策					
(	の位置	置付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる 2節 「生きるカ」を育む学校教育の推進 2 小中学校教育の充実							充実			
S	DGs0	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	なに										

## ◎事業概要 (Plan)

事業 目的	るか <意図>	<対象>小中学校、児童生徒 <意図>学校給食を提供する上で、 必要な施設管理や衛生管理の徹底を 図り、安定した提供を行う。	今年度の	○施設設備保守点検委託
事業内容	段としてどのような活動	学校給食センターの施設機器の保守 点検や修繕、更新等により円滑な管 理運営を維持する。	取組内容	○施設修繕、改修 ○施設修繕、改修

## ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
口标相标		下段/算式(必要な場合のみ)		単位	で作る十段	7144年度	サ和り十度	(見込み)
		  学校給食センター稼働日数	目標		207	206	205	206
江利北梅	1	子牧和氏センター体側口奴	実績		207	207	205	
活動指標 (実施した事			達用	戓率	100.0%	100. 5%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		  施設設備保守委託数	目標	件	12	12	12	12
7、7 1日1示/	2	地区政備体寸安记数	実績	11+	12	12	12	
			達用	<b>支率</b>	100.0%	100.0%	100.0%	
		  学校給食センター施設改修工事	目標	     件	1	1	0	1
	1	子牧和及ピクター地改以修工事	実績	П	1	0	0	
	·		達用	戓率	100.0%	0.0%		
成果指標		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	52, 257, 741			
(対象にどの ような効果が		施設、設備の不具合による給食提供中止回数	目標	回				0
あったか示す	2		達用	戓率				
1日1示)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト				
		施設、設備の不具合による作業事故の発生回数	目標	回				0
	3		達用	<b>述率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				( )

項目		令和3年度	) (決算)	令和4年度	) (決算)	令和5年度	铥 (決算)	令和6年度	雯(予算)	
		合計		52, 257, 741		46, 456, 691		44, 134, 590		50, 656, 000
			需用費	34, 637, 886	需用費	40, 820, 879	需用費	38, 300, 044	需用費	39, 334, 000
			役務費	893, 534	役務費	863, 062	役務費	826, 699	役務費	793, 000
コス	事業費		委託料	3, 953, 785	委託料	4, 365, 377	委託料	4, 611, 090	委託料	4, 727, 000
-	尹禾貝	内訳	使用料及び賃借料	266, 736	使用料及び賃借料	233, 893	使用料及び賃借料	243, 747	使用料及び賃借料	394, 000
			工事請負費	12, 463, 000	工事請負費	0	工事請負費	0	工事請負費	5, 390, 000
			公課費	42, 800	公課費	42, 800	公課費	17, 600	公課費	18, 000
			備品購入費	0	備品購入費	130, 680	備品購入費	135, 410	備品購入費	0
	国道支出金									
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	5債		9, 700, 000						
財源	(地方債	の内容)	幕別学校給食セン	/ター改修事業債						
	 その他特財									
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		42, 557, 741		46, 456, 691	44, 134, 590			50, 656, 000

		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)									
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	,	はい: 1点						
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把技	握できていない場合は	はい: 1点						
	評価の理由	町が事業実施することが最良の方法であり、今後も継続して事業を実 施する必要がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	施設の稼働及び保守点検等の委託業務について、概ね計画どおり実施 した。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	   調委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ: 1点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
	評価の理由	施設の老朽化や設備機器の更新により、コストが増加傾向にある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
施設の老朽化や設備機器の更新に対応するため、計画的な修繕・更新等が必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	<b>現仏とのり</b> 極航				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	施設維持に伴う設備機器の修繕や更新を計画的に進め、維持管理に努める。	

							担当	部署	教育	育部学校教	育課	番	号	286
科	田	会計	一般会計	款	10	教育費	項	2	小	学校費	目	1	学	校管理費
事務事業名 小学校維持管理事業											月間		•	~
										事務事業の分類		施設維持管理事業		管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	·例等σ	2名称	暴別町子校事務 莫別町立学校等				暴別町ユ子 綱	<b>伙</b> 理呂	賃欠1	寸金文	<b>竹</b> 安綱、
総合	軍		基本目標(章	)		基本計画(節)				主要施策				
の位置	付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる				2節 「生きるカ」	を育む等	を育む学校教育の推進		2	小中学校教育の充実		充実	
SDGs	位置付け	サ 質の高い教育をみんなに												

◎事業概要 (Plan)

事業 目的	るか	<対象>小学校児童及び教職員 <意図>小学校の適切な維持管理を 行い、職場環境・学習環境の向上に 寄与する。	今年度の	○学校事務補助員の配置 ○特別支援教育支援員の配置
争未	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	会計年度任用職員の配置や各学校に 交付金を交付する。		<ul><li>○学校運営費交付金及び学校管理費交付金の交付</li><li>○学校管理及び警備業務の委託</li></ul>

◎実施結果 (Do)

◎美肔桁果	(00)										
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)			
活動指標	1	小学校児童数	目標 実績	人	- 1, 379	- 1, 365	- 1, 323	_			
(実施した事		5月1日現在	達用	戊率							
業の活動量を 示す指標)	2	小学校教職員数	目標実績	校	- 152	- 147	- 149				
		5月1日現在	達用	<b>戊率</b>							
	1	  学校事務補助員の配置人数		人	7	7	5	4			
		子汉争切·邢坳兵 <b>以</b> 能置八数	実績	^	7	7	5				
	'		達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	33, 854, 090	35, 184, 438	50, 007, 802				
成果指標		  特別支援教育支援員の配置人数	目標	人	37	36	36	36			
(対象にどの ような効果が	2	村別又接致自又接負の配直八数			37	36	36				
あったか示す			達用	<b>戊率</b>	100.0%	100.0%	100.0%				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	6, 404, 828	6, 841, 419	6, 945, 528				
		  学校における危険事故発生件数	目標	件	0	0	0	0			
	3	于以下6317·0/范队争取光工计数	実績		0	0	0				
	3		達用	<b>戊率</b>							
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				(## III)			

(単位:円) 令和3年度(決算) 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(予算) 項目 236, 978, 631 246, 291, 067 250, 039, 012 256, 300, 000 合計 63, 304, 301 68, 194, 000 報酬 62, 915, 305 報酬 報酬 63, 124, 929 報酬 職員手当等 12, 106, 718 職員手当等 12, 213, 130 職員手当等 12, 316, 866 職員手当等 13, 923, 000 12, 916, 652 13, 049, 161 14, 154, 000 共済費 12, 810, 074 共済費 共済費 共済費 2, 010, 370 2, 111, 560 1, 839, 830 旅費 3, 079, 000 旅費 旅費 旅費 78, 237, 846 72, 736, 547 需用費 79, 110, 453 需用費 75, 966, 000 需用費 需用費 コス ト 事業費 4, 910, 954 4, 744, 197 4, 321, 604 5, 311, 000 内訳 役務費 役務費 役務費 役務費 委託料 57, 919, 400 委託料 61, 266, 700 委託料 65, 476, 400 委託料 65, 167, 000 1, 094, 000 使用料及び賃借料 1, 270, 905 使用料及び賃借料 1, 285, 424 使用料及び賃借料 1, 267, 935 使用料及び賃借料 2, 199, 000 備品購入費 2, 632, 807 備品購入費 2, 588, 686 備品購入費 2, 042, 854 備品購入費 負担金補助及び交付金 7, 499, 165 7, 457, 835 7, 329, 854 7, 045, 000 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 補償補填及び賠償金 166, 386 補償補填及び賠償金 164, 736 補償補填及び賠償金 159, 126 補償補填及び賠償金 168,000 649,000 713, 000 817, 000 国道支出金 (国道支出金の内容) 教育支援体制整備事業費補助金 教育支援体制整備事業費補助金 教育支援体制整備事業費補助金 地方債 (地方債の内容) 財源 1, 100, 000 958, 000 467, 000 その他特財 (その他特財の内容) まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 244, 542, 067 248, 368, 012 255, 016, 000 一般財源 236, 978, 631

◎評価(Ch	eck)								
		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか	5	はい: 1点					
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 (:	把握できていない場合は	はい: 1点					
	評価の理由	学校を運営する上で必要な会計年度任用職員の配置と各種補助金の 交付、委託契約を行っている。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	会計年度任用職員の配置及び補助金の交付により、学校運営が円滑 となり、教職員の負担軽減に繋がっている。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	いますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい: 0点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	学校管理や警備業務など専門的な業務は外部に委託しているため、 経費削減が難しいが、ランニングコストを抑える取組や学校備品の計 画的な更新を考えていく必要がある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
学校備品については購入から年数が経過しており、計画的な更新が必要と なっている。	有効性	やや高い	現状どおり継続			
	効率性	やや高い	が入てのり配物			

		方向性区	分	実施結果(Do)や評価 (Check) を踏まえた今後の対応策	
(事	評恤 事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	学校の要望等を踏まえながら、適正に会計年度任用職員の配置及び補助金の配分を行うよう努める。 また、購入から年数が経過している学校備品についても、学校の要望を聞きながら、優先度を勘案し、計画的に更新していく。	

								担当	部署	教育	育部学校	教育	課	番	号	287
科	Ш	会計	一般会計	款	10		教育費	項	2	/]	、学校費		目	1	学	校管理費
車数車	学夕	学坛点	申申診將車業 (小	<b>学校</b> )							事 業	期	間		^	•
事務事業名 学校健康診断事業 (小学校)											事務事業の分類		義務的事業		勺事業	
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等 <i>0</i> :	2名称	学校(	呆健安全法									
総合	画信	基本目標(章)				基本計画(節)			主要施策							
の位置	付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる			2節	「生きる力」	を育む学校教育の推進		の推進	2		小中	学校教	教育の	充実	
SDGsØ	位置付け	す すべての人に健康と福祉を 質の高い					質の高い教育	育をみ	んなに	-						

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>小学校児童及び教職員 <意図>学校における児童及び教職 員の健康の保持増進を図ることを目 的とする。	今年度の	〇児童の内科検診、歯科検診等
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	学校保健安全法に基づく、児童及び 教職員の健康診断等を実施する。	取組内容	○教職員の人間ドック、健康診断、ストレス チェック

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
口1示1日1示		下段/算式(必要な場合のみ)		丰匹	サ和り千皮	7444及	サ和り干皮	(見込み)
		小学校児童数		人	-	-	-	-
活動指標	1	7. 子权儿主奴	実績		1, 379	1, 365	1, 323	
(実施した事		5月1日現在		<b>述率</b>				
業の活動量を 示す指標)		  小学校教職員数	目標	人	-	-	_	-
7.716187	2	7. 子仪软碱负数			152	147	150	
		5月1日現在	達用	<b>述率</b>				
		  尿検査 陽性者数	目標	人	_	_	_	-
	1		実績		6	7	13	
	'		達用	<b>述率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	739, 926	672, 556	371, 161	
	2	  心電図検査 要精密検査者数	目標	人	-	-	_	
		10年四代县 安州山代县日奴	実績		5	2	1	
成果指標	2			<b>述率</b>				
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	887, 912	2, 353, 947	4, 825, 090	
あったか示す		人間ドック・健康診断受診者数		人	_	-	_	-
指標)	3	八同「ファー佐塚砂町又砂石奴	実績		155	150	154	
	J	未受診者は病体や産体・育体、自己受診者の人数	達用	<b>戊率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	28, 642	31, 386	31, 332	
		  高ストレス者の面談指導	目標 実績	人	0	0	0	0
	4	<b>高ヘトレヘ白の</b> 曲談拍导			0	1	0	
	7		達用	<b>戊率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		4, 707, 893		(単位、田)

(単位:円) 項目 令和3年度(決算) 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(予算) 4, 707, 893 4, 825, 090 合計 4, 439, 558 5, 773, 000 1, 109, 000 877, 460 旅費 868, 040 865, 350 旅費 旅費 旅費 需用費 需用費 需用費 需用費 24,000 0 コスト 事業費 内訳 役務費 3, 145, 519 役務費 3, 414, 201 役務費 3, 445, 325 役務費 3, 967, 000 92, 579 89, 652 94, 415 97,000 委託料 委託料 委託料 委託料 324, 000 336, 000 420, 000 576, 000 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 その他特財 (その他特財の内容) 一般財源 4, 439, 558 4, 707, 893 4, 825, 090 5, 773, 000

◎評価 (Che	eck)	評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい:1点						
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)									
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点						
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	)	はい: 1点						
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 ( -	把握できていない場合は	はい: 1点						
	評価の理由	学校保健安全法に定められている項目であり、必ず実施しなければいけないことから、事業の妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	本事業の実施により、異常が見つかった場合は、個別に病院の受診等を促すことができることから。事業の有効性がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてい	いますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可能となりますか。									
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい:0点						
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点						
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
	学校健康診断の一部が管外の業者に委託しているため、交通費等のコ スト面がかさんでいる部分がある。 「効率性」の評価視点 から見た評点									
	TO J. 1 F. F. F.		<b>たのきに</b> 佐井田							

現状と課題	前年度の評価結果				
町内の医師数の減少により、学校健康診断の一部を町外の業者に委託せざる	妥当性	高い	評価		
を得ない状況にある。 町内または近隣市町村から医師の派遣が可能となれば、交通費等のコストを	有効性	高い	事務的な改善が必		
抑えたり、日程調整がスムーズに行えるようになる。 	効率性	普通	要		

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Λ	学校保健安全法に定められている項目であることから、必ず実施しなければならないが、学校健康診断の一部を委託契約で行っている部分を町内または近隣市町村の医師で実施できれば、コスト面や事務面の効率化がより図ることができる。	

							担当部署 教			育部学校教育	課	番	号	288	
1	科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	教育費 項 2 小学校費						教	育振興費
車	<b>黎</b> 重	士夕	小学は	交教育活動推進事業	<del>Ľ</del>						事 業 期	間		^	~
<del>- 11</del> (	かす	木口	<b>ʹʹͿ</b> ʹͳ	X	₹			事務事業の分類					政策的事業		
実	施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	)名称				,			,		
総	合金	計画		基本目標(章	)		基本計	画(節	)			É	要施第	策	
の1	位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	- ツで信	主まいる	2節 「生きるカ」	を育む党	之校教育	の推進	2	小牛	学校教	対育の	充実
SD	G s の	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-									

◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか	<対象>小学校児童 <意図>学校教育に必要な資源の整 備を行い、円滑な義務教育の推進を 図る。		○学校図書の整備 ○教育用 I C T 整備
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	授業に必要な備品や環境の整備を行う。	取組内容	〇スケートリンク整備交付金 〇体育授業支援事業

◎実施結果 (Do)

<u>◎実施結果</u>	(Do)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
	1	小学校児童数	目標 実績	人	1, 379	1, 365	1, 323	_
		5月1日現在	達月	<b>戊率</b>				
活動指標 (実施した事 業の活動量を	2	小学校数	目標 実績	校	9	9	9	_
示す指標)		5月1日現在	達用	<b>戊率</b>				
	3	学校図書蔵書数	目標実績	m m	61, 600 84, 287	61, 200 84, 901	60, 960 85, 491	56, 840
		5月1日現在		L 戉率	136. 8%	·		
	1	体育授業支援事業実施時数	目標実績	時間	- 150	- 150	140	
┃ ┃ 成果指標	'		達月	<b>戊率</b>				
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	242, 191	214, 484	190, 190	
ような効果が あったか示す 指標)	2	スケートリンク造成学校数	目標 実績	校	7	7		
			達用	<b></b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	5, 189, 815	4, 596, 092	4, 437, 757	

	項目		令和3年度	) (決算)	令和4年度	) (決算)	令和5年度	を (決算)	令和6年度	(学位:1]/
		合計		36, 328, 707		32, 172, 643		26, 626, 540		38, 815, 000
			需用費	3, 396, 920	需用費	3, 573, 590	需用費	5, 403, 877	需用費	23, 616, 000
	事業費	内訳	役務費	299, 961	役務費	234, 817	役務費	233, 400	役務費	258, 000
コスト			委託料	211, 500	委託料	211, 500	委託料	197, 400	委託料	212, 000
'			使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	423, 000
			備品購入費	29, 780, 326	備品購入費	25, 512, 736	備品購入費	18, 491, 863	備品購入費	12, 346, 000
			負担金補助及び交付金	2, 640, 000	負担金補助及び交付金	2, 640, 000	負担金補助及び交付金	2, 300, 000	負担金補助及び交付金	1, 960, 000
	国道支出金		467, 000			462, 000		472, 000		500, 000
	(国道支出	金の内容)	理科教育設備整備費等国庫補助金		理科教育設備整備費等国庫補助金		理科教育設備整備費等	国庫補助金	理科教育設備整備費等	国庫補助金
		方債								
財源	(地方債	の内容)								
								231, 000		
	(その他特	(その他特財の内容)					まちづくり基	金繰入金		
	一般	財源		35, 861, 707		31, 710, 643		25, 923, 540		38, 315, 000

◎評価 (Che	3017	評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)									
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。									
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)									
	評価の理由 教育活動に必要な環境や備品を整えるものであるから、事業の妥当 「妥当性」の評価視点がある。 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	備品や環境を整えることで、円滑な教育活動に寄与することから事業の有効性はあるが、業務改善に向けた取組をさらに行うことで、事業の成果をより向上させることができる。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてい	いますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がす	可能となりますか。	いいえ:1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	はい:0点						
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点						
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ:1点						
	評価の理由	教育活動の観点から、なかなかコスト節減は難しいが、老朽化や不 具合のある教材備品などの計画的な更新により、学校の負担軽減や効 率性が上がるものがあると思われる。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						

現状と課題		前年原	度の評価結果	
老朽化や不具合のある教材備品などの計画的な更新により、学校の負担軽	妥当性	やや高い	評価	
減や効率性が上がるものがあると思われる。   また、小学校のスケートリンクは、各学校への交付金により整備している  が、近年の積雪不足や降雪時期の遅れなどで作業に支障が出ており、リンク	有効性	やや高い	事務的な改善が必	
整備に苦慮している。	効率性	普通	要	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休·廃止 E:事業全体を休·廃止	А	学校ヒアリングにより、更新の必要のある教材備品を把握し、配分予算を 措置するなど、計画的に更新していく。 また、近年の積雪不足や降雪時期の遅れなどの影響を踏まえて、小学校の スケートリンク整備の在り方を今後検討していく。	

						担 当 部 署   教育			育部学校	教育課	番	号	289		
科	目	会計	一般会計	款	10	131.	教育費	項	2	/]	・学校費 目		2 教育振興		育振興費
主教目	<b>□ 坐</b> 夕	<b>伊護</b>	5費用負担軽減事 <b>!</b>	坐 (小	<b>会投</b> /						事 業	期間		_	•
争仍可	未口	不设1	1 其用其但牲《尹	未(小	<b>一</b> 权/						事務事業	業の分類		義務的	勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	名称	幕別岡	丁遠距離通常	幹補助規	規則、	幕別町	<b>丁就学援</b> 耳	力運用要約	岡		
総合	計画		基本目標(章	)			基本計画	画(節)	)			主	要施第	策	
の位置付け 4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 2節 「生きる力」を育む学校教育の推進 2 小中学校教育							汝育の	充実							
SDGs0	Gsの位置付け 貧困をなくそう 質の高い教育をみんなに														

◎事業概要 (Plan)

事業	/ 辛回へ	<対象>経済的な理由によって就学 困難な児童 <意図>学用品費等の保護者負担を 軽減することで、義務教育を円滑に 実施することを目的とする。		○就学援助費の支給 - 給食費扶助 - 学用品費扶助 - 体育用品費扶助 - 修学旅行費扶助 - 新入学学用品費扶助(年度前支給含む)
事業内容		学校教育法に基づく就学援助を、児童扶養手当受給者、生活保護対比1.30倍未満等の世帯に支給する。また、特別支援学級に生徒が在籍し、生活保護対比2.50倍未満の世帯に特別支援教育就学奨励費を支給する。	今年度の   取組内容	・PTA会費扶助 ・卒業アルバム費扶助 ○特別支援教育就学奨励費の支給 ・給食費扶助 ・学用品費扶助 ・体育用品費扶助 ・修学旅行費扶助 ・新入学学用品費扶助

◎実施結果 (Do)

	(μο)	上段/指標名		24.17	<b>△10.0</b> 左左	<b>人</b> 10.4 左京	<b>∧10 = = =</b>	令和6年度
目標指標	下段/算式(必要な場合のみ)			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(見込み)
		就学援助に係る周知回数	目標		3	3	3	3
	1		実績		3	3	3	
				<b>支率</b>	100. 0%	100. 0%	100. 0%	
		  就学援助認定者数	目標	人	_	_	_	-
活動指標(実施した事	2		実績		189	184	160	
業の活動量を			達原 目標	<b>戊率</b> ┏				
示す指標)		特別支援教育就学奨励費認定者数		人	-	-	-	
	3		実績		79	63	59	
				<b>贞率</b> ┏				
	4		目標	+				
				<b>贞率</b> ┏				
		就学援助支給額	目標 実績	円	13, 535, 759	13, 091, 022	- 11, 971, 882	
	1			L 戓率	13, 333, 739	13, 091, 022	11, 971, 002	
		  総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		リコスト	1	1	1	
		就学援助認定率			_			
				%	13. 7	13. 5	12. 1	
┃ ┃ 成果指標	2	小学校に在籍する児童数に対する割合	実績	 戊率				
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	1, 197, 557	1, 136, 736	1, 166, 073	
ような効果があったか示す		性叫士福教本部尚短后事士必然	目標	円	-	-	_	-
指標)	3	特別支援教育就学奨励費支給額 	実績	"	2, 859, 667	2, 197, 351	2, 129, 305	
	J		達用	<b>戊</b> 率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	6	7	7	
		  特別支援教育就学奨励費認定率	目標	%	_	_		_
	4				46. 5	35. 8	32. 2	
		小学校支援学級に在籍する児童数に対する割合	達用	<b>贞率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	352, 829	428, 657	438, 183	(単位:田)

(単位:円) 令和3年度(決算) 項目 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(予算) 合計 16, 406, 526 15, 345, 930 14, 109, 487 20, 742, 000 コスト 11, 100 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 8, 900 負担金補助及び交付金 8,300 負担金補助及び交付金 64,000 事業費 内訳 扶助費 20, 678, 000 扶助費 16, 395, 426 扶助費 15, 337, 030 扶助費 14, 101, 187 1, 458, 000 1, 156, 000 1, 085, 000 2, 237, 000 国道支出金 要保護児童生徒就学援助費補助 金、特別支援教育奨励費補助金 要保護児童生徒就学援助費補助 金、特別支援教育奨励費補助金、 要保護児童生徒就学援助費補助金、特別支援 教育奨励費補助金 要保護児里生徒駅字援助貨補助金、特別文援 教育奨励費補助金、へき地児童生徒援助費等 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 その他特財 (その他特財の内容) 一般財源 14, 948, 526 14, 189, 930 13, 024, 487 18, 505, 000

		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。								
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 (*	把握できていない場合は	はい: 1点					
	学校教育法の規定により、経済的な理由で就学困難な児童の保護者 に対して支援するため、事業の妥当性がある。 「妥当性」の評価視点 から見た評点								
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっています	か。	はい: 1点					
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	経済的な理由で就学困難な児童の就学機会を保障できているため、 事業の有効性があるものの、事業の周知方法を工夫する必要があ る。								
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	経済的な理由で就学困難な世帯に対する施策であるため、コスト削減の余地はない。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	やや高い	評価				
広報やSNSを活用した周知を行っているが、申請を忘れる保護者がいる ため、引き続き事業の認知を徹底していく方法を考える必要がある。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	坑仏とのり極航				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	学校教育法の規定により、経済的な理由で就学困難な児童の保護者に対して引き続き支援していく。また、就学援助の利用について幅広い周知を行うとともに、全ての保護者へ制度を理解してもらえるよう、丁寧できめ細かな申請案内に努めていく。	

							担当	部署	教育	育部学校教育	課	番	号	290
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	3	4	学校費	目	1	学	校管理費
主	***	山亭t	交維持管理事業	-			事業期間			~				
サカオ	***1	T T	X.推行 自 任 尹 未				事務事業の分類 施設維持							
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等の	2名称	器 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品 品			柳、希	・ 別町	理呂負	[文刊]	五安柳	、希別可ユ
総合	計画		基本目標(章)	)		基本計画	画(節	)			Ė	要施領	ŧ	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	かな学びと文化、スポーツで住まいる 2節 「生きるだ						2	小中	学校教	教育の	充実
SDGs0	位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-									

### ◎事業概要 (Plan)

事業 目的	(対象) (対象) 誰(何)を対象にしているかく意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>中学校生徒及び教職員 <意図>中学校の適切な維持管理を 行い、職場環境・学習環境の向上に 寄与する。		○学校事務補助員の配置 ○特別支援教育支援員の配置
事業内容	目的を達成するため、 手段としてどのような 活動を行っているか	会計年度任用職員の配置や各学校に交付金を交付する。	取組内容	○学校運営費交付金及び学校管理費交付金の交付 ○学校管理及び警備業務の委託

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
日标扫标		下段/算式(必要な場合のみ)		中世	7年以 4月	7144年度	ア和3年度	(見込み)
		中学校生徒数	目標	人	-	-	-	-
	1	中子仪主证数	実績		693	684	688	
		5月1日現在	達月	戓率				
活動指標		中学校教職員数	目標	校	-		-	-
(実施した事 業の活動量を	2	5月1日現在		12	89	90	89	
示す指標)		5月1日現在	達月	戓率				
		学校運営費交付金及び学校管理費交付金の交	目標	校	5	5	5	5
	3	付学校数	実績	TX.	5	5	5	
				戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
		  学校事務補助員の配置人数	目標	人	4	4	4	4
	1	十枚事物補助員の配直八数	実績		4	4	4	
	'		達月	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	38, 729, 792	41, 255, 728	41, 020, 581	
成果指標		  特別支援教育支援員の配置人数	目標		7	7	7	7
(対象にどの ような効果が	2	15 加文版教育文版員の配直入数	実績		7	7	7	
あったか示す	۷		達月	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	22, 131, 310	23, 574, 702	23, 440, 332	
		  学校における危険事故発生件数	目標	件	0	0	0	0
	3	子环に切りの地揆事以光工什数	実績	IT.	0	0	0	
	3		達月	戓率				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				

	項目		令和3年度	隻 (決算)	令和4年月	隻 (決算)	令和5年原	隻 (決算)	令和6年度(予算)		
		合計		154, 919, 167		165, 022, 912		164, 082, 322		171, 106, 000	
			報酬	17, 344, 553	報酬	17, 443, 679	報酬	17, 991, 825	報酬	19, 547, 000	
			職員手当等	3, 208, 864	職員手当等	3, 023, 465	職員手当等	3, 376, 230	職員手当等	3, 723, 000	
			共済費	3, 010, 463	共済費	3, 119, 291	共済費	3, 313, 364	共済費	3, 783, 000	
			旅費	486, 580	旅費	548, 480	旅費	716, 530	旅費	933, 000	
コス	事業費		需用費	65, 688, 867	需用費	72, 199, 212	需用費	69, 815, 222	需用費	72, 968, 000	
۲	尹未其	内訳	役務費	2, 591, 810	役務費	2, 805, 346	役務費	2, 549, 537	役務費	3, 081, 000	
			委託料	54, 739, 300	委託料	57, 981, 000	委託料	58, 984, 200	委託料	58, 985, 000	
			使用料及び賃借料	710, 046	使用料及び賃借料	713, 840	使用料及び賃借料	706, 591	使用料及び賃借料	642, 000	
			備品購入費	2, 624, 336	備品購入費	2, 704, 151	備品購入費	2, 084, 638	備品購入費	2, 646, 000	
			負担金補助及び交付金	4, 385, 995	負担金補助及び交付金	4, 357, 580	負担金補助及び交付金	4, 417, 960	負担金補助及び交付金	4, 653, 000	
			補償補填及び賠償金	128, 353	補償補填及び賠償金	126, 868	補償補填及び賠償金	126, 225	補償補填及び賠償金	145, 000	
	国道支	比金									
	(国道支出	金の内容)									
	地方	債									
財源	(地方債	の内容)									
	その化			34, 420		36, 660		29, 740		1, 271, 000	
	(その他特財の内容)		使用電話使用料		使用電話使用料		使用電話使用	用料	まちづくり基金繰入金、使用電話使用料		
	一般	財源		154, 884, 747		164, 986, 252		164, 052, 582		169, 835, 000	

		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の者を対象としているが、住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)									
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。									
	サービス利用者や対象者は「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。	(把握できていない場合	はい: 1点						
	学校を運営する上で必要な会計年度任用職員の配置と各種補助金 「妥当性」の評価視点の交付、委託契約を行っている。									
	事務事業の成果が、上位	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	会計年度任用職員の配置及び補助金の交付により、学校運営が円 滑となり、教職員の負担軽減に繋がっている。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努め	ていますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減	が可能となりますか。	いいえ:1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあ	りますか。	はい: 0点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
	評価の理由	学校管理や警備業務など専門的な業務は外部に委託しているため、経費削減が難しいが、ランニングコストを抑える取組や学校備品の計画的な更新を考えていく必要がある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						

現状と課題		前年度	度の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
学校備品については購入から年数が経過しており、計画的な更新が必要と なっている。	有効性	やや高い	現状どおり継続	
	効率性	やや高い	が入しのり軽削	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価 (Check) を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃 止 E:事業全体を休・廃止	А	学校の要望等を踏まえながら、適正に会計年度任用職員の配置及び補助金 の配分を行うよう努める。 また、購入から年数が経過している学校備品についても、学校の要望を聞 きながら、優先度を勘案し、計画的に更新していく。	

								担当	部署	教育	育部学	校教育	評	番	号	291
科	田	会計	一般会計	款	10	;	教育費	項	3	4	学校	ŧ	目	1	学	交管理費
車数車	李夕	学坛区	建康診断事業(中	学校)							事	業 期	間	~		
争伤手	未石	十化水	E 尿 砂 肉 尹 未 ( 中 ·		事務事業の分類			分類	義務的事業							
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等の	名称	学校的	呆健安全法									
総合	計画		基本目標(章	)			基本計	画(節	)				È	要施領	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで住	Eまいる	2節 「生きる力」を育む学校教育の推進					2		小中	学校教	対育の	充実
SDGsØ	位置付け	す	べての人に健康と	福祉	を	í	質の高い教	育をみ	んなに	-						

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>中学校生徒及び教職員 <意図>学校における生徒及び教職 員の健康の保持増進を図ることを目 的とする。	今年度の	〇生徒の内科検診、歯科検診等 
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	学校保健安全法に基づく、生徒の健 康診断等を実施する。	取組内容	○教職員の人間ドック、健康診断、ストレス チェック

◎実施結果 (Do)

その他特財 (その他特財の内容) 一般財源

目標指標	(00)	上段/指標名		単位	<b>今</b> 和2年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
日标拍标		下段/算式(必要な場合のみ)		中世	サ和ら牛皮	71444及	サ和り牛皮	(見込み)
		  中学校生徒数	目標	人	-	-	_	
活動指標	1		実績		693	684	688	
(実施した事		5月1日現在		<b>贞率</b>				
業の活動量を 示す指標)		  教職員数	目標	人		-	_	-
	2		実績		89	90	89	
		5月1日現在		<b>贞率</b>				
		  尿検査 陽性者数	目標	人	-	-	-	
	1	**************************************	実績		6	6	7	
	•		達用	<b>贞率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	389, 532	384, 300	358, 794	
		  心電図検査 要精密検査者数	目標	人	-	-	-	-
	2		実績		3	2	0	
成果指標	_		達用	<b>戊率</b>				
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	779, 063	1, 152, 900		
あったか示す		  人間ドック・健康診断受診者数	目標	人	-	-	_	
指標)	3	八同「ファー佐塚砂町文砂石奴	実績		90	90	90	
	Ū	未受診者は病体や産体・育休、自己受診者の人数	達用	<b>戊率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	25, 969	25, 620	27, 906	
		  高ストレス者の面談指導	目標	人	0	0	0	0
	4	同ハーレハ名の国際指導	実績		0	0	2	
	7		達用	<b>述率</b>			0.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト			1, 255, 779	
						•		(単位:円)

令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 項目 令和3年度(決算) 令和6年度(予算) 合計 2, 337, 189 2, 305, 800 2, 511, 557 3, 398, 000 450, 000 311, 230 旅費 289, 550 267, 150 旅費 旅費 旅費 需用費 需用費 需用費 需用費 16,000 0 コスト 事業費 内訳 役務費 1, 755, 688 役務費 1, 732, 537 役務費 1, 936, 012 役務費 2, 595, 000 55, 713 61,000 委託料 54, 271 委託料 委託料 56, 395 委託料 216, 000 228, 000 負担金補助及び交付金 252,000 276, 000 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源

51

2, 337, 189

2, 305, 800

2, 511, 557

3, 398, 000

◎評価 (Ch	CORY	評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の <sup>5</sup> 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。									
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 ({ -	把握できていない場合は	はい: 1点						
	評価の理由 学校保健安全法に定められている項目であり、必ず実施しなければい 「妥当性」の評価視点けないことから、事業の妥当性がある。 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	本事業の実施により、異常が見つかった場合は、個別に病院の受診等を促すことができることから。事業の有効性がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補	・ 助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて「	いますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい: 0点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。									
	評価の理由	学校健康診断の一部が管外の業者に委託しているため、交通費等のコスト面がかさんでいる部分がある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						

現状と課題	前年度の評価結果					
町内の医師数の減少により、学校健康診断の一部を町外の業者に委託せざる	妥当性	高い	評価			
を得ない状況にある。 町内または近隣市町村から医師の派遣が可能となれば、交通費等のコストを	有効性	高い	事務的な改善が必			
抑えたり、日程調整がスムーズに行えるようになる。 	効率性	普通	要			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Λ	学校保健安全法に定められている項目であることから、必ず実施しなければならないが、学校健康診断の一部を委託契約で行っている部分を町内または近隣市町村の医師で実施できれば、コスト面や事務面の効率化がより図ることができる。	

								担当	部署	教育	育部学校教	育課	番	号	292
科	目	会計	一般会計	款	10	i	教育費	項	3	4	学校費	目	2	教育振興費	
車数す	幸々	山亭t	交教育活動推進事	芈							事 業	期間		•	-
争伤	未石	十一作	X	未						事務事業	政策的事業				
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等の	名称										
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)				主要			策		
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで住	Eまいる	2節 「生きる力」を育む学校教育の推進			の推進	2	小中	学校教	教育の	充実	
SDGs0	O位置付け	Ĩ	質の高い教育をみ	んなに	_										

◎事業概要 (Plan)

事業目的		<意図>学校教育に必要な資源の整備を行い、円滑な義務教育の推進を		〇学校図書の整備
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	授業に必要な備品や環境の整備を行う。	取組内容	○教育用 I C T 整備 ○スケートリンク造成交付金

◎実施結果 (Do)

○美胞稻米	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		中学校生徒数	目標	ı	-	-	-	-
	1	十十八工 從 奴		人	693	684	688	
		5月1日現在	達原	<b>戈</b> 率				
活動指標		  中学校数	目標	校	_	_	_	-
(実施した事業の活動量を	2	十 <b>子</b>	実績	12	5	5	5	
示す指標)		5月1日現在	達原	<b>戈率</b>				
		  学校図書蔵書数	目標	<del>m</del>	41, 920	40, 800	42, 880	43, 920
	3	<b>一</b>	実績	113	43, 635	45, 124	46, 418	
		5月1日現在	達原	<b>戈</b> 率	104. 1%	110. 6%	108. 3%	
成果指標		  スケートリンク造成学校数	目標	校	-	_	-	-
(対象にどの ような効果が	1	スケープング屋次子は奴	実績	12	1	1	1	
あったか示す	1		達原	<b>戈</b> 率				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	37, 672, 279	26, 043, 390	21, 853, 784	()¥/! FD)

(単位:円) 項 目 令和3年度(決算) 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(予算) 26, 043, 390 21, 853, 784 18, 332, 000 合計 37, 672, 279 84, 200 169,000 榧姆 報酬 報酬 報酬 7, 941, 927 6, 586, 000 報償費 6, 257, 083 7, 465, 550 報償費 報償費 報償費 16, 750 旅費 32,000 旅費 旅費 旅費 コスト 事業費 内訳 需用費 9, 484, 308 需用費 2, 638, 357 需用費 2, 610, 649 需用費 2, 805, 000 役務費 182, 625 役務費 194, 208 役務費 210, 412 役務費 210,000 21, 438, 263 15, 435, 275 10, 679, 846 8, 220, 000 備品購入費 備品購入費 備品購入費 備品購入費 \_\_\_\_\_ 負担金補助及び交付金 310,000 310,000 負担金補助及び交付金 310,000 310,000 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 307, 000 229,000 232,000 383.000 国道支出金 理科教育設備整備費等国庫補助 理科教育設備整備費等国庫補助 (国道支出金の内容) 科教育設備整備費等国庫補助金、地域ス ーツクラブ活動体制整備事業道補助金 理科教育設備整備費等国庫補助金、地域ス ポーツクラブ活動体制整備事業国庫補助金 地方債 (地方債の内容) 財源 911, 000 1, 386, 000 その他特財 (その他特財の内容) まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 24, 900, 390 17, 949, 000 一般財源 37, 443, 279 20, 160, 784

◎評価 (Cho	eck)	評価項目		評価					
		計劃投口		a十1川					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
妥当性	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	,	はい: 1点					
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 ( j	<b>把握できていない場合は</b>	はい: 1点					
	評価の理由	教育活動に必要な環境や備品を整えるものであるから、事業の妥当がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	備品や環境を整えることで、円滑な教育活動に寄与することから事業の有効性はあるが、業務改善に向けた取組をさらに行うことで、事業の成果をより向上させることができる。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてし	いますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ:1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	はい:0点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	教育活動の観点から、なかなかコスト節減は難しいが、老朽化や不 具合のある教材備品などの計画的な更新により、学校の負担軽減や効 率性が上がるものがあると思われる。							

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	やや高い	評価				
老朽化や不具合のある教材備品などの計画的な更新により、学校の負担軽減や効率性が上がるものがあると思われる。	有効性	やや高い	事務的な改善が必				
	効率性	普通	要				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	学校ヒアリングにより、更新の必要のある教材備品を把握し、配分予算を 措置するなど、計画的に更新していく。	

							担当	部署	教育	育部学校教育	訂課	番	号	293
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	3	4	中学校費目		2	教育振興費	
主教す	<b>□ 坐</b> 夕	/中=#=	<b>火弗田台</b>	<b>⊭</b> (由	<b>学</b> 技)					事 業 期	間		•	~
争伤目	事務事業の分類       義務的事業										勺事業			
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	名称	幕別町遠距離通:	学補助規	見則、	幕別町	就学援助運	用要網	ij		
総合	計画		基本目標(章)	)		基本計画(節)					É	要施策	策	
の位置	置付け	· け 4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 2節 「生きる力」を育む学校教育の推進									小牛	学校教	教育の	充実
SDGs0	D位置付け		質の高い教育をみ	んなに	-	質の高い教	育をみ	んなに	-					

◎事業概要 (Plan)

事業目的		<対象>経済的な理由によって就学 困難な生徒 <意図>学用品費等の保護者負担を 軽減することで、義務教育を円滑に 実施することを目的とする。		○就学援助費の支給
事業内容	目的を達成するため、手	学校教育法に基づく就学援助を、児童扶養手当受給者、生活保護対比1.30倍未満等の世帯に支給する。また、特別支援学級に生徒が在籍し、生活保護対比2.50倍未満の世帯に特別支援教育就学奨励費を支給する。	今年度の   取組内容	・グラフ 活動員

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
口1示1日1示		下段/算式(必要な場合のみ)		丰位	サ和り千皮	71/14 千皮	サ和り千皮	(見込み)
		  就学援助に係る周知回数	目標		3	3	3	3
	1	が子版場ではも日本自然	実績		3	3	3	
			達用	<b>述率</b>	100.0%	100. 0%	100. 0%	
活動指標		  就学援助認定者数	目標	人	_	_	-	-
(実施した事 業の活動量を	2	770 1 1223 HOVE II 3A	実績		118	116	119	
示す指標)				<b>支率</b>				
		┃ ┃特別支援教育就学奨励費認定者数	目標	人	-	-	_	-
	3		実績		24	25	34	
				<b>支率</b>				
		  就学援助支給額	目標		_	_	_	-
	1		実績		13, 452, 906	13, 332, 554	14, 368, 426	
				<b>述率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	2	2	1	
		┃ ┃就学援助認定率	目標	%	_	-	-	-
	2		実績		17. 0	17. 0	17. 3	
成果指標	_	中学校に在籍する児童数に対する割合		<b>述率</b>				
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		りコスト	1, 202, 450	1, 202, 280	1, 243, 015	
あったか示す		┃ ┃特別支援教育就学奨励費支給額	目標		_	-	_	-
指標)	3		実績		1, 503, 812	1, 279, 333	1, 817, 442	
	Ū		達月	<b>述率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	14	16	12	
		┃ ┃特別支援教育就学奨励費認定率	目標 実績	%	_	-	-	
	4	17771又1及秋月孙子类脚良心化牛			51. 1	47. 2	48. 6	
		中学校支援学級に在籍する生徒数に対する割合		<b>述率</b>				
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	400, 032	433, 025	442, 472	(## III)

										( <del>+</del>   <u>2</u> .   1)/
	項目		令和3年度	と (決算)	令和4年度	と (決算)	令和5年度	度(決算)	令和6年度	を (予算)
		合計		20, 441, 642		20, 438, 757		21, 504, 159		27, 489, 000
コスト	事業費	内訳	負担金補助及び交付金	5, 484, 924	負担金補助及び交付金	5, 826, 870	負担金補助及び交付金	5, 318, 291	負担金補助及び交付金	6, 744, 000
		八司代	扶助費	14, 956, 718	扶助費	14, 611, 887	扶助費	16, 185, 868	扶助費	20, 745, 000
	国道。	支出金		744, 000		748, 000		1, 090, 000		1, 025, 000
	(国道支出金の内容)		要保護児童生徒就 金、特別支援教育		要保護児童生徒勍 金、特別支援教育		要保護児童生徒就学援 教育奨励費補助金		要保護児童生徒就学援 教育奨励費補助金	助費補助金、特別支援
	地フ	 方債		500, 000		400, 000		200, 000		400, 000
財源	(地方債	の内容)	修学旅行費支	援事業債	修学旅行費支	援事業債	修学旅行費支	え 援事業債	修学旅行費支	援事業債
	その作	也特財						7, 085, 000		6, 320, 000
	(その他特	財の内容)					まちづくり基	金繰入金	まちづくり基	金繰入金
	一般	財源		19, 197, 642		19, 290, 757		13, 129, 159		19, 744, 000

		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点						
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	•	はい: 1点						
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。(打	把握できていない場合は	はい: 1点						
	評価の理由	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか。		はい:0点						
	評価の理由	経済的な理由で就学困難な児童の就学機会を保障できているため、事業の有効性があるものの、事業の周知方法を工夫する必要がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてい	ハますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がで	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ:1点						
効率性	効率性コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
	評価の理由	経済的な理由で就学困難な世帯に対する施策であるため、コスト削減 の余地はない。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	やや高い	評価				
広報やSNSを活用した周知を行っているが、申請を忘れる保護者がいるため、引き続き事業の認知度を徹底的に高めていく方法を考える必要がある。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
	効率性	高い	5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5				

	方向性区	5分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当	A:現状どおり継続 B:事務的見直しが必要 C:事業の見面しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	A	学校教育法の規定により、経済的な理由で就学困難な児童の保護者に対して 引き続き支援していく。また、就学援助の利用について幅広い周知を行うと ともに、全ての保護者へ制度を理解してもらえるよう、丁寧できめ細かな申 請案内に努めていく。	

								担当	部署	教	育部学校教育	<b>育課</b>	番	号	294
科	目	会計	一般会計	款	10	1	教育費	項	4	幺	<b>力稚園費</b>	目	1	幼科	<b>基園管理費</b>
事務事業名 幼稚園維持管理事業						事 業 期	間		•	~ R5					
争伤	<b>十</b> 元	事務事業の分類 施設維持管理事業													
実施	根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称   学校教育法													
総合	計画		基本目標(章)	)		基本計画(節)					É	要施第	策		
の位置	置付け	4章   豊かな学びと文化、スポーツで住まいる   2節   「生きるカ」を育む学校教育の推進   1   幼児教育の充実						実							
SDGs0	G S の位置付け 質の高い教育をみんなに														

## ◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしてい るか <意図> 対象をどのような状態に したいか	< 対象>幼稚園園児及び教諭、代替保育士 < 意図>幼稚園の適切な維持管理を 行い、職場環境、幼稚園教育環境の 向上を目的とする。	今年度の	〇会計年度任用職員の配置
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	幼稚園を運営していくために適切な 管理・整備等を行う。 幼稚園教育における保護者負担の軽 減を図る。	取組内容	<ul><li>○幼稚園の管理業務委託</li><li>○給食に係る主食代の補助</li></ul>

### ◎実施結果 (Do)

<u> </u>	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
	1	<b>園児数</b>	目標実績	人	- 18	- 14	- 18	-
		5月1日現在	達原	戊率				
活動指標		幼稚園教諭・代替保育士の配置人数	目標	人	6	5	6	_
(実施した事 業の活動量を	2	効性圏教訓・八音体育工の配置人数	実績	人	6	5	6	
示す指標)			達原	<b>戊率</b>	100.0%	100. 0%	100.0%	
		  事務補助員の配置人数	目標	人	1	1	1	_
	3	<b>事物補助員の配置八数</b>			1	1	1	
				戊率	100.0%	100. 0%	100. 0%	
成果指標		  園内における危険事故発生件数	目標	件	0	0	0	-
(対象にどの ような効果が	1		実績		0	0	0	
あったか示す	•		達原	戊率				
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト				
						•		(単位:円)

				_	<u>(単位:円)</u>					
	項目		令和3年度	<b>E(決算)</b>	令和4年度	き (決算)	令和5年度	を (決算)	令和6年月	度 (予算)
		合計		17, 977, 670		16, 442, 363		17, 685, 526		0
	コス 事業費		報酬	9, 489, 202	報酬	8, 261, 579	報酬	9, 166, 120	報酬	_
			職員手当等	1, 551, 623	職員手当等	1, 287, 258	職員手当等	1, 339, 168	職員手当等	_
			共済費	1, 558, 441	共済費	1, 286, 408	共済費	1, 367, 485	共済費	_
コス		内訳	旅費	250, 240	旅費	272, 380	旅費	310, 090	旅費	_
		八点	需用費	1, 539, 493	需用費	1, 656, 770	需用費	1, 633, 307	需用費	_
			役務費	72, 601	役務費	73, 963	役務費	57, 326	役務費	_
			委託料	3, 128, 400	委託料	3, 337, 400	委託料	3, 471, 600	委託料	_
			負担金補助及び交付金	387, 670	負担金補助及び交付金	266, 605	負担金補助及び交付金	340, 430	負担金補助及び交付金	_
	国道	 支出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地方債									
財源	(地方債	の内容)								
	その	也特財		539, 865		45, 880		66, 560		
	(その他特	財の内容)	幼稚園保育料、延長	長保育料、給食費	幼稚園延長保	育料、給食費	幼稚園延長保育	育料、給食費		
	一般財源			17, 437, 805		16, 396, 483		17, 618, 966		0

◎評価 (Che	,	評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定のā 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		いいえ:0点					
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 (扌	<b>把握できていない場合は</b>	いいえ:0点					
	評価の理由	園児数の減少、施設の老朽化の課題を抱えていることから、事業の目的を見直す必要がある。受益者負担の面では、給食の主食に係る費用を町が負担することで、保育所との差をなくす目的であることから、 妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)					
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか。		はい:0点					
	評価の理由	園児数の減少及び幼稚園教諭の不足により、事務事業の内容を改善する必要がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてい	いますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がす	可能となりますか。	はい:0点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	はい:0点					
効率性	本性 コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。 は								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	園児数の減少及び幼稚園教諭の不足により、複合クラスでの幼稚園運営を行うなどの効率化を図っているが、幕別区域の児童数や施設の老朽化を考慮すると、事業の見直しが必要である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや低い (2~1 点)					

現状と課題	前年度の評価結果						
幕別区域では少子化に伴う児童数の減少、さらに、幕別中央保育所とわかば	妥当性	普通	評価				
幼稚園の老朽化といった課題を抱えていたことから、令和6年4月に、幕別中央保育所園舎を利用した保育所型認定こども園を開設することになった。	有効性	普通	事務的な改善が必				
そのため、令和6年3月末をもってわかば幼稚園を閉園した。	効率性	高い	要				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休·廃止 E:事業全体を休·廃止		令和6年4月に幕別中央保育所園舎を利用した保育所型認定こども園を開設することになったため、令和5年度をもって、事業が完了した。	

								担当	部署	教育	育部学校	を教育	課	番	号	295
科	田	会計	一般会計	款	10	教育	<b>育費</b>	項	4	幼	稚園費		目	1	幼稚	園管理費
車数車	李夕	学坛区	事業期間 ~ R5													
争伤手	未石	十化水	事務事業の分類   義務的事業													
実施	根拠	実施	実施根拠となる法令・条例等の名称   学校保健安全法													
総合	計画		基本目標(章	)			基本計画	画(節)	)				主	要施策	策	
の位置	付け	4章	4章       豊かな学びと文化、スポーツで住まいる       2節       「生きる力」を育む学校教育の推進       1       幼児教育の充実													
SDGs	位置付け	す	すべての人に健康と福祉を 質の高い教育をみんなに													

◎事業	集概要 (Plan)
	く対象>

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>幼稚園園児 <意図>園児の健康の保持増進を図 ることを目的とする。	今年度の	○内科検診の実施
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	学校保健安全法に基づく、園児の健 康診断等を実施する。		○歯科検診の実施

### ◎実施結果 (Do)

目標指標	(50)	上段/指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		下段/算式(必要な場合のみ)						(見込み)
活動指標		     園児数		人	-	-	-	-
(実施した事業の活動量を	1	图光数	実績		18	14	18	
示す指標)		5月1日現在	達用	戊率				
		内科検診実施回数			1	1	1	-
	1	竹件快診夫施回数 	実績	Ш	1	1	1	
成果指標	'			戊率	100.0%	100. 0%	100.0%	
(対象にどのような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	39, 500	48, 800	73, 400	
あったか示す		  歯科検診実施回数	目標	回	1	1	1	-
指標)	2	图符换的关心回数	実績	ī	1	1	1	
	2		達用	戊率	100.0%	100.0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	39, 500	48, 800	73, 400	

	項目		令和3年度	度 (決算)	令和4年原	隻 (決算)	令和5年度(決算)		令和6年月	隻(予算)	
		合計		39, 500		48, 800		73, 400			0
コスト	<b>車業</b> 弗		旅費	21, 500	旅費	48, 800	旅費	48, 800	旅費	-	
	事業費	内訳	役務費	0	役務費	0	役務費	12, 600	役務費	-	
			負担金補助及び交付金	18, 000	負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	12, 000	負担金補助及び交付金	-	
	国道支出金 (国道支出金の内容)										
財源		地方債 (地方債の内容)									
	その他特財 (その他特財の内容)										
	一般	財源		39, 500		48, 800		73, 400			0

◎評価 (Ch		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	)	はい: 1点					
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 ({ -	把握できていない場合は	はい:1点					
	評価の理由	学校保健安全法に定められている項目であり、必ず実施しなければいけないことから、事業の妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点					
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっています。	か。	はい: 1点					
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	本事業の実施により、異常が見つかった場合は、個別に病院の受診等 を促すことができることから。事業の有効性がある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてい	いますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	学校保健安全法上、必ず実施するものであり、実施日数を最低限に し、経費削減を図っている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題		前年度	度の評価結果	
随床系统(1.3.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.	妥当性	やや高い	評価	
健康診断は学校安全保健法の実施義務であることから、年1回実施しているが、令和6年4月に、幕別中央保育所園舎を利用した保育所型認定こども園に移行したため、令和5年度をもって事業が完了した。	有効性	やや高い	現状どおり継続	
THE TACTOR OF TH	効率性	やや高い	がたてのりを形	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		令和6年4月に幕別中央保育所園舎を利用した保育所型認定こども園を開設することになったため、令和5年度をもって、事業が完了した。	

								担当	部署	教育	育部学校教育	⋾課	番	号	296
科	皿	会計	一般会計	款	10	4	教育費 <mark>項</mark> 4 幼稚園費 目 2 教							育振興費	
車殺車	サク	4.14年日	<b>園教育活動推進事</b> 第	¥							事 業 期	間		^	~ R5
争伤手	未石	刘惟图	剧 <b>叙</b> 月冶 <b>别</b> 推進争差						事務事業の分類			政策的事業			
実施:	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称										
総合	計画		基本目標(章)	)		基本計画(節)				主要施策					
の位置	の位置付け 4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる						2節 「生きる力」を育む学校教育の推進			1	幼	児教育	育の充	実	
SDGsの	位置付け		質の高い教育をみ	_											

◎事業概要(Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>幼稚園園児 <意図>幼稚園の教育活動に必要な 資源の整備を行い、効果的な教育に つなげることを目的とする。	今年度の	
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	幼稚園の教育活動に必要な備品や環 境の整備を行う。	取組内容	○幼稚園教育に必要な備品・図書の購入

◎実施結果 (Do)

	<del></del>							
目標指標		上段/指標名 	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		- 「投/弁八(必女は物口の(7)						()0,2-77
活動指標		  園児数	目標	人	_	14	18	_
(実施した事 業の活動量を	1	因儿奴	実績		18	14	18	
示す指標)		5月1日現在	達月	<b>戊率</b>		100. 0%	100. 0%	
	1	ピアノ調律台数		台	2	2	2	_
					2	2	2	
   成果指標	'		達用	戓率	100.0%	100. 0%	100. 0%	$\setminus$
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	50, 900	41, 200	18, 860	$\setminus$
あったか示す		  備品購入額	目標	円	72, 000	47, 000	0	_
指標)	2	加用 印料 八領		1 1	64, 400	45, 000	0	
	۷	目標値は当初予算額	達月	戓率	89. 4%	95. 7%		
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	2	2		

										_	(単位:円 <i>)</i>
		項目		令和3年度(決算)		令和4年度(決算)		令和5年度(決算)		令和6年度(予算)	
ſ			合計		101, 800		82, 400		37, 720		0
١	コス	事業費		需用費	19, 800	需用費	19, 800	需用費	20, 120	需用費	_
	۲	尹未貝	内訳	役務費	17, 600	役務費	17, 600	役務費	17, 600	役務費	_
				備品購入費	64, 400	備品購入費	45, 000	備品購入費	0	備品購入費	_
		国道支出金 (国道支出金の内容)									
	財源	地方債 (地方債の内容)									
			也特財 財の内容)								
		一般	財源		101, 800		82, 400		37, 720		0

		評価項			評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		†象範囲は適正ですか。(特定の <sup>5</sup>	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	社会情勢の変化など時の記	経過とともに、事業の目的	]を見直しする必要はないですか。	)	いいえ:0点				
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下していないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)								
	評価の理由	妥当性はあるが、園児数の減少	接園の教育活動を行ううえで必要な環境を整備することは、事業の 特性はあるが、園児数の減少、施設の老朽化の課題を抱えているこ から見た評点						
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	きすか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複していないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果	!指標) は順調に上がっています;	か。	はい: 1点				
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	園児数の減少により、事務事業	<b>∮の内容を改善する必要がある</b> 。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	こと、積極的に財源確保に努めて!	ハますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	- 導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	はい: 0点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>	)見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい:0点				
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	ぎすか。		はい: 1点				
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		はい: 0点				
	評価の理由		の不足により、複合クラスでの幼稚園運 こいるが、幕別区域の児童数や施設の老 正しが必要である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや低い (2~1 点)				
	現状と課題		並在	まの評価結果					

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	やや高い	評価			
令和6年3月末をもってわかば幼稚園を閉園したことから、令和5年度を もって、事業が完了したが、所有している物品や備品を他施設に移行する必 要がある。	有効性	高い	現状どおり継続			
	効率性	やや高い	坑仏へのり極枕			

	方向性区分		実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担以無)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休·廃止 E:事業全体を休·廃止		令和6年3月末をもってわかば幼稚園を閉園したことから、令和5年度をもって、事業が完了したが、所有している物品や備品を他施設に移行する必要がある。	

								担当	部署	教育	育部生涯学	といます とりま とり	番	号	297
科	目	会計	会計   一般会計   款   10			i	教育費	項	5	社	社会教育費目		1	1 社会教育総務費	
車数車	= 学夕	<b>计</b>	<b>数育総務事務事業</b>								事業期	間		^	•
争伤手	未石	江云?	<b>以月心仍尹仍尹未</b>								事務事業の	)分類	1	その他	の事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称										
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(貿			)		Ė		主要施策		
の位置	量付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	主まいる	1節	豊かな人生を	を育む生涯学習の推進		の推進	4	学習	・活動	機会₫	D充実	
SDGs0	D位置付け	すべての人に健康と福祉を				質の高い教育をみんなに						•			

◎事業概要 (Plan)

事業 目的		<対象>青少年 〈意図>未来を担う青少年が、心身 ともに健やかに育つ環境づくりを進 めるため、家庭、地域、学校、関係 機関の連携を図り、各種団体の活動 に対して支援を行い、青少年の健全 育成を推進する。		OPTA連合会活動費補助 O子ども会育成補助 O児童生徒健全育成推進委員会交付金支出
事業内容	段としてどのような活動	〇町PTA連合会 〇町児童生徒健全育成推進委員会等 への支援 〇成人式の実施 〇文化・スポーツ賞等表彰式の開催	取組内容	<ul><li>○生徒指導連絡協議会交付金支出</li><li>○成人式開催</li><li>○文化・スポーツ賞等表彰式開催</li></ul>

◎実施結果 (Do)

● 天池 和 木 (	/	. as /IIa les E						
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		「仅/弁八(必女は物口の7/						()0~-//
		 幕別町PTA連合会研究大会参加者数	目標	人	160	160	160	160
活動指標	1	带为611 M是自公明九八公乡加自奴	実績		0	0	117	
(実施した事			達用	<b>述率</b>	0.0%	0.0%	73. 1%	
業の活動量を 示す指標)		幕別町児童生徒健全育成推進委員会標語応募	目標		240	240	240	240
77.9 1日1赤/	2	人数	実績	人	246	205	224	
			達用	戓率	102. 5%	85. 4%	93.3%	
		善行賞受賞者	目標		10	10	10	10
	1	吉 1 貝 又 貝 石	実績	人	4	5	6	$\setminus$
成果指標	·		達用	<b></b>	40.0%	50.0%	60.0%	
(対象にどの ような効果が -		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	1, 236, 866	533, 510	548, 843	
あったか示す		生徒指導連絡協議会設置数	目標	団体	4	4	4	4
指標)	2	工化16年生和咖酰五以直数	実績	四件	4	4	4	
	_		達用	<b></b> 攻率	100.0%	100.0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	1, 236, 866	666, 888	823, 265	

	項目		令和3年度	₹(決算)	令和4年度	₹(決算)	令和5年度	隻(決算)	令和6年度	そ (予算)
		合計		4, 947, 465		2, 667, 550		3, 293, 059		6, 476, 000
			卡姆姆	1, 907, 130	報酬	0	報酬	0	報酬	2, 123, 000
			職員手当等	238, 470	職員手当等	0	職員手当等	0	職員手当等	277, 000
		内訳	共済費	352, 218	共済費	22, 000	共済費	0	共済費	434, 000
コスト	事業費		報償費	948, 051	報償費	892, 796	報償費	971, 686	報償費	1, 121, 000
			旅費	35, 200	旅費	0	旅費	0	旅費	70, 000
			需用費	91, 364	需用費	74, 899	需用費	113, 873	需用費	121, 000
			役務費	44, 000	役務費	44, 000	役務費	44, 000	役務費	44, 000
			負担金補助及び交付金	1, 331, 032	負担金補助及び交付金	1, 633, 855	負担金補助及び交付金	2, 163, 500	負担金補助及び交付金	2, 286, 000
	国道式	5出金		148, 000		136, 000		123, 000		361, 000
	(国道支出	金の内容)	学校支援地域本部	部事業道補助金	学校支援地域本部事業道補助金		学校支援地域本部事業道補助金		学校支援地域本部事業道補助金	
	地ブ	遺								
財源	(地方債	の内容)								
	その他	也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般財源			4, 799, 465		2, 531, 550		3, 170, 059		6, 115, 000

		評価項目	1				評価		
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。				はい: 1点		
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対 合は「はい」を選択)	象範囲は適]	ですか。(特定の	者を対象としている	が、	はい: 1点		
	受益者負担の考え方は適	正ですか。					はい: 1点		
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする	必要はないですか。	,		はい: 1点		
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下して	ないですか。(把持	屋できていない場合	は	はい: 1点		
	評価の理由	世由 町が事業を実施するのが最良の方法であり、今後も団体等の支援に努 「妥当性」の評価視点 から見た評点							
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	ぎすか。				はい: 1点		
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	新型コロナウイルス感染症拡大 できたものもあり、コロナ禍以			「有効性」の評価 から見た評点		普通 (3点)		
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に	財源確保に努めて	ますか。		はい: 1点		
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	·導入すること	で、コスト節減がī	可能となりますか。		いいえ: 1点		
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検	討する余地はあり	ますか。		いいえ: 1点		
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	゙゙すか。				はい: 1点		
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可	「能ですか。			いいえ: 1点		
	評価の理由	団体への補助金については、事る。	3業内容を精査し	支出するよう努めてい	「効率性」の評価 から見た評点		高い (5点)		
	現状と課題			前年度	医の評価結果				
妥当性高い評価									

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
組織の役員のなり手不足、加入者の減少傾向があり、それぞれの組織におけ る将来を見据えた人材育成が必要と	有効性	普通	事務的な改善が必				
	効率性	やや高い	要				

方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		各団体への補助金については、今後においても継続し、青少年の健全育成の推進に努める。	

								担当	部署	教育	育部生涯学習	3課	番	号	298
科	田	会計	一般会計	款	10	0 教育費 項 5 社会教育費 目 1 社						社会	教育総務費		
車数車	幸夕	<b>⅓</b> ♣ ♣	<b>为</b>	車業							事 業 期	間		-	~
事務事業名 社会教育委員活動推進事業								事務事業の分類 その他の			の事業				
実施	根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称 社会教育法・幕別町社会教育委員に関する条例													
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(餌			)		主要			要施策	
の位置	付け	1章	協働と交流で	る	2節	町民参加の	まちづくりの推進		2 町民	が参加	加しや	すい斑	環境づくり		
SDGs0	sの位置付け 質の高い教育をみんなに				_										

#### ◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか	〈対象〉社会教育委員 〈意図〉社会教委員会を開催し、社会 教育事業に係る意見や町と地域の情 報提供を行う。	今年度の	〇町社会教育委員会開催 〇東部4町社会教育委員研修会参加(豊頃町) 〇十勝社会教育委員研修会参加(芽室町) 〇十勝社会教育委員長等研修会参加(芽室町)
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	町社会教育委員会開催、東部4町社 会教育委員研修会参加、十勝管内研 修会参加、北海道研究大会参加	取組内容	〇北海道社会教育研究大会参加(長沼町) (北海道社会教育研究大会についてはZoomによる WEB開催)

# ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
다 1차 1 년 1차		下段/算式(必要な場合のみ)		<u> </u>	が作り十尺	可和十十度	可和〇千皮	(見込み)
活動指標		社会教育委員会開催	目標	%	85	85	85	85
(実施した事業の活動量を	1	在	実績	70	67	79	63	
示す指標)		出席率(%)=(総出席委員数(人)/(15人×開催回数))×100	達用	戊率	78. 8%	92. 9%	74. 1%	
		│ │東部4町社会教育委員研修会参加	目標		15	15	15	15
	1	ANT TELEVISION		<b>\</b>	3	6	2	
成果指標			達成率 単位当たりコスト		20. 0%	40.0%	13. 3%	
(対象にどのような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)			73, 070	61, 543	277, 825	
あったか示す		上勝分為為不昌延收今矣加	目標	1	15	15	15	15
指標)	2	十勝社会教育委員研修会参加	実績	<b>\</b>	0	3	2	
	_		達月	戊率	0.0%	20.0%	13. 3%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		123, 087	277, 825	

									_	(単位:円)
	項目		令和3年度	隻(決算)	令和4年度	隻 (決算)	令和5年原	隻(決算)	令和6年度	₹(予算)
		合計		219, 210		369, 260		555, 650		799, 000
			報酬	132, 500	報酬	185, 000	報酬	332, 600	栖婦	361, 000
コスト	事業費	内訳	報償費	8, 000	報償費	0	報償費	0	報償費	0
'		内訳	旅費	33, 710	旅費	102, 260	旅費	153, 050	旅費	331, 000
			負担金補助及び交付金	45, 000	負担金補助及び交付金	82, 000	負担金補助及び交付金	70, 000	負担金補助及び交付金	107, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
	地ブ	 方債								
財源	(地方債	の内容)								
	その作	也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	一般財源		219, 210		369, 260		555, 650		799, 000

		評価項	<b>■</b>		評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点			
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点			
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点			
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする必要はないですか。	,	はい: 1点			
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	-ズは低下してないですか。(把	屋できていない場合は	はい: 1点			
	評価の理由	の理由 社会教育法に基づき設置している附属機関である。 「妥当性」の評価視点 から見た評点						
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。							
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。			はい: 1点			
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果	!指標) は順調に上がっています;	か。	いいえ:0点			
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	第7次幕別町生涯学習中期計画活発な議論が行われた。	『の策定にあたり、会議回数を増やして	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい: 0点			
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	うすか。		はい: 1点			
	事務事業の一部を縮小し	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。						
	評価の理由	出席率の向上等により、コスト	できる。	「効率性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)			
	現状と課題		前在日	の評価結里				

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
今年度は生涯学習中期計画の策定があったが、例年は会議の内容が行政から の情報提供に偏ってしまうことが多いため、活発な意見交換がされるような 取り組みが必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
7742770222	効率性	やや高い	が大くのり性が				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	社会教育委員は地域における社会教育に関する助言や活動を推進する役割を担っていることから、管内、全道の社会教育委員研修会に参加し社会教育委員のスキルアップを図り、人材育成に取り組む。	

								担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	299
科	目	会計	一般会計	款	10	ą	教育費	費 項 5 社会教育費 目 1						社会	教育総務費
車数車	幸々	小学品	上国内交流事業								事 業 期	間	S50	^	-
争伤手	未有	小子コ	E国内 <b>义</b> 加尹未								事務事業の	分類		政策的	勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別田	丁小学生国	为研修:	派遣事	業要網	岡				
総合	計画		基本目標(章	)			基本計	画(節	)			Ì	要施第	策	
の位置	付け	1章 協働と交流で住まいる   3節   国内交流や国際交流の推進   1   国内交流の推進									進				
SDGs	位置付け	F	質の高い教育をみ	んなに											

◎事業概要 (Plan)

事業目的	く対象> 誰(何)を対象にしているかく 会図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>小学生(5・6年生) <意図>派遣先の歴史、生活、文化 等に対する理解を深め、集団行動、 体験学習、ホームステイ、児童との 交流等を通じ、自主性・自立心・協 調性などを養い、心豊かでたくまし		
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	く生きる青少年の育成を図る。 〇埼玉県上尾市及び高知県中土佐 町、神奈川県開成町との相互交流	今年度の 取組内容	〇神奈川県開成町及び高知県中土佐町からの受入 〇埼玉県上尾市への派遣

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		参加者募集周知回数	目標		0	1	1	1
活動指標	1	· 多加日券未向加回数	実績	ū	0	1	1	
活動指標 (実施した事			達用	戓率		100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		交流市町村数	目標	箇所	3	3	3	3
ハ 9 1日1末/	2	Z //// (1) #1 17 9X		回川	0	1	3	
			達用	戓率	0.0%	33. 3%	100.0%	
		派遣応募人数	目標		10	15	15	20
	1		実績		0	21	15	
成果指標	·		達用	<b>戊率</b>	0.0%	140.0%	100.0%	
(対象にどのような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト		105, 331	144, 131	
あったか示す		  交流人数	目標		60	50	50	55
指標)	2	文派八数	実績	\ \	0	68	79	
	_	埼玉県上尾市、高知県中土佐町、神奈川県開成町の合計交流人数	達月	<b></b>	0.0%	136.0%	158. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		32, 529	27, 367	

										(単位:口)
	項目		令和3年度	₹(決算)	令和4年月	き (決算)	令和5年度	度(決算)	令和6年度	そ (予算)
		合計		0		2, 211, 955		2, 161, 964		3, 688, 000
			報償費		報償費	100, 000	報償費	200, 000	報償費	200, 000
			旅費		旅費	218, 340	旅費	176, 540	旅費	678, 000
コスト	事業費	<del>-h=</del> 0	需用費		需用費	164, 795	需用費	383, 594	需用費	319, 000
		内訳	役務費		役務費	0	役務費	3, 300	役務費	11, 000
			使用料及び賃借料		使用料及び賃借料	268, 820	使用料及び賃借料	618, 530	使用料及び賃借料	480, 000
			負担金補助及び交付金		負担金補助及び交付金	1, 460, 000	負担金補助及び交付金	780, 000	負担金補助及び交付金	2, 000, 000
	国道戈	5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
		その他特財				180, 000		420, 000		
	(その他特	財の内容)			国内研修受入	見童等負担金	国内研修受入	<b>児童等負担金</b>		
	一般	財源		0		2, 031, 955		1, 741, 964		3, 688, 000

		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の7 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		はい: 1点					
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把排	屋できていない場合は	はい: 1点					
	評価の理由	町が事業を実施するのが最良の方法であり、今後も参加者の確保に努めていきたい。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業を中止していた町との交流を再開し、3町村全てで交流が実現できたことにより、目標を上回る人数で交流が図れた。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてる	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減がす	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由 派遣事業に関しては、研修参加者に旅費の一部を負担いただくことで 「効率性」の評価視点 から見た評点								

現状と課題	前年度の評価結果						
で使用空に	妥当性	高い	評価				
派遣児童に、北海道ではできない貴重な体験をさせることができたとともに、受入児童には、北海道での貴重な体験を味わせることができた。交流事業の充実を図る上で、随時事業内容の検証が必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
7777CE 0 - C. (20,778, 1.578, 20,000)	効率性	高い	大力へ この り 性がに				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	今後も埼玉県上尾市、神奈川県開成町及び高知県中土佐町を研修先とし、北 海道とは違った気候風土、北海道の気候風土を直接肌で感じ、文化、生活の 違いを学ぶとともに、その地域の方々と触れ合う機会を提供する。	

								担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	300
科目		会計	一般会計	款	10	#	教育費	項	5	社	会教育費 目		1	社会	教育総務費
車茲車業	± 夕	山学出	古坎比海以亞	<b>攸</b> 重型	÷						事 業 期	間	H4	^	-
争份争未	₹ <b>1</b>	名 中学生・高校生海外研修事業 事務事業の分類 政策的事業													
実施根	拠	実施机	<b>艮拠となる法令・条</b>	例等の	名称	幕別田	丁中学生海	外研修	派遣事	業要網	鋼·幕別町高	杨生	海外研	Ŧ修派:	遣事業要綱
総合計画	画		基本目標(章	)		基本計画(節)						È	要施定	策	
の位置付	けけ	1章	協働と交流で	注まい	る	3節	国内交流	流や国際交流の推進			2	玉	際交流	たの推	進
SDGsの位置	置付け	Ĩ	質の高い教育をみ	んなに	-		•						•	•	

◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>中学生(2年生)・高校生 (1年生) 〈意図>国際性豊かな人材を育成す るため、中学生・高校生をオースト ラリアへ派遣する。	今年度の	〇町内の中学2年生16人、幕別清陵高等学校1年	
事業内容		〇町内の中学 2 年生16人、幕別清陵 高等学校 1 年生 3 人をオーストラリ アへ派遣	取組内容	生3人をオーストラリアへ派遣	

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
口标扣标		下段/算式(必要な場合のみ)		中位	サ和る牛皮	7144年度	サ和り牛皮	(見込み)
		  参加者募集周知回数	目標		1	1	1	1
活動指標	1	9加日芬朱尚林西奴	実績		0	0	1	
(実施した事			達用	<b>戊率</b>	0.0%	0.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		  事前研修回数	目標		13	13	13	13
7.7 1613.7	2		実績		0	0	14	
			達用	<b>戊率</b>	0.0%	0.0%	107. 7%	
		  派遣応募人数(中学生)	目標	人	30	30	30	20
	1	派追心劵入数(中子王) 	実績	^	0	0	20	
	·		達用	<b></b>	0.0%	0.0%	66. 7%	3
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト			482, 218	
		  派遣応募人数(高校生)	目標		5	5	5	3
	2	派追応券入数(高校生)	実績		0	0	2	
成果指標	_		達用	<b></b>	0.0%	0.0%	40.0%	
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト			4, 822, 177	
あったか示す 指標)		  派遣人数(中学生)	目標		16	16	16	15
1日1末/	3		実績	_ ^	0	0	16	
	3		達用	戓率	0.0%	0.0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト			602, 772	
		  派遣人数(高校生)	目標		3	3	3	3
	4	WAS AND	実績		0	0	2	
			達月	<b>述率</b>	0.0%	0. 0%	66. 7%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト			4, 822, 177	(## III)

	項目		令和3年度	€(決算)	令和4年度	) (決算)		令和5年度	そ (決算)	令和6年度	ξ (予算)
		合計		0		(	0		9, 644, 353		0
コスト	事業費		旅費	0	旅費	(	0	旅費	1, 504, 893	旅費	
+	尹禾貝	内訳	負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	(	9	負担金補助及び交付金	8, 020, 000	負担金補助及び交付金	
			扶助費	0	扶助費	(	0	扶助費	119, 460	扶助費	
	国道支出金 (国道支出金の内容)										
	地方債										
財源	(地方債	の内容)									
		也特財									
	(その他特	財の内容)									
	一般	財源		0		(	0		9, 644, 353		0

妥当性 社	下特定多数の住民を対象を 住民に理解が得られる場合 登益者負担の考え方は適立 社会情勢の変化など時の紀 ナービス利用者や対象者が	Eですか。 経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		評価 はい: 1点 はい: 1点 はい: 1点						
妥当性 社	下特定多数の住民を対象を 住民に理解が得られる場合 登益者負担の考え方は適立 社会情勢の変化など時の紀 ナービス利用者や対象者が	さするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者合は「はい」を選択) Eですか。 怪過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		はい: 1点 はい: 1点						
妥当性 社	E民に理解が得られる場合 を益者負担の考え方は適立 社会情勢の変化など時の紹 ナービス利用者や対象者が	合は「はい」を選択) Eですか。 圣過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		はい: 1点						
妥当性 社	t会情勢の変化など時の約 ナービス利用者や対象者が	圣過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		1011						
AT	ナービス利用者や対象者が			はい: 1点						
_		が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把排								
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)									
	=坐4曲(/)+田 🖽	町が事業を実施するのが最良の方法であり、今後も参加者の確保に努めていきたい。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
事	耳務事業の成果が、上位 <b>が</b>	<b>施策の目的に貢献していますか。</b>		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
活	s動指標の単年度の目標に	は達成できていますか。		はい: 1点						
有効性活	<b>計動結果(活動指標)に</b> 対	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますだ	)\ <sub>0</sub>	はい: 1点						
事	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	新型コロナウイルス感染症の影響により長らく事業の中止が続いていたが、コロナ禍以降初めて事業を再開することができた。派遣先の事情でメルローズ高校生の家庭にホームステイすることができなかったが、次年度のホームステイの再開に向けた協議を実施している。 から見た評点									
既	<b>飛存事業に充当できる補</b> 題	力制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてる	<b>ますか</b> 。	はい: 1点						
成	t果を維持したまま、民間	<b>引委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が</b> す	可能となりますか。	いいえ: 1点						
=	スト節減のために、電子	P化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありま	<b>ますか</b> 。	いいえ: 1点						
効率性コ	コスト全体に占める町の釘	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点						
事	事務事業の一部を縮小し <sup>っ</sup>	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
		原油価格の高騰に伴い航空運賃が上昇しているが、研修参加者からの 負担金を増額することで、その影響を抑えながら事業を実施してい る。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題		前年原	度の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
外国の生活や文化、教育などに触れる機会を提供することで、語学や国際マナーを学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育成するため、引き続き、 海外研修事業を実施する。	有効性	普通	事務的な改善が必	
1777 7112 T A C X 100 / W 0	効率性	高い	要	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	メルローズハイスクールは長年の交流により信頼関係が構築できており、国際性豊かな人材を育成する上で、派遣先として適しているため、今後も事業を継続し、国際交流の更なる推進を図っていく。	

							担当部署 教育					番	号	301
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	5	社	会教育費	2	1	〉民館費		
事務事	<b>坐</b> 夕	1 6 4	いば大学開催事業							事 業 期	間	S51	•	~
<del>7</del> 157	未石	מ	いる人子用准尹未						事務事業の	政策的事業				
実施机	艮拠	実施	根拠となる法令・条	例等の	2名称									
総合計	+画		基本目標(章	)		基本計画(節)				主要施策			策	
の位置を	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで信	主まいる	1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進			4	学習	・活動	機会0	D充実	
SDGsの位	立置付け	ļ	質の高い教育をみ	んなに	-									

# ◎事業概要(Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしてい るか <意図> 対象をどのような状態に したいか	〈対象〉60歳以上の町民 〈意図〉対象者が急激な社会の変化に 対応できる力を身につけ、心身の健 康保持や余暇時間の活用を図り、自 ら生きがいを見出してもらう。	今年度の	<ul><li>○専門科目、教養科目の開催</li><li>○体育祭の開催</li></ul>
事業内容		月1回の専門科目と教養科目のほか、管外研修や体育祭、大学祭など を行う。	取組内容	○大学祭の開催 ○管外研修の実施

# ◎実施結果 (Do)

目標指標	(50)	上段/指標名		単位	令和3年度	<b>今和 4 年</b> 度	<b>今和5年度</b>	令和6年度
그 기자 기급 기자		下段/算式(必要な場合のみ)		+12	けれる一次	7年十十文	が出る一次	(見込み)
		しらかば大学クマゲラ校学生数	目標	۲	120	120	120	79
	1	しらがは八子グマグラ校子王欽	実績		101	75	79	
		各年度4月1日現在	達用	<b>戊率</b>	84. 2%	120		
活動指標		しらかば大学南幕別校学生数	目標	ı	15	15	15	6
(実施した事 業の活動量を	2	しらかは八子用希別牧子王剱	実績	\ \ \	10	9	6	
示す指標)		各年度4月1日現在	達用	<b>戊率</b>	66. 7%	60. 0%	40.0%	
7 7 14 15.17		しらかば大学ナウマン校学生数	目標	ı	60	60	60	49
	3	しらかは八子アラマン校子主教	実績	\ \ \	50	47	49	
		各年度4月1日現在	達用	<b>戊率</b>	84. 2%       62. 5%       65. 8%         15       15       15         10       9       6         66. 7%       60. 0%       40. 0%         60       60       60         50       47       49         83. 3%       78. 3%       81. 7%         20       20       20         4       18       21         20. 0%       90. 0%       105. 0%			
成果指標		しらかば大学院進級生徒数	目標	1	20	20	20	20
成果指標 (対象にどの ような効果が	1	しらかは人子院進級生促致	実績	^	4	18	21	
あったか示す		各年度4月1日現在	達月	<b>龙率</b>	20. 0%	90. 0%	105. 0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	125, 301	32, 045	29, 492	
								(単位・田)

										(単位:円 <i>)</i>
	項目		令和3年原	度 (決算)	令和4年原	度 (決算)	令和5年	度 (決算)	令和6年原	度 (予算)
		合計		501, 202		576, 807		619, 342		876, 000
コス	市業弗		報償費	443, 000	報償費	499, 000	報償費	549, 000	報償費	777, 000
+	事業費	内訳	旅費	0	旅費	21, 050	旅費	35, 800	旅費	39, 000
			需用費	58, 202	需用費	56, 757	需用費	34, 542	需用費	60, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
財源	(地方債	(の内容)								
		也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		501, 202		576, 807		619, 342		876, 000

◎評価 (Che		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。									
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)									
	評価の理由 町が事業を実施するのが最良の方法であり、今後も参加者の確保に努 「妥当性」の評価視点 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点						
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますが	か。	はい: 1点						
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、減少していた学生数が回復 傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)						
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありる	ますか。	いいえ:1点						
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点						
	評価の理由	コスト削減につながるよう、学生講師などの活用に努めている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題		前年度の評価結果							
<b>キロひことが苦ひこかじたとこうしゃ。 キウオレルフ 光辺 燃 くる 足 出し</b> ***********************************	妥当性	高い	評価						
専門科目や教養科目などを行うことで、高齢者に対する学習機会の提供に努めているが、さらに多くの方が参加できるよう、情報の提供ときめ細やかな対応が必要となる。	有効性	やや低い	事業の見直しが必						
	効率性	高い	要						

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	В	新規入学生の増加を図るため、時代に即した新たな専門科目の追加や教養科目の開催など、楽しく学べる環境整備に努める。	

						担当部署 教育					育部 生涯	E学习	マ	番	号	302
<del></del>			/- 4	bn ∧ =1 +4 4 0 +4 → #										ш		
科	目	会計	一般会計	款	10	教育	<b>『費</b>	項	5	社:	会教育	<b>聖</b>	目	2	1	〉民館費
車数車	= 学夕	ᄼᄼᄝᇸ	· 馆維持管理事業								事業期間			S55 ~		`
争伤手	₹右	K	<b>店租付官任尹未</b>						事務事業の分類			施設維持管理事業				
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	)名称	幕別町公	民館条件	列・施	行規則	則、幕	別町ま	なび	や条例	川・施	行規貝	IJ
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)				主要施策						
の位置	量付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	Eまいる	1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進			5		施	設の棚	幾能充	実			
SDG s0	D位置付け	Ē	質の高い教育をみ	んなに	J											

0	事業	类概要 (Plan)			
	業的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	〈意図〉施設を地域住民に開放することで、コミュニティ内の交流を深め	今年度の	〇管理人賃金
事戊	業	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか		取組内容	<ul><li>○施設管理委託</li><li>○施設修繕</li></ul>

◎実施結果	(Do)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
			目標		2	2	2	2
	1	公民館数	実績	施設	2	2	2	
活動指標(実施した事				 衣率	100.0%	100. 0%	100.0%	
業の活動量を		+ +> 1 × 1 × 1 × 1		+/- =n.	2	2	2	2
示す指標)	2	まなびや数	実績	施設	2	2	2	
			達用	<b></b>	100.0%	100.0%	100.0%	
	1		目標	人	3, 500	3, 500	3, 500	3, 500
		糠内公民館利用人数	実績	1 ^	836	1, 557	1, 560	
	'		達月	<b>式率</b>	23. 9%	44. 5%	44. 6%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	13, 044	6, 793	7, 005	
	2	  駒畠公民館利用人数		人	1, 000	1, 000	1, 000	1, 000
		駒岳公氏貼利用入剱	実績		436	340	463	
成果指標			達月	<b></b>	43. 6%	34. 0%	46. 3%	
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	25, 012	31, 107	23, 603	
あったか示す 指標)		まなびや相川利用人数	目標		3, 400	3, 400	3, 400	3, 400
TH DAY	3	8 8 0 1 1 1 m 1 m 1 m 1 m 2 m	実績		2, 495	1, 686	1, 899	
				<b></b>	73. 4%	49. 6%	55. 9%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)		-りコスト	4, 371	6, 273	5, 755	
		まなびや中里利用人数	目標	人	180	180	180	180
	4		実績	<u> </u>	36	0	0	
		War (Parking or Charles)		<b>或率</b>	20.0%	0. 0%	0. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	302, 919			(単位:円)
-								(千四・口)

	項目		令和3年度	と (決算)	令和4年度	隻 (決算)	令和5年度	隻 (決算)	令和6年度(予算)	
		合計		10, 905, 076		10, 576, 426		10, 928, 079	11, 594, 000	
			給料	2, 349, 600	給料	2, 406, 000	給料	2, 455, 200	給料	2, 568, 000
			職員手当等	469, 920	職員手当等	481, 200	職員手当等	491, 040	職員手当等	577, 000
			共済費	1, 492, 595	共済費	1, 044, 738	共済費	858, 846	共済費	936, 000
			旅費		旅費	0	旅費	0	旅費	31, 000
コス	事業費		需用費	3, 012, 976	需用費	3, 090, 382	需用費	3, 264, 195	需用費	3, 524, 000
۲	争耒貸	内訳	役務費	369, 404	役務費	397, 821	役務費	334, 496	役務費	342, 000
			委託料	3, 133, 507	委託料	3, 079, 115	委託料	3, 302, 476	委託料	3, 424, 000
			使用料及び賃借料	37, 240	使用料及び賃借料	37, 330	使用料及び賃借料	37, 330	使用料及び賃借料	41, 000
			原材料費		原材料費	0	原材料費	1, 092	原材料費	10, 000
			負担金補助及び交付金	39, 834	負担金補助及び交付金	39, 840	負担金補助及び交付金	139, 844	負担金補助及び交付金	141, 000
			備品購入費		備品購入費		備品購入費	43, 560	備品購入費	
	国道3	5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ									
財源	(地方債	の内容)								
		也特財		298, 658		366, 543		379, 653	428, 000	
	(その他特	(その他特財の内容)		公民館使用料	土地建物貸付収入・公民館使用料		土地建物貸付収入	・公民館使用料	土地建物貸付収入・公民館使用料	
	一般	財源		10, 606, 418		10, 209, 883		10, 548, 426	11, 166, 000	

◎評価 (Ch	eck)							
		評価項目		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)							
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点				
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか	۰	はい: 1点				
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)							
	評価の理由	公民館等の管理であり、町が実施するのが妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点				
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	施設周辺地域の高齢化、人口減等により、利用者は減少傾向にある	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節滅が	可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。							
	評価の理由	施設の老朽化により、コストは増加傾向にある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				

現状と課題		前年度	<b>変の評価結果</b>	
	妥当性	やや高い	評価	
施設の老朽化により修繕費も増加しており、今後の施設の在り方の検討が必要 である。	有効性	やや高い	現状どおり継続	
	効率性	高い	光 人 この り 性 形	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	駒畠公民館について、建築後40年以上が経過し施設の老朽化が著しいことから、令和6年度から出張所の開庁日が縮小されることを踏まえて、今後の施設の在り方を検討する。	

担当部署			教育	教育部生涯学習課 番号 303			303								
科	目	会計	一般会計	款	10	ą	教育費	項	5	社	会教育費	目	3	町	民会館費
車数車	= 学夕	파모4	会館維持管理事業								事 業 期	間	S41	^	•
争伤手	未石	m) IC 2	医跖椎 付 目 生 尹 未								事務事業の	分類	施言	<b>设維持</b>	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別町民会館条例・施行規則									
総合	計画	基本目標(章)				基本計画(節)				主要施策					
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	Èまいる	1節	豊かな人生る	を育む生	育む生涯学習の推進 5		5	施設の機能充		実	
SDGsの位置付け 質の高い教育をみんなに															

◎事業概要 (Plan)

事業目的	対象をどのような状態に	〈意図〉本町地区の集会施設として、 地域住民の、健康で文化的な生活の		
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	維持管理	今年度の 取組内容	〇施設管理委託 〇施設維持修繕

◎実施結果 (Do)

目標指標	上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
- IN 7 - IN					17 17 2 1 12			(見込み)
活動指標		会館数	目標	館	1	1	1	1
(実施した事業の活動量を	1	云岛数	実績	品	1	1	1	
示す指標)			達用	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標		町民会館利用者	目標		8, 000	8, 000	8, 000	8, 000
(対象にどの ような効果が	1		実績	^	4, 866	6, 759	6, 366	
あったか示す	•		達用	<b></b>	60. 8%	84. 5%	79. 6%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	6, 218	4, 073	4, 256	

15年度(決算) 令和6年度(予算)
27, 095, 731 27, 574, 000
1費 5,676,184 需用費 4,948,000
8費 399,585 役務費 367,000
E料 20,992,620 委託料 20,944,000
び賃借料 7,102 使用料及び賃借料 6,000
f負費 0 工事請負費 1,144,000
<b>5</b> 入費 20,240 備品購入費 165,000
457, 710 671, 000
収入・町民会館使用料建物貸付収入・町民会館使用料
26, 638, 021 26, 903, 000

◎評価 (Ch		評価項目	3				評価	
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。				はい: 1点	
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)							
	受益者負担の考え方は適	正ですか。					はい: 1点	
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする	必要はないですか			はい: 1点	
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)							
	評価の理由	施設管理であり、町が実施する	のが妥当である	<b>)</b> o	「妥当性」の評価 から見た評点		高い (5点)	
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。				はい: 1点	
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影 傾向にある。	響により減少し	.ていた利用者数が回復	「有効性」の評価 から見た評点		やや高い (4点)	
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に	対源確保に努めて	ますか。		はい: 1点	
	成果を維持したまま、民間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可能となりますか。							
	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。							
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	すか。				はい: 1点	
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。							
	評価の理由	評価の理由 施設の老朽化により、コストは増加傾向にある。 「効率性」の評価視点 から見た評点						
	現状と課題 前年度の評価結果							
			妥当性	高い	評価			

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
施設の老朽化により修繕料も増加しており、計画的な修繕が必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続			
	効率性	高い	が大くのり性が			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	町民の文化活動の発展、健康の保持増進を図るため、引き続き施設の維持管理を継続する。また、バリアフリー化されていない施設であることから、高齢者に優しい施設の改善に努める。	

								担当	部署	教育	育部生涯学	習課	番	号	304
科	目	会計	一般会計	款	10	孝	<b></b>	項	5	社	会教育費	目	4	组	『土館費
車数車	= 学夕	细十二	文化研究事業								事業	月間		•	~
争伤手	未石	加工人	<b>火儿则九尹未</b>								事務事業(	の分類		政策的	的事業
実施	根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町文化財保護条例・幕別町文化財審議委員会規則													
総合	計画		基本目標(章	)			基本計瓦	画(節	)			Ė	要施第	策	
の位置	計付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	まいる	5節 歴史的文化の保存・伝承 2 歴史的文化の							化の保	存・約	継承と活用
SDGs0	D位置付け	j	質の高い教育をみ	んなに	=				•			•			

#### ◎事業概要 (Plan)

事業 目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	〈意図〉歴史的資料を適切に保存し、 調査研究を進め、その保存・伝承活	今年度の	<ul><li>○文化財審議委員会開催</li><li>○郷土文化研究員、郷土文化特別相談員配置</li><li>○糠内獅子舞保存会、ナウマン太鼓保存会への補助</li></ul>
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	文化財審議委員会の開催や、郷土文 化研究員を配置し、歴史的資料の調 査研究	取組内容	(ナウマン太鼓保存会への補助金支出は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による活動休止のため、未支出)

### ◎実施結果 (Do)

目標指標	(00)	上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		郷土文化研究員配置数	目標	1	1	1	1	1
活動指標	1	柳上文化研九貝配直数 	実績	人	1	1	1	
(実施した事			達用	<b>述率</b>	100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		  郷土文化特別相談員配置数	目標	人	1	1	1	1
八 7 1日1末/	2	加工人に行からのでは世界	実績		1	1	1	
			達用	<b>戊率</b>	100.0%	100.0%	100.0%	
		  ふるさと館収蔵品数	目標	点	1, 000	1, 000	1, 000	1,000
	1	のるとこ品状成品数	実績	灬	969	969	969	
成果指標			達用	<b>述率</b>	96. 9%	96. 9%	96. 9%	
(対象にどのような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	797	781	877	
あったか示す			目標	点	300	300	-	-
指標)	2	蝦夷文化考古館収蔵品数		M	295	295	_	
	_		達月	<b>述率</b>	98. 3%	98. 3%	·	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	2, 618	2, 564		

									_	(年四.口)
	項目		令和3年度	き (決算)	令和4年度	隻 (決算)	令和5年原	隻 (決算)	令和6年度	雯 (予算)
		合計		772, 420		756, 310		850, 070		1, 030, 000
			報酬	21, 300	報酬	16, 100	報酬	21, 300	報酬	53, 000
コスト	事業費	内訳	報償費	720, 000	報償費	720, 000	報償費	720, 000	報償費	760, 000
'		内訳	旅費	21, 120	旅費	10, 210	旅費	3, 770	旅費	38, 000
			負担金補助及び交付金	10, 000	負担金補助及び交付金	10, 000	負担金補助及び交付金	105, 000	負担金補助及び交付金	179, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
		<b>片</b> 债								
財源	(地方債	の内容)								
		也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		772, 420		756, 310		850, 070		1, 030, 000

◎評価 (Che		評価項目	■		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする必要はないですか。	0	はい: 1点					
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	ズは低下してないですか。(把	握できていない場合は	はい: 1点					
	評価の理由	歴史的資料の保存、活用など、 である。	町が事業を実施することが最良の方法	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	郷土文化研究員を配置することを行った。	で、資料の整理や説明文の見直しなど	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	すか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	郷土文化研究員の配置が1人のため、資料整理等に時間を要する。 「効率性」の評価視点 から見た評点								
現状と課題 前年度の評価結果										

現状と課題		前年原	度の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
今後も郷土文化研究員を引き続き配置し、貴重な資料の適切な保存をすると ともに、後世に残し伝えるための伝承活動を行う必要がある。	有効性	高い	現状どおり継続	
	効率性	高い	がたくののを表	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	国の交付金を活用し、蝦夷文化考古館の改修及び展示施設の新設(千住生活館の建て替えと合わせて)に向けた「アイヌ施策推進地域計画」が承認され、令和4年度から「アイヌ施策推進事業」が実施されていることから、計画に沿って事業を進める。	

								担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	305
1	科	田	会計	一般会計	款	10	教育費	項	5	社:	会教育費	目	4	组	『土館費
車3	<b>汝</b> 重	サク	: z -	さと館・郷土館維持	土竺珊	中衆					事 業 期	間		•	~
<del>1</del>	伤手	未石	かるの	→ < 略 ・ 郷 丄 略 框 1	寸官理	尹未					事務事業の	分類	施詞	设維持	管理事業
実	施	根拠	週 実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町ふるさと館条例・幕別町蝦夷文化考古館条例												
総	合治	計画		基本目標(章	)		基本計	画(節	)			É	要施策	策	
<b>の</b> 1	位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	まいる	1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進 5 が						施設の機能充実		
SD	G s の	位置付け		質の高い教育をみ	んなに										

# ◎事業概要 (Plan)

事業目的		〈対象〉ふるさと館・蝦夷文化考古館 〈意図〉常設展示や特別展示をより魅力的にし、幕別町の歴史の伝承を効果的に行う。	今年度の	〇施設管理運営
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか		取組内容	○施設修繕 ○ふるさと館事業委員会交付金支出

# ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
口1示1日1示		下段/算式(必要な場合のみ)		平位	で作り千皮	7144千尺	サ和り千皮	(見込み)
		ふるさと館収蔵品数	目標	点	1, 000	1, 000	1, 000	969
これ 手上 ナビ 土布	1	ふること   既以   既   取   回 数	実績	川川	969	969	969	
活動指標 (実施した事			達用	戊率	96. 9%	96. 9%	96. 9%	
業の活動量を 示す指標)		蝦夷文化考古館収蔵品数	目標	点	300	300	_	_
小 9 1日1示/	2	较失义11.5 口貼以  似如数 	実績	川川	295	295	_	
				<b>戊率</b>	98. 3%	98. 3%		
		ふるさと館入館者数	目標	人	2, 500	2, 500	2, 500	670
	1	かることは八路石数	実績		535	957	665	
   成果指標	·		達用	戊率	21. 4%	38. 3%	26. 6%	
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	13, 329	11, 946	12, 230	
ような効果があったか示す		蝦夷文化考古館数	目標	1	800	800	_	-
指標)	2		実績	^	429	804	-	
	_		達月	<b>龙率</b>	53. 6%	100. 5%		
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	16, 623	14, 220		
								(単位:円)

項目合計			令和3年度	E (決質)	令和4年度	・ (決質)	令和5年度	F (決質)	令和6年度	王 (予質)	
	- , , , ,	合計	13.14 0 173	7, 131, 166		11, 432, 697		8, 132, 899	1714 0 713	9, 173, 000	
		ни	給料	7, 101, 100	給料	2, 462, 400		0, 102, 000	給料	0	
			報酬	2, 960, 460		3, 312, 254		3, 375, 404		3, 704, 000	
			職員手当等	589, 214	職員手当等		職員手当等	649, 858		747, 000	
			共済費	402, 832	共済費	837, 663		449, 764		803, 000	
			報償費	16, 000		16, 000		13, 000		27, 000	
コス	viiv <del></del> -		旅費	296, 194	旅費	70, 860	旅費	67, 560	旅費	93, 000	
١,	事業費	内訳	需用費	1, 976, 946	需用費	2, 268, 348	需用費	2, 296, 018	需用費	2, 262, 000	
				役務費	235, 349	役務費	232, 147	役務費	197, 579	役務費	204, 000
			委託料	14, 031	委託料	645, 040	委託料	496, 738	委託料	790, 000	
			使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	14, 205	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	0	
			原材料費	0	原材料費	0	原材料費	19, 712	原材料費	10, 000	
			備品購入費	140, 140	備品購入費	21, 780	備品購入費	66, 000	備品購入費	30, 000	
			負担金補助及び交付金	500, 000	負担金補助及び交付金	500, 000	負担金補助及び交付金	501, 266	負担金補助及び交付金	503, 000	
		 过出金									
	(国道支出:	金の内容)									
	地方										
財源	(地方債	の内容)									
	その他			72, 040		116, 400		99, 160		100, 000	
	(その他特!	財の内容)	ふるさと館入館	館料	ふるさと館入館	館料	ふるさと館入館	馆料	ふるさと館入り	館料	
	一般!	財源		7, 059, 126		11, 316, 297		8, 033, 739		9, 073, 000	

		評価項目		評価						
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点						
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の: 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点						
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。									
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)									
	評価の理由 施設管理であり、町が実施することが妥当である。 「妥当性」の評価視点 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっています。	か。	はい: 1点						
	事務事業の内容を工夫する	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか。		いいえ: 1点						
	評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた利用者数が回復 傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						
	既存事業に充当できる補具	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて <sup>:</sup>	ますか。	はい: 1点						
	成果を維持したまま、民間	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点						
	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。									
効率性	効率性コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。									
	評価の理由	施設の老朽化により、コストは増加傾向にある。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)						

現状と課題		前年度	度の評価結果	
アイヌ交付金事業の実施に伴い、蝦夷文化考古館は令和4年度で閉鎖し、令和7年度に代替えとなる施設(多機能型交流施設(展示館棟))を整備する	妥当性	高い	評価	
予定であり、今後は計画に沿って事業を進める。なお、収蔵物はナウマン象   記念館及びまなびや相川に移動し資料の整理、保管している。   ふるさと館は、施設の老朽化や、ボランティアでふるさと館の運営を手伝っ	有効性	やや高い	現状どおり継続	
ているふるさと館事業委員会委員の高齢化による後継者不足が問題となっている。	効率性	高い	がたし の グ 作意	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課) 	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休·廃止 E:事業全体を休·廃止	۸	国のアイヌ交付事業実施に伴う「幕別町アイヌ施策推進計画」を策定し、令和4年度から令和8年度まで施設整備に伴うハード面及びアイヌ文化に伴うソフト面の事業の計画が承認されてい折ることから、今後は国及び町内外のアイヌ関係者と協議を進めつつ、計画に沿って事業を進める。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	306
科	Ш	会計	一般会計	款	10	教育費	項	5	社	会教育費	目	5	ナウマ	ン象記念館管理費
主	一学夕	ルエネ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							事 業 期	間	R2	^	~
<b>尹</b> 孙 于	木口	เป็นว	七加侧且则九争未							事務事業の	分類		政策的	勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称									
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画	画(節	)			Ì	要施領	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	まいる	5節 歴史的文	化の保	存・信	云承	2 歴史	的文化	比の保	存・糾	迷承と活用
SDGsØ	位置付け			•	•			•			•	•	•	

# ◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	〈意図〉北海道内で足跡化石が確認 されているのは忠類のみで貴重であ	今年度の	滋賀県足跡化石研究会の専門家にナウマンゾウ足 跡化石の鑑定を進めてもらうほか、新たにナウマ
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	足跡化石と考えられる型や写真等を 滋賀県足跡化石研究会などの専門家 に鑑定を依頼するなどして、解明し ていく。	取組内容	ンゾウ化石の地層から発見される昆虫化石について専門家に鑑定を依頼する。

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
다 1차 1 다 1차		下段/算式(必要な場合のみ)		+12	が担め十段	7年十十次	が出り十尺	(見込み)
活動指標		  ナウマンゾウ足跡化石の発掘調査	目標		1	1	1	1
(実施した事業の活動量を	1	プラマンプラにかにもの光流調査	実績		1	1	1	
示す指標)			達月	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標		  ナウマンゾウ足跡化石の鑑定と報告書作成	目標		1	1	1	1
(対象にどのような効果が	1	アラマンアアに助化石の塩化と取ら合作成 	実績		1	1	1	
あったか示す			達月	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	0	1, 393, 366	1, 657, 893	

										(単位:円)
	項目		令和3年度	き (決算)	令和4年度	隻 (決算)	令和5年原	隻 (決算)	令和6年度	を (予算)
		合計		0		1, 393, 366		1, 657, 893		2, 128, 000
			報償費		報償費	536, 000	報償費	334, 000	報償費	355, 000
			旅費		旅費	165, 960	旅費	124, 330	旅費	282, 000
コスト	事業費	内訳	需用費		需用費	427, 016	需用費	466, 950	需用費	448, 000
, i		内訳	委託料		委託料	132, 000	委託料	154, 000	委託料	198, 000
			使用料及び賃借料		使用料及び賃借料	36, 850	使用料及び賃借料	472, 670	使用料及び賃借料	698, 000
			役務費		役務費	95, 540	役務費	105, 943	役務費	147, 000
	国道。	5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
		也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		0		1, 393, 366		1, 657, 893		2, 128, 000

◎評価 (Ch		評価項目	1				評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。				はい: 1点			
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対 合は「はい」を選択)	象範囲は適コ	Eですか。(特定の	者を対象としている	が、	はい: 1点			
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の記	経過とともに、事業の目的	を見直しする	6必要はないですか	0		はい: 1点			
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択) 評価の理由 ナウマンゾウ化石の研究を進める上で重要な事業である。 「妥当性」の評価視点 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。				はい: 1点			
	国や道、民間が行っていですか。	る事業と重複してないです	か。または、	他の部署に類似・	重複した事務事業は	ない	はい: 1点			
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。					はい: 1点			
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果	指標)は順訓	間に上がっています	か。		はい: 1点			
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果	を向上させる	ることができますか	0		はい:0点			
	評価の理由	現地調査や専門家の鑑定が実態	解明に有効であ	5 <b>3</b> .	「有効性」の評価 から見た評点		やや高い (4点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に	二財源確保に努めて	ますか。		はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入すること	こで、コスト節減が	可能となりますか。		いいえ: 1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検	食討する余地はあり	ますか。		はい: 0点			
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	すか。				はい: 1点			
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。									
	評価の理由 発掘する重機や期間を見直すことにより経費の削減は可能である。 「効率性」の評価視点 から見た評点									
	現状と課題			前年原	度の評価結果					
			妥当性	やや高い	評価					

現状と課題		前年原	度の評価結果	
	妥当性	やや高い	評価	
くぼみの型取りや鑑定は、外部の専門家に委託しており、経費面では厳しい 面がある。発掘する重機の大きさや発掘する期間は検討する余地がある。	有効性	やや高い	事務的な改善が必	
	効率性	普通	要	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	_	交付金の活用、発掘する重機の大きさや発掘期間の検討、くぼみの型取りを 外部委託から担当者が行う方向への研究など費用を削減するための工夫をし ていく。	

								担当	部署	教育部生涯学習課		習課	番	号	307	
科	目	会計	一般会計	款	10	教	育費	項	5	社	会教育	育費	目	5	ナウマ	ン象記念館管理費
車数車	要々 タ	+ 宀 :	マン象記念館発掘	生体段	達成	<b>主 <del>坐</del></b>					事	業	期間	H30	•	~ R7
争伤手	未石	,	くン外記心品光価	寸 1个 約	神圧	# 禾					事務	事業	の分類		政策的	勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等の	名称											
総合	計画		基本目標(章	)			基本計画	)		3			主要施	策		
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで住	Eまいる	5節 歴史的文化の保存・伝承					2 歴史的文化の保存・継承と流			迷承と活用		
SDGsØ	位置付け	í	質の高い教育をみ	んなに		質	の高い教育	育をみ	んなに		質の高い			<b>^教育をみんなに</b>		

#### ◎事業概要 (Plan)

事業 目的	るか	この講座は町内の小中学生や一般を対象とし、貴重なナウマンゾウ発掘の歴史や生態について興味を持ってもらう。	全体性(1)	例年行っている発掘講座のほか、地元特産品を 使った講座を新たにメニューに加え、より関心を
事業内容	段としてどのような活動	化石発掘講座等を通じて、発掘の方 法やナウマンゾウの発掘・生態等を 学んでもらう。	取組内容	使うた調度を利だにメーユーに加え、より関心を 高める取り組みを進める。

#### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)	
活動指標		<b>発掘等体験講座事業</b>	目標		2	5	4	4
(実施した事業の活動量を	1	无加守体聚碘 <u></u> 学争未	実績		2	4	3	
示す指標)			達用	戓率	100.0%	80.0%	75.0%	
成果指標		<b>発掘等体験講座事業</b>	目標		2	5	4	4
(対象にどのような効果が	1	光伽寺体級碑座事業	実績		2	4	3	
あったか示す	•		達用	<b></b>	100.0%	80.0%	75.0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	169, 840	74, 673	98, 480	$\setminus$

									-	(平位・11/
	項目		令和3年原	隻 (決算)	令和4年度(決算)		令和5年原	隻 (決算)	令和6年度	₹(予算)
		合計		339, 680		298, 693		295, 440		300, 000
	事業費		委託料	299, 750	委託料	149, 380	委託料	147, 950	委託料	150, 000
コスト		<b>-</b> h =0	需用費	39, 930	需用費	49, 513	需用費	48, 490	需用費	50, 000
		内訳	備品購入費	0	備品購入費	99, 800	備品購入費	99, 000	備品購入費	93, 000
			報償費		報償費		報償費		報償費	7, 000
	国道									
	(国道支出	金の内容)								
	地フ	 5債		300, 000		200, 000		200, 000		300, 000
財源	(地方債	の内容)	過疎対策事業	債	過疎対策事業	債	過疎対策事業	債	過疎対策事業	債
	その作	也特財								
	(その他特	財の内容)								
	一般	財源		39, 680		98, 693		95, 440		0

◎評価 (Ch	COK)	評価項目	■				評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。			は	い: 1点			
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対 合は「はい」を選択)	象範囲は適正	Eですか。(特定の	者を対象としているか	, lt	い: 1点			
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする	る必要はないですか。		いし	いえ: 0点			
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)									
	評価の理由	ナウマンゾウの発掘の歴史や生態を伝えるために必要である。 「妥当性」の評価視点 から見た評点								
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。									
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果	を向上させる	ることができますか。		は	い:0点			
	評価の理由 講座のリピーターも多く、ナウマンゾウや化石に興味を持ってもらう 「有効性」の評価視点 ために有効な手段である。 から見た評点									
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に	に財源確保に努めて	ますか。	は	い: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入すること	こで、コスト節減が	可能となりますか。	いし	いえ: 1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検	検討する余地はあり <sup>*</sup>	ますか。	は	い:0点			
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	すか。			いし	いえ:0点			
	事務事業の一部を縮小し	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	字までの講座の講師の多くを外部委託していたので、町単独での実施 「効率性」の評価視点 割合を増やしていくことにしている。 から見た評点									
	現状と課題			前年月	度の評価結果					
			亞出州	並涌	≕布					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	普通	評価				
町単独ですべての講座を実施するには備品等の用具が不足しており、計画的 に充実させる必要がある。	有効性	普通	事務的な改善が必				
	効率性	普通	要				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		講座の内容がマンネリ化している部分もあるため、新たなメニューも取り入れながら展開していく必要がある。	

							担当部署			教育	育部生涯:	学習課	番	号	308
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費 <mark>項</mark> 5 社会教育費 <b>目</b> 5 元						ナウマ	ン象記念館管理費		
車数車	学夕	+ 宀 :	マン象記念館維持	<b>学</b> 理 重	**						事 業	期間		-	~
争伤手	未石		くン外記心品雅行	日生す	*未						事務事業	きの分類	施言	<b>设維持</b>	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称										
総合	計画		基本目標(章	)			基本計	画(節	)			Ė	E要施	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	5節	歴史的文	化の保	存・信	云承	2 歴	E史的文·	化の保	存・絲	迷承と活用
SDGs0	位置付け	j	質の高い教育をみ	んなに	=	Í	質の高い教	育をみ	んなに	_	j	質の高い	教育を	みん	なに

◎事業概要 (Plan)

<u> </u>	E1M.女(I I alli)	1		
事業 目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	ナウマン象記念館の施設の維持・管理と来館者の対応などを行う。	今年度の	十勝管外からの観光客の利用も多いことから、快
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	来館者に親しまれる館にするため、 施設の適切な管理や親切な接遇を行 う。	取組内容	適な施設環境づくりに努める。 節電や節水に努め、管理費の節減を図る。

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)	
活動指標		上ウマン色記令紋の外は、竺珊	目標		1	1	1	1
(実施した事業の活動量を	1	ナウマン象記念館の維持・管理 	実績	回	1	1	1	
示す指標)			達用	<b>贞率</b>	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標		  ナウマン象記念館の適切な維持・管理	目標回		1	1	1	1
(対象にどのような効果が	対象にどの		実績	Ш	1	1	1	
あったか示す	•		達用	<b></b>	100.0%	100.0%	100.0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	12, 907, 645	13, 946, 651	43, 825, 827	

	項目		令和3年度	き (決算)	令和4年度	隻 (決算)	令和5年原	き (決算)	令和6年度	(子母:17)
		合計		12, 907, 645		13, 946, 651		43, 825, 827		16, 745, 000
			報酬	4, 808, 338	極酬	5, 034, 077	報酬	5, 322, 156	栖婦	6, 017, 000
			職員手当等	948, 280	職員手当等	990, 370	職員手当等	1, 044, 181	職員手当等	1, 217, 000
			共済費	928, 442	共済費	949, 597	共済費	1, 023, 887	共済費	1, 223, 000
			旅費	18, 810	旅費	18, 810	旅費	18, 540	旅費	22, 000
			需用費	4, 780, 946	需用費	5, 178, 102	需用費	5, 009, 303	需用費	5, 382, 000
コス	事業費		役務費	209, 608	役務費	206, 043	役務費	304, 827	役務費	334, 000
+	<b>学</b> 木貝	内訳	委託料	1, 159, 211	委託料	1, 190, 237	委託料	1, 255, 254	委託料	1, 347, 000
			使用料及び賃借料	28, 740	使用料及び賃借料	28, 740	使用料及び賃借料	28, 740	使用料及び賃借料	31, 000
			負担金補助及び交付金	16, 000	負担金補助及び交付金	16, 000	負担金補助及び交付金	18, 883	負担金補助及び交付金	20, 000
			報償費	0	報償費	0	報償費	0	報償費	10, 000
			原材料費	9, 270	原材料費	9, 856	原材料費	8, 536	原材料費	10, 000
			備品購入費		備品購入費	324, 819	備品購入費	861, 520	備品購入費	90, 000
			工事請負費		工事請負費		工事請負費	28, 930, 000	工事請負費	1, 042, 000
	国道艺									
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ						28, 900, 000			1, 000, 000
財源	(地方債	(地方債の内容)					ナウマン象記念	館改修事業債	ナウマン象記念	館改修事業債
	その他									2, 128, 000
	(その他特	財の内容)							まちづくり基	金繰入金
	一般	財源		12, 907, 645		13, 946, 651		14, 925, 827		13, 617, 000

◎評価 (Che	•	評価項目				評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。			はい: 1点			
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする	必要はないですか。	)	はい: 1点			
	サービス利用者や対象者だいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下して	ないですか。(把	握できていない場合は	いいえ: 0点			
	評価の理由	ナウマン象記念館の維持・管理のために必要な事業である。 「妥当性」の評価視点 から見た評点							
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由 ナウマン象記念館を適正に運営するために必要な事業である。 「有効性」の評価視点 から見た評点								
	既存事業に充当できる補助	助制度がないか検討するな	ど、積極的に	財源確保に努めて	ますか。	いいえ: 0点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入すること	で、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検	討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点			
効率性	コスト全体に占める町の:	負担(補助)割合は適正で	すか。			はい: 1点			
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可	「能ですか。		いいえ: 1点			
	評価の理由 コスト削減できる余地はない。 「効率性」の評価視点 から見た評点								
	現状と課題			前年月	度の評価結果				
			五八十	<b>쓰다는</b> 다	== /==				

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	やや高い	評価			
施設の維持・管理は適切に行われていると考えるが、建設から36年が経過し 設備の老朽化、暖房の不具合、雨漏り等が課題である。	有効性	やや高い	現状どおり継続			
	効率性	やや高い	が大くのり性が			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		設備の点検は適切に行い、改善すべきところは速やかに実施するとともに、 懸案の雨漏り対策の解決を図りたい。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	309
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	5	社:	会教育費	目	6	集団	研修施設費
車数車	一学夕	焦田石	<b>开修施設維持管理</b>	車業						事 業 期	間	H23	^	-
争伤手	未石	未凹	外修加改批符 6 生	尹禾						事務事業の	分類	施言	<b>殳維持</b>	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別町集団研修	施設こ	まはた	条例	・施行規則				
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)			主要施			策		
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	1節 豊かな人生	1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進			5	施	設の構	幾能充	実
SDGsØ	位置付け	ĵ	質の高い教育をみ	Ξ										

<b>⋒</b> ≢	業概要	(PI	an)
	- TO 10 - TO 1	\ F	

事業目的	( 対象 ) ( 対象 ) 誰 (何) を対象にしているか。 ( き図 > 対象をどのような状態に	〈対象〉集団研修施設こまはた 〈意図〉施設を適切に管理し、合宿な どの受入に備える。		
事業内容	対象をどのような状態に したいか 目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか		今年度の 取組内容	○施設修繕 ○施設管理運営

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
口1示1日1示		下段/算式(必要な場合のみ)		丰匹	で作り十尺	71/14 千戊	り作り千皮	(見込み)				
活動指標		集団研修施設数	目標	施設	1	1	1	1				
(実施した事業の活動量を	1	来自即形成效		心改	1	1	1					
示す指標)			達用	<b>述率</b>	100.0%	100.0%	100.0%					
成果指標		集団研修施設こまはた利用者数	目標	1	3, 000	3, 000	3, 000	3, 000				
(対象にどのような効果が	1	1	1	1	1	未図切修旭改によばた利用有数 	実績		744	919	1, 648	
あったか示す			達月	<b>戊率</b>	24. 8%	30. 6%	54. 9%					
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	2, 338	2, 114	973					

										(単位:円)
	項目		令和3年度	と (決算)	令和4年原	隻 (決算)	令和5年度	隻 (決算)	令和6年度	と (予算)
		合計		1, 739, 226		1, 942, 915		1, 603, 073		2, 010, 000
			需用費	1, 511, 077	需用費	1, 646, 216	需用費	1, 364, 038	需用費	1, 597, 000
コス	古光串		役務費	103, 891	役務費	103, 914	役務費	103, 883	役務費	109, 000
٢	事業費	内訳	委託料	94, 030	委託料	162, 557	委託料	98, 850	委託料	259, 000
			使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	35, 000
			原材料費	0	原材料費	0	原材料費	6, 074	原材料費	10, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
	地グ	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
				82, 650		137, 900	257, 400			240, 000
	(その他特	財の内容)	集団研修施設	集団研修施設使用料		集団研修施設使用料		使用料	集団研修施設使用料	
	一般財源			1, 656, 576		1, 805, 015		1, 345, 673		1, 770, 000

◎評価 (Ch	eon)				評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	社会情勢の変化など時の記	経過とともに、事業の目的	を見直しする必要はないですか。	>	はい: 1点				
	サービス利用者や対象者にいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下してないですか。(把	握できていない場合は	はい: 1点				
	評価の理由	施設の管理であり、町が実施す	「ることが妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行ってい ですか。	る事業と重複してないです	か。または、他の部署に類似・]	重複した事務事業はない	はい: 1点				
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影 傾向にある。	響により減少していた利用者数が回復	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点				
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	すか。		はい: 1点				
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	グラウンド整備用に廃車を配置	する等、コスト削減に努めている。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	現状と課題		前年度	まります。 その評価結果					

現状と課題		前年度	度の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
施設の老朽化に伴う修繕箇所の増加や備品の破損のほか、グラウンドの除草 作業等による管理人の負担が増えている。また、地域での人手不足により管 理人のなり手が少ない。	有効性	やや高い	現状どおり継続	
-27.50	効率性	高い	が入しのり性が	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	学校の長期休業中は、スポーツ少年団、高等学校の吹奏楽部などの需要がある施設なので、今後も継続して修繕等施設の維持管理に努める。	

								担当	部署	孝	<b>教育部</b> 図	図書館	Ė	番	号	310
科	目	会計	一般会計	款	10	ą	教育費	項	5	社	会教育	費	目	7	図書	館管理費
車数車	= 学夕	図書名	宿を核とした地域	づくり	車業						事業	美 期	間	H28	-	~
争伤手	未石	四亩	店を放こした地域	2 \ 9	尹禾						事務事	業の	分類		政策的	勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等の	名称	幕別町図書館条例 幕別町附属機関			関設置条例 社会教育法 図書館法				書館法			
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)			主			要施策	策			
の位置	の位置付け 4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 1節 豊か						豊かな人生を	育む生	涯学習(	の推進	6		図	図書館機能の拡充		
sDGsの位置付け 住み続けられるまちづくりを					住る	住み続けられるまちづくりを			住み続けられるまちづくりを				くりを			

# ◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか	<対象>町民及び図書館利用者 <意図>図書館事業の参加により興 味関心を持ち、ひいては、図書館事 業に参画する。	今年度の	〇ARコンテンツ(幕別アルキ)の追加及び更新 ・朗読ボランティアによるナレーションの吹込 み ・商工観光課と連携したブラウズサポーター事 業の実施(1事業所) ・生涯学習課と連携したナウマン象記念館PR 動画の公開
事業内容		〇図書館事業の参加及び参画を図る ための多種多様な事業を実施する。 〇図書館運営に関する諮問への回答 及び意見を述べる場として、図書館 協議会会議を開催する。	取組内容	・図書館における本の帯のコンテスト入賞者の作品紹介 〇特色ある図書館事業の実施・十勝東部4町図書館交流連携事業・「お直しサポーター」による本の修理・コミバスde映画会など 〇図書館協議会会議の開催

# ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		畄位	今和 3 年度	会和 / 任度	<b>会和5年度</b>	令和6年度
다 1차 1 년 1차		下段/算式(必要な場合のみ)	日標   日標   日標   日標   日標   日標   日標   日標		(見込み)			
		  講座・ボランティア活動等の実施数	目標	<u> </u>	110	125	150	180
	1		実績		123	174	205	
			達月	戓率	111. 8%	139. 2%	136. 7%	
		  図書館協議会会議の開催	目標	]	3	3	3	3
7.7. #L. +E. +TTT	2	囚音路  励俄女女俄の  別性	実績		1	3	3	
活動指標(実施した事			達月	戓率	33. 3%	100.0%	100.0%	
業の活動量を		公開したAR(マチアルキ)コンテンツ数(累	目標		180	300	340	370
示す指標)	3	計)	実績		243	330	362	
			達月	<b></b>	135. 0%	110.0%	106. 5%	
		  特色ある図書館事業の実施(事業数)	目標	]	25	30	30	40
	4	15000回自品学末の天池(学末数)			28	39	40	
			達用	戓率	112. 0%	130.0%	133. 3%	
		講座・ボランティア活動等の参加者数(貸出	目標	,	3, 500	3, 500	3, 500	3, 500
	1	し以外の利用者数)	実績		2, 676	3, 520	4, 014	
成果指標			達月	<b>式率</b>	76. 5%	100.6%	114. 7%	
(対象にどの		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	217	210	137	
あったか示す		A.D. (草則マルナ) 担味同数 (用註)	目標		3, 200	3, 500	5, 500	6, 000
指標)	2	AR(幕別アルキ)視聴回数(累計) 	実績		3, 382	5, 389	5, 883	
	_		達用	<b></b>	105. 7%	154. 0%	107.0%	
ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	172	137	93	

									_	(単位:円)
	項目		令和3年度	雯(決算)	令和4年度	) (決算)	令和5年度	隻(決算)	令和6年度	₹ (予算)
		合計		580, 690		739, 310		548, 120	589, 000	
			報酬	47, 300	報酬	126, 300	極酬	121, 100	栖婦	158, 000
コス	市光弗		旅費	10, 590	旅費	24, 210	旅費	23, 020	旅費	69, 000
<b> </b>	事業費	内訳	委託料	184, 800	委託料	184, 800	委託料	0	委託料	0
			使用料及び賃借料	330, 000	使用料及び賃借料	330, 000	使用料及び賃借料	330, 000	使用料及び賃借料	330, 000
			報償費	8, 000	報償費	74, 000	報償費	74, 000	報償費	32, 000
	国道	支出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	 方債								
財源	(地方債	の内容)								
	その作	也特財				739, 310	548, 120			589, 000
	(その他特	財の内容)			まちづくり基	金繰入金	まちづくり基	金繰入金	まちづくり基金繰入金	
	一般	財源		580, 690		0		0		0

◎評価(Ch	eck)								
	1	評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	丁が事業へ関与するあり方は適切ですか。	1	はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の者を 場合は「はい」を選択)	対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は過	<b>適正ですか。</b>	1	はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	D経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	1	はい: 1点					
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)								
	評価の理由	図書館は地域の知や情報の集積拠点であるとともに、住民が気軽に立ち寄れる地域の核となる場でもあることから、時勢及び地域住民の要求に応え得る様々な事業を実施しており、住民参画にもつながっているため、妥当性がある。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	さまざまな特色ある事業を展開したことで、地域住民が図書館を利用する機会が増えたことがうかがえ、コロナ禍において減少した来館者数が回復している。このことから、地域住民にとって図書館が身近であり、地域の核として発揮できていると推測されるため、事業として有効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	既存事業に充当できる初	浦助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてます	·か。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、月	民間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可能	となりますか。	ハいえ:1点					
	コスト節減のために、電	電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあります	·か。	いいえ:1点					
効率性	コスト全体に占める町の	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。							
	事務事業の一部を縮小し	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。							
	評価の理由	図書館機能を生かしたサービス及び事業に加え、図書館サポーターの ポランティア活動による効率的な図書館事業を実施している。今後も 地域住民との連携が肝要となることから、地域住民と図書館をつなぐ ための図書館員におけるフォローアップが必要である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題	前年度の評価結果					
〇さまざまな年代・立場の住民が集まる事業やイベントを実施しており、定着したものに限らず、創意工夫による新規事業を展開している。	妥当性	高い	評価			
〇住民参画が期待されるAR(幕別アルキ)において、認知度が低いことから、効果的な利活用をするための実施方法及び周知方法が必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続			
〇測定器によるストレス測定が令和5年度をもって終了したことから、図書館の蔵書を活用した取組の検討が必要である。	効率性	高い	が1人 C の 9 in生態			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	○ARコンテンツ(幕別アルキ)の認知度の向上のため利用促進を図る事業を企画実施する。 ○「図書館から発信するストレス測定に代わる事業として、図書館の蔵書を活用した健康に関する講座を実施する。	

							担当	部署	考	<b>教育部図書</b> 館	官	番	号	311
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	5	社	会教育費	目	7	図書	館管理費
車数車	幸々	図書名	馆蔵書整備事業							事業期	間	H25	^	-
争伤手	未有	四亩四	话风音证佣尹未							事務事業 <i>0</i> .	)分類		政策的	勺事業
実施	根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称 幕別町図書館条例												
総合	計画	<del>↑</del> 画 基本目標(章) 基本計					計画(節	十画(節) 主要施策						
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	つる 1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進 6 図書館機能の拡充					<b>太</b> 充			
SDGs0	位置付け	<sup>†</sup> 質の高い教育をみんなに 質の高い教						んなに	=	質(	の高い	教育を	みんり	なに

#### ◎事業概要 (Plan)

<u> </u>	<u> R 概要(Pian)</u>			
事業目的		<対象>町民及び図書館利用者 <意図>住民ニーズをとらえた特色 のある蔵書整備や資料による情報提 供、図書の企画展示の充実に努める ことで、地域住民が図書館を生活や 生涯学習に役立つ魅力のある公共施 設として利用する。		○図書資料の購入 ・一般書 3,174冊 ・児童書 1,647冊 ・児童書 1,647冊 ○家庭における読書機会の提供 ・ホームページにおけるおすすめ本の紹介及び 予約受付 ・学校向けの「団体貸出セット」貸出サービス ・家庭向けの「貸出セット」の貸出サービス
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	○特色ある本棚づくりや図書展示及び時勢等に沿った情報を提供するための蔵書整備。 ○図書館システムを活用した効果的かつ効率的な本棚構成及び蔵書管理。 ○ホームページのバーチャル本棚を活用したおすすめ本セットの紹介と貸出、自宅に本を届ける宅配サービスなど、家庭での読書機会を提供する事業の実施。	今年度の 取組内容	・家庭向けの「貞田セット」の貞田サービス ・希望者に対する自宅への宅配サービス ・視聴覚資料の館外貸出を実施 〇図書の企画展示 ・十勝総合振興局との連携図書展示(ガイアナイトに関する展示) ・幕別町消費生活センター(消費者月間) ・子育て講座(子育て支援センター主 催)における出前展示及び貸出 ・消防署との「欠災予防週間」、保健課との 「性教育」など、他課との連携展示 ・幕別清陵高校とのコラボ展示 など

#### ◎実施結果 (Do)

目標指標	(00)	上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		下段/算式(必要な場合のみ)		1	13 14 5 1 12	17 14 . 1 /2	17 17 2	(見込み)
		  蔵書点数	目標	点	258, 000	261, 200	264, 000	264, 000
	1		実績	灬	259, 897	263, 230	266, 178	
			達用	戊率	100. 7%	100.8%	100. 8%	
活動指標		<b>冷</b>	目標	点	3, 620	3, 620	3, 620	3, 620
(実施した事 業の活動量を	2	除籍点数		从	3, 420	3, 908	4, 491	
示す指標)			達用	戊率	94. 5%	108.0%	124. 1%	
		図書の企画展示の開催	目標		30	35	40	45
	3	囚音の正画版小の開催	実績	Ш	37	41	57	
			達用	戊率	123. 3%	117. 1%	142. 5%	
		貸出点数		点	156, 000	156, 000	156, 000	156, 000
	1			灬	134, 411	153, 711	159, 060	
成果指標			達用	戊率	86. 2%	98. 5%	102.0%	
(対象にどのような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	61	53	58	
あったか示す		団体貸出セット・貸出セットの貸出点数	目標	点	7, 500	10, 000	15, 000	15, 000
指標)	2	団体負出でクト・負出でクトの負出点数	実績	从	18, 495	22, 752	22, 386	
	_		達用	戊率	246. 6%	227. 5%	149. 2%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	444	361	412	
							_	(単位:円)

										(+12.11)
	項目		令和3年度	と (決算)	令和4年度	₹(決算)	令和5年度	(決算)	令和6年度	(予算)
コス	事業費	合計		8, 211, 973		8, 212, 993		9, 212, 998		8, 213, 000
+	争未复	内訳	備品購入費	8, 211, 973	備品購入費	8, 212, 993	備品購入費	9, 212, 998	備品購入費	8, 213, 000
		支出金 金の内容)								
財源		方債 の内容)								
	その作	 也特財				8, 212, 993		9, 212, 998		
	(その他特	財の内容)			まちづくり基	金繰入金	まちづくり基	金繰入金		
	一般	財源		8, 211, 973		0		0		8, 213, 000

◎評価(Che	eck)								
		評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。		はい: 1点					
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)								
	評価の理由	リウェスト (未所蔵の資料の購入・借用サービス) 及びレファレンス (利用者が求める情報・資料を提供ないし提示することによって援助 するサービス) など、地域住民の多様な読書・資料要求に応えるには 常に適切な資料構成を維持することが肝要となるため、必要不可欠な 事業である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	常に適切な資料を維持することで地域住民が要求する情報を提供できるとともに、各機関と連携した図書展示企画の実施など、本を主軸とした多種多様な事業展開が可能となり、地域住民がさまざまな場面において本と出合う機会を創出することができたため有効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	リクエスト及びレファレンス、増加傾向にある地域に関する郷土資料の収集・保存など、資料を媒体した図書館サービス及び図書館運営には、歳書整備とともに資料を活用できる専門知識を有する専門員(図書館司書)が必須である。								

現状と課題	前年度の評価結果						
○図書館施策の基本方針を示す「幕別町図書館基本方針」の「蔵書計画」に	妥当性	高い	評価				
より、計画的な蔵書整備に努めている。 〇蔵書整備により、地域住民の要求に応え得る図書館サービスが提供できて	有効性	高い	現状どおり継続				
いる。	効率性	高い	大力へ この り 性が				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	○家庭での読書機会をより多く提供するため、団体貸出及び貸出セットの更新を進める。 ○地域住民が本と出合う機会の創出を図るため、各機関と連携した図書展示及び貸出など資料を活用したサービスの充実を継続して行う。 ○「幕別町図書館基本方針」の蔵書計画を基に、計画的な蔵書整備に努める。	

							担当	部署	孝	<b>教育部図書</b>	馆	番	号	312
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	5	社:	会教育費	目	7	図書	館管理費
市攻す	****	7/-	ファーストブック	<u>тт</u>	ι±	**				事業期	間	H27	`	,
争伤手	未有	<b>41</b> .	ファーストラック	- 7 争	未		事務事業の分類			分類	政策的事業			
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	名称	幕別町子どもの	売書活	動推進	進計画					
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画	基本計画 (節)			主要施策				
の位置	置付け	3章 人がいきいき住まいる 1節 タむレマチピも					み育てられ	しる環境づく	りの推進	4 地域	で子ども	もを豊か	に育て	る環境づくり
SDG s0	D位置付け	住み続けられるまちづくりを 住み続けられ					るまち	づくり	J を	住み約	売けら:	れるま	ちづ	くりを

◎事業	<b></b>   機要(Plan)			
事業目的	ノ辛回へ	<対象>フ・8か月健診対象乳児とその保護者及び子育て世代の地域住民。 〈意図>子育てや健康に関する情報・図書を得ることで、子育てに役立つ公共施設の一つとして図書館を活用する。	今年度の	〇絵本及び中札内高等養護学校幕別分校の生徒が製作する、図書館オリジナルキャラクターを使った絵本パッグのプレゼント 〇おすすめ絵本5冊をセットにした「おためし絵本セット」の貸出 〇1.6歳児健診会場におけるおすすめ絵本セットの貸出
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	〇読書活動の推進及び子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業の実施。 〇7・8か月健診後のフォローアップ事業の充実。 〇多種多様な分野のおすすめ本セットを活用した取組。		〇絵本と子育て関連図書をセットにした「おひざでブック」の貸出 〇子育て支援センターの「子育て講座」及び「開放の日」における図書展示と貸出 〇子育で支援センター主催の「移動あそびの広 場」を図書館本館で開催 〇発達支援センターにおける季節等にあわせた図書展示及び施設外への貸出の実施(9月~)

◎実施結果	(Do)	<u> </u>			•			
目標指標	(00)	上段/指標名		単位	<b>会和3年</b> 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
다 1차 1 다 1차		下段/算式(必要な場合のみ)		丰区	リカロ・大	1741年十1支	リルリー大	(見込み)
		マイファーストブックサポートでの絵本プ	目標	7	150	160	134	160
	1	レゼント	実績	_^_	159	141	134	
			達用	<b></b>	106.0%	88. 1%	100.0%	
		子育て講座におけるテーマに合わせた図書	目標	,	28	40	29	40
	2	展示・貸出	実績		28	22	29	
			達用	<b></b>	100.0%	55. 0%	100.0%	
活動指標		開放の日における読み聞かせ及び図書展	目標	人		40	50	40
(実施した事業の活動量を	3	示・貸出	実績			18	50	
示す指標)			達用	<b>或率</b>		45. 0%	100.0%	
		発達支援センターにおける季節等にあわせ	目標	人			28	30
	4	た図書展示及び施設外への貸出	実績				28	
			達用	<b>或率</b>			100.0%	
		  保健課との連携事業(1.6歳児健診)	目標	,		30	28	30
	5		実績	^		42	28	
			達用	戓率		140.0%	100.0%	$\setminus$
		かた ぬし ぬま 5 1 代山	目標		89	100	100	100
	1	おためし絵本セット貸出	実績	人	89	105	148	
	ı		達用	 戓率	100.0%	105. 0%	148. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	2, 571	2, 189	1, 550	
		F1 18 " / Ab.//	目標		50	70	70	70
		「おひざでブック」貸出		人	66	78	99	
成果指標	2		達月	L 式率	132. 0%	111. 4%	141. 4%	
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	3, 467	2, 947	2, 318	
あったか示す		図書館における乳幼児とその保護者を対象	目標	Ι.	100	100	100	100
指標)		としたお話会の開催	実績	人	64	46	158	
	3		達月	<b>戊率</b>	64.0%	46. 0%	158. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	3, 575	4, 997	1, 452	
		(A - A 64)	目標		26, 000	32, 000	36, 000	36, 000
		絵本の貸し出し数		点	26, 847	32, 503	36, 124	
	4		達月		103. 3%	101. 6%	100. 3%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	9	7	6	
		•						(単位:円)

令和5年度(決算) 項目 令和3年度(決算) 令和4年度(決算) 令和6年度(予算) 229, 434 228, 828 229, 846 230,000 コス 合計 事業費 ۲ 需用費 228, 828 需用費 229, 434 需用費 230, 000 内訳 229, 846 需用費 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 229, 846 229, 434 その他特財 (その他特財の内容) 230, 000 まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 まちづくり基金繰入金 228, 828 一般財源

◎評価(Ch	eck)			=T: /TT					
	T	評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか	۰	はい: 1点					
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把 -	握できていない場合は	はい: 1点					
	評価の理由	7・8カ月乳児健診時の絵本と絵本バッグのプレゼント、他課や町内学 校等との連携、図書館蔵書を活用した健診後のフォローアップなど、 本を媒体とした子育て支援を実施しており、その利活用が定着してい ることがうかがえることから妥当である。							
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっています	か。	はい: 1点					
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか -	0	いいえ: 1点					
	評価の理由	7・8カ月乳児健診後の月齢児とその保護者へのフォローアップ事業を 充実させており、各取組において成果が見られることから有効であ る。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	プレゼント用の絵本パッグ製作は、中札内高等養護学校幕別分校の作業学習の中で行っていることから、コストが低く双方にとって効率的な事業である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題	前年度の評価結果					
○ 「おひざでブック」 「おうち絵本セット」など、マイファーストブックサ	妥当性	高い	評価			
ポート後のフォローアップが定着している。 〇家庭内における読書が絵本のプレゼント後も継続して行われるよう、保護者	有効性	高い	現状どおり継続			
のニーズにあわせた取組を進める必要がある。	効率性	高い	光 人 この り 性 形			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	^	〇発達支援センター忠類分室における季節等にあわせた図書展示及び施設外への貸出の実施。 〇保護者等による読み聞かせの機会が減少する小学校時代のフォローアップとして、令和7年度に効果的な事業の実施に向け検討を図る。	

							担当	部署	考	<b>教育部図書</b> 館	Ė	番	号	313
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	5	社	社会教育費 目 7			図書	館管理費
主茲主	***	図聿台	馆維持管理事業							事 業 期	間	Н3	^	~
争伤手	未石	四亩	6.批付6.生争未							事務事業の	分類	施記	设維持	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別町図書館条例								
総合	計画		基本目標(章	)		基本計	画(節	)		主要施策				
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	1節 豊かな人生を育む生涯学習の推進 5 施設の機能充実				実				
SDGs0	位置付け	Í	質の高い教育をみ	んなに	=	質の高い教	育をみ	んなに	=	質の	質の高い教育をみんなに			なに

#### ◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>町民及び図書館利用者 <意図>生涯学習の拠点として、図 書館サービスを快適な環境で受ける ことができる。	今年度の	○移動図書館の一部が運休となる小中学校の夏季・冬季休業期間を利用した学童保育所の巡回 ○本館北側駐車場改修工事(本館) ○東部4町図書館交流連携事業 ○スワディ講座(本館・札内分館・忠類分館)
事業内容	段としてどのような活動	〇快適な読書環境を整えるため、建物及び備品、移動図書館車等の整備と更新を図る。 〇特色ある事業を展開し、図書館に足を運ぶきっかけづくりを図る。	取組内容	○本の帯のコンテスト(全館) ○幕別清陵高校とのコラボ展示(本館) ○コミバスde映画 ○希望者に対する自宅への宅配サービス ○学校図書館支援事業 ○ふらっとあ~と作品展示

#### ◎実施結果(Do)

項目

その他特財 (その他特財の内容)

一般財源

目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		開館日数	目標	П	296	296	297	296
江新北井	1	<b>州站口</b> 数			239	296	297	
活動指標(実施した事			達用	戓率	80. 7%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		移動図書館車の運行日数	目標		176	176	172	176
八 9 1日1末/	2	19到四百四十00年11日以		П	142	175	172	
			達用	戓率	80. 7%	99. 4%	100.0%	
成果指標		  総利用者数	目標		35, 000	35, 000	35, 000	35, 000
(対象にどのような効果が	1	松利用有数		^	31, 896	36, 351	38, 120	
あったか示す	·		達用	戓率	91. 1%	103. 9%	108. 9%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	2, 103	1, 614	1, 643	
					_			(単位:円)

令和4年度(決算)

令和5年度(決算)

リサイクル資源売払

62, 632, 839

令和6年度(予算)

リサイクル資源売払

61, 610, 000

令和3年度(決算)

リサイクル資源売払

67, 076, 808

合計 67, 079, 808 58, 675, 705 62, 635, 281 61, 613, 000 報酬 2, 581, 894 榧姆 3,004,000 報酬 3, 105, 414 報酬 3, 562, 000 給料 15, 836, 400 給料 16, 326, 000 給料 17, 296, 800 19, 124, 000 給料 5, 535, 000 職員手当等 4, 463, 335 職員手当等 4, 408, 234 職員手当等 4, 621, 292 職員手当等 共済費 10, 556, 888 共済費 7, 140, 086 共済費 6, 808, 345 共済費 7, 749, 000 98, 720 報償費 86, 720 報償費 99,000 報償費 95, 353 報償費 228, 634 234, 524 328,000 旅費 旅費 旅費 263, 136 旅費 需用費 6, 390, 202 需用費 6, 936, 300 需用費 7, 585, 250 需用費 7, 551, 000 コスト 事業費 役務費 856, 909 役務費 749, 636 役務費 937, 446 役務費 992,000 内訳 委託料 5, 170, 880 委託料 5, 360, 080 委託料 5, 646, 080 委託料 5, 658, 000 806, 514 805, 889 859, 087 917,000 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 12, 639, 000 6, 215, 000 7, 838, 600 2, 519, 000 工事請負費 工事請負費 工事請負費 工事請負費 原材料費 33,000 原材料費 31,900 原材料費 33,000 原材料費 33,000 394, 965 452, 345 473, 893 634,000 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 106, 200 公課費 87,000 公課費 公課費 公課費 6,935,467 備品購入費 6, 924, 991 備品購入費 6, 965, 385 備品購入費 6, 912, 000 備品購入費 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方债 (地方債の内容) 財源 3,000 5, 621 2, 442 3,000

リサイクル資源売払

58, 670, 084

◎評価 (Che	eck)	評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の <sup>3</sup> 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	5	はい: 1点					
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把技	握できていない場合は	はい: 1点					
	移動図書館の一部が運休となる小中学校の夏季・冬季休業期間を利用した学童保育所の巡回など、住民の要求に応え得る図書館サービスを提供し、地域住民への読書活動及び読書環境の充実を図れたことから妥当性がある。  「妥当性」の評価視点 から見た評点								
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点					
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっています。	か。	はい: 1点					
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか。 -	5	いいえ: 1点					
	評価の理由	創意工夫による事業や住民の要求に沿う図書館サービスを実施したことにより順調に総利用者数が増えていることから、事業として有効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正ですか。		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成させることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由	当館の特色を活かした図書館サービスを持続して提供、維持するためには、直営が最適である。また、事務及び契約内容、人員も適正である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					

現状と課題	前年度の評価結果					
〇本館においては、設備・建物が老朽化が目立ち、軽微な修繕が多数発生し	妥当性	高い	評価			
ている。 〇視聴覚資料の視聴コーナーなど、時代の潮流に即したサービスの検討が必要である。	有効性	高い	現状どおり継続			
〇コロナ禍において減少した利用が回復している。 〇コロナ禍において減少した利用が回復している。	効率性	高い	が入しのり性が			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		魅力ある図書館づくりを進めるとともに、町民及び図書館利用者が快適な環境で利用できるよう、計画的な修繕及び改修を行い図書館整備に努める。	

							担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	314
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	5	社:	会教育費	目	8	百年記	念ホール管理費
車数す	= 学夕	世術	・文化公演事業							事 業 期	間		^	~
争伤目	未有	五闸	- 人们公供事来							事務事業の	分類		政策的	勺事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称									
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)			主要施策					
の位置	量付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	4節 芸術・文化活動の振興 1 芸術・文化活動の支援と				と人材育成				
SDGs0	D位置付け	j	質の高い教育をみ	んなに	=		•		•			•	•	

#### ◎事業概要 (Plan)

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	〈意図〉文化協会を支援することにより、町の文化・芸術活動の向上と振	今年度の	〇文化協会活動費補助 〇講師謝礼
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	町文化協会活動費の補助や、忠類地 区で開催する生涯学習講座・講演会 に係る講師謝礼	取組内容	○学校芸術鑑賞会開催

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)	
 活動指標			目標	۸.	100	100	100	60
(実施した事業の活動量を示す指標)	1	忠類地区生涯学習講座受講者数	実績		53	61	62	
			達用	<b>戈</b> 率	53.0%	61.0%	62. 0%	
成果指標 (対象にどの ような効果が あったか示す 指標)	1	文化協会加盟団体数	目標	団体	100	100	100	60
		文化励去加盖图件数		四件	81	73	61	
			達用	<b>戈</b> 率	81.0%	73.0%	61.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	7, 877	71, 139	47, 811	

										(平位・11)
項目			令和3年度(決算)		令和4年度(決算)		令和5年度(決算)		令和6年度(予算)	
コスト		合計		638, 000		5, 193, 147		2, 916, 450		1, 201, 000
	事業費	内訳	報償費	440, 000	報償費	465, 000	報償費	475, 200	報償費	568, 000
			需用費	0	需用費	14, 147	需用費	3, 250	需用費	20, 000
			使用料及び賃借料	176, 000	使用料及び賃借料	176, 000	使用料及び賃借料	220, 000	使用料及び賃借料	275, 000
			負担金補助及び交付金	22, 000	負担金補助及び交付金	4, 538, 000	負担金補助及び交付金	2, 218, 000	負担金補助及び交付金	338, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
財源										
	地方債 (地方債の内容)									
	その他特財 (その他特財の内容)					4, 200, 000		1, 880, 000		
					地域の文化・芸術活動助成金		地域の文化・芸術活動助成金			
	一般財源		638, 000		993, 147		1, 036, 450			1, 201, 000

		評価項目	1				評価		
妥当性	役割分担の観点から、町が事業へ関与するあり方は適切ですか。								
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)								
	受益者負担の考え方は適正ですか。								
	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。								
	サービス利用者や対象者にいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下して	てないですか。(把技	屋できていない場合	·は	いいえ:0点		
	評価の理由	町が事業を実施するのが最良の いく。	方法であり、今	後も団体支援に努めて	「妥当性」の評価 から見た評点		普通 (3点)		
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。				はい: 1点		
有効性	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	評価の理由 お類地区の生涯学習講座は、受講人数の目標設定を見直し、事業は継 「有効性」の評価視点 続する。 から見た評点							
	既存事業に充当できる補助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めてますか。								
	成果を維持したまま、民間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が可能となりますか。								
	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。								
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	文化協会における団体事務は、町から離れ自主運営となっている。 「効率性」の評価視点 から見た評点							
	現状と課題			前年度	度の評価結果				
妥当性 普通 評価									

現状と課題	前年度の評価結果				
	妥当性	普通	評価		
文化協会会員が高齢化しており、次代を担う若手リーダーの育成が必要である。	有効性	普通	事務的な改善が必 要		
	効率性	高い			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		町民の文化、芸術活動の推進に向け、今後も団体への支援を継続し活動の促 進を図る。	

								担当	部署	教育	育部生涯学習	課	番	号	315
科	田	会計	一般会計	款	10	孝	<b></b>	項	5	社:	会教育費	田	8	百年記	念ホール管理費
車数車	幸夕	古在言	記念ホール維持管	田車場	<u> </u>						事 業 期	間	Н8	^	~
争伤手	未石	<b>=</b>	心心ハール批付日・	生事未	<b>=</b>						事務事業の	分類	施言	<b>设維持</b>	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	:例等σ	2名称	幕別町	J百年記念:	ホール	条例						
総合	計画		基本目標(章	)			基本計	画(節	)			Ì	要施定	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	ままいる	1節	豊かな人生る	を育む生	涯学習6	の推進	5	施	設の棚	機能充	実
SDGs	位置付け	í	質の高い教育をみ	んなに	_										

<b>⋒</b> ≢	業概要	(PI	an)
	- TO 10 - TO 1	\ F	

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	〈対象〉百年記念ホール 〈意図〉施設の適切な維持管理を行 う。	今年度の	〇施設管理
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	幕別町百年記念ホール改修計画に基づく改修工事を含めた管理運営を行う。	取組内容	〇改修工事

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
口 1水 1日1水		下段/算式(必要な場合のみ)		丰世	が作り十尺	可和十十度	が行り十尺	(見込み)		
活動指標			目標	施設	1	1	1	1		
(実施した事業の活動量を	1	#737-11 - 16/6/11 77		心改	1	1	1			
示す指標)				<b>戊率</b>	100.0%	100.0%	100.0%			
成果指標		  百年記念ホール利用者数	目標	1	135, 000	135, 000	135, 000	135, 000		
(対象にどの ような効果が	1	1	1	日午記心小一ル利用有数 	実績	^	70, 060	82, 243	82, 349	
あったか示す			達用	<b>戊率</b>	51. 9%	60. 9%	61.0%			
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	159	303	189			

(単位:円)

										(単位:円)
	項目		令和3年度	き (決算)	令和4年原	隻 (決算)	令和5年原	隻 (決算)	令和6年度	を (予算)
		合計		11, 117, 906		24, 923, 770		15, 540, 770		2, 341, 000
			需用費	1, 265, 000	需用費	0	需用費	0	需用費	0
			役務費	297, 542	役務費	297, 542	役務費	297, 542	役務費	298, 000
コスト	事業費	内訳	委託料	396, 000	委託料	396, 000	委託料	198, 000	委託料	946, 000
		内訳	使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	30, 228	使用料及び賃借料	1, 097, 000
			工事請負費	7, 293, 000	工事請負費	24, 200, 000	工事請負費	15, 015, 000	工事請負費	0
			備品購入費	1, 836, 136	備品購入費	0	備品購入費	0	備品購入費	0
	国道。	 支出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	 方債				18, 100, 000		7, 700, 000		
財源	(地方債	の内容)			百年記念ホール	ル改修事業債	百年記念ホール	レ改修事業債		
		その他特財 (その他特財の内容)						2, 695, 000		
	(その他特						森林環譲与税	基金繰入金		
	一般	財源		11, 117, 906		6, 823, 770		5, 145, 770		2, 341, 000

◎評価 (Che	•	評価項目	1				評価		
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。				はい: 1点		
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対 合は「はい」を選択)	象範囲は適正	ですか。(特定の	者を対象としている	が、	はい: 1点		
	受益者負担の考え方は適	正ですか。					はい: 1点		
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする	必要はないですか。			はい: 1点		
	サービス利用者や対象者にいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下して	ないですか。(把技	屋できていない場合	は	はい: 1点		
	評価の理由	施設管理であり、町が実施する	ことが妥当であ	<b>ర</b> ం	「妥当性」の評価 から見た評点		高い (5点)		
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。				はい: 1点		
	国や道、民間が行ってい ですか。	る事業と重複してないです	か。または、	他の部署に類似・	重複した事務事業は	ない	はい: 1点		
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果	を向上させる	ことができますか。	,		いいえ: 1点		
	評価の理由	新型コロナウイルス感染症拡大 復傾向にある。	の影響により減	少していた利用者が回	「有効性」の評価 から見た評点		やや高い (4点)		
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に	財源確保に努めて	ますか。		はい: 1点		
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入すること	で、コスト節減がī	可能となりますか。		いいえ: 1点		
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検	討する余地はあり	ますか。		いいえ: 1点		
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	すか。				はい: 1点		
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可	「能ですか。			いいえ: 1点		
	評価の理由	管理運営については、既に指定	?管理者制度導入	済みである。	「効率性」の評価 から見た評点		高い (5点)		
	現状と課題			前年度	度の評価結果				
			妥当性	高い	評価	_			

現状と課題		前年原	度の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
現在の改修計画が終了した際には、新たな改修計画を策定し、施設の長寿命 化を図ることが必要である。	有効性	やや高い	現状どおり継続	
	効率性	やや高い	大力へ この り 性が	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	А	百年記念ホールは、本町の芸術、文化の拠点となる施設でもあることから、 今後も継続的な改修工事を行い、施設の長寿命化を図り芸術、文化の振興に 努める。	

								担当	部署	教育	育部生	涯学	<b>일課</b>	番	号	317	
科	目	会計	一般会計	款	10		教育費	項	5	社	会教育	費	目	9	アイヌ	施策推進事業	<b></b>
車数	車業々	マノコ	マンスでは、マスタイプスでは、マイスのできます。	本 車 衆	,						事	業期	間	R4	-	~ R	8
争伤	争未石	712	《人化拠点至间签》	用尹未							事務	事業の	分類	施設	建設	• 整備事第	É
実施	根 拠	実施机	実施根拠となる法令・条例等の名称 る法律						尊重さ	れる社	t会を	実現す	「るたる	めの施	策の推	推進に関す	-
総合	画信		基本目標(章	)			基本計	画(節	)				Ė	要施	策		
の位	置付け	3章	人がいきいき	注まい	る	4節	地域におけ	る福祉	活動の	D推進	5	アイ	(ヌの.	人たち	へのネ	晶祉の推進	<u>É</u>
SDGs	の位置付け	す	べての人に健康と	: 福祉	<u></u> を												

### ◎事業概要 (Plan)

<u> </u>	<u> E 妣安(Pian)</u>			
事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に したいか	<対象>町内アイヌ関係団体会員及び関係者等 〈意図>アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を目指す。	今年度の	〇アイヌ拠点空間整備事業の実施 ・千住生活館解体工事
事業内容		アイヌ関係の有識者及び関係団体、 その他関係者等と協議し、意見を取 り入れつつ事業を進める。	取組内容	<ul><li>・アイヌ関連資料の修復</li><li>・多機能型交流施設展示基本計画策定</li><li>・多機能型交流施設生活館棟実施設計</li></ul>

### ◎実施結果 (Do)

□無比無	(50)	上段/指標名		単位	<b>今</b> 和 0 左座	△和 4 左曲	<b>今和</b> 5 左	令和6年度
目標指標		下段/算式(必要な場合のみ)		甲辺	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(見込み)
		アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画策定事	目標			4	0	0
	1	業者選考委員会の開催	実績			3	0	
			達用	戊率		75. 0%		
活動指標		アイヌ文化拠点空間整備アドバイザー会議の	目標	回		3	0	0
(実施した事業の活動量を	2	開催	実績			3	0	
示す指標)			達用	<b>戊率</b>		100. 0%		
		アイヌ文化拠点空間多機能型交流施設展示基本計	目標				4	0
	3	画策定に伴うアイヌ関係者との協議回数	実績				2	
			達用	<b>戊率</b>			50. 0%	
		アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画策定本 数		本		1	0	0
	1			#		1	0	
	·		達用	<b>戊率</b>		100. 0%		
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		32, 468, 431		
成果指標		アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画策定に	目標	回		1	0	0
(対象にどの ような効果が	2	伴うパブリックコメント実施回数	実績	Ш		1	0	
あったか示す指標)	_		達用	<b>戊率</b>		100. 0%		
101赤/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		32, 468, 431		
		アイヌ文化拠点空間多機能型交流施設展示基	目標	本			1	0
	3	本計画策定	実績	T			1	
	J		達用	<b>戊率</b>			100. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト			55, 626, 274	

(	単	位	:	円	)

	項目		令和3年度	更 (決算)	令和4年月	<b>麦(決算)</b>	令和5年月	度(決算)	令和6年原	度(予算)	
		合計		0		32, 468, 431		55, 626, 274		733, 379, 000	
			報酬		報酬	107, 600	報酬	0	報酬	0	
			報償費		報償費	503, 704	報償費	389, 571	報償費	752, 000	
			旅費		旅費	164, 850	旅費	0	旅費	0	
			役務費		役務費	49, 777	役務費	599, 000	役務費	1, 042, 000	
コス	市安弗		委託料		委託料	28, 142, 500	委託料	39, 556, 130	委託料	59, 092, 000	
7	事業費	内訳	工事請負費		工事請負費	0	工事請負費	14, 617, 000	工事請負費	661, 531, 000	
			原材料費		原材料費	0	原材料費	464, 573	原材料費	545, 000	
			公有財産購入費		公有財産購入費	3, 500, 000	公有財産購入費	0	公有財産購入費	0	
			需用費		需用費	0	需用費	0	需用費	249, 000	
			備品購入費		備品購入費	0	備品購入費	0	備品購入費	10, 000, 000	
			負担金補助及び交付金		負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	0	負担金補助及び交付金	168, 000	
	国道艺	5出金				22, 644, 000		40, 919, 000		237, 562, 000	
	(国道支出	金の内容)			アイヌ政策推議	進交付金	アイヌ政策推議	進交付金	アイヌ政策推	進交付金	
	地ブ	<b>与</b> 債				4, 600, 000		13, 100, 000		411, 100, 000	
財源	(地方債	の内容)			アイヌ拠点空間整備事業債		アイヌ拠点空間	間整備事業債	アイヌ拠点空間整備事業債		
	その他	也特財			100, 000				66, 816, 000		
	(その他特	財の内容)			地域づくり総合交付金				地域づくり総合交付金・森林環境譲与税基金繰入金		
	一般	財源		0		5, 124, 431		1, 607, 274	17, 901, 0		

		評価項目			評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする必要はないですか	0	はい: 1点					
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)									
	評価の理由 町のアイヌ文化振興のための事業であり、町が実施することが妥当 「妥当性」の評価視点 から見た評点									
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙		はい: 1点					
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。			はい: 1点					
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果	指標)は順調に上がっています	か。	はい: 1点					
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果	を向上させることができますか	0	いいえ: 1点					
	評価の理由	アイヌ文化の伝承及び施設( 生による問題の解消として、事	B夷文化考古館・千住生活館)の老朽 ■業実施は有効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。									
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。									
	国の交付金、合併特例債、地域づくり総合交付金等財源を確保し、   「効率性」の評価視点   適正に事業を実施している。   から見た評点									
	現状と課題 前年度の評価結果									

現状と課題	前年度の評価結果						
幕別アイヌ協会やマクンベツアイヌ文化伝承保存会は、様々な活動を実施し	妥当性	高い	評価				
ているが、構成員の高齢化や施設の老朽化といった問題があり、担い手育成や活動の場の確保とともにアイヌ文化の次世代への継承が課題となってい		高い	現状どおり継続				
<b>る</b> 。	効率性	高い	が入てのり極税				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休·廃止 E:事業全体を休·廃止	Α	令和5年度は「アイヌ文化拠点空間多機能型交流施設展示基本計画」を策定し、今後の展示棟実施設計に向けて国及びアイヌ関係団体等と協議しつつ計画に沿って事業を進める。	

							担当	部署	教	育部学	校教育	課	番	号	318
科	田	会計	一般会計	教育費	項	5	社	社会教育費目			9 アイヌ施策推進事業費				
市级市	サク	マノマ	以文化振興事業							事	業期	間	R4	•	~ R8
争伤手	₹石	712	· 人儿派央争未							事務	事業の	分類		政策的	内事業
実施	根拠	実施机	艮拠となる法令・条	:例等の	名称	アイヌの人々の記  法律	夸りが真	き重さ	れる社	会を実	現する	るため	の施策	の推進	進に関する
総合	計画		基本目標(章)	)		基本計	画(節	)				Ė	E要施	策	
の位置	置付け	3章	人がいきいき	主まい	る	4節 地域におけ	ける福祉	活動0	り推進	5	アイ	イヌの	人たち	への福	温祉の推進
SDGs0	D位置付け	す	べての人に健康と	福祉	を										

### ◎事業概要 (Plan)

事業目的	( Y	<対象>町内アイヌ関係団体会員及 び関係者等 <意図>アイヌの人々が誇りを持っ て生活することができ、その誇りが 尊重される社会の実現を目指す。	今年度の	○アイヌ文化情報発信事業 ・アイヌ文化展示会の開催 ○アイヌ文化伝承活動支援事業 ・イタオマチプの材料購入
事業内容		アイヌ関係の有識者及び関係団体、 その他関係者等と協議し、意見を取 り入れつつ事業を進める。	取組内容	○アイヌ文化普及啓発事業 ・アイヌ文化体験講座の開催 ・アイヌ文化講座の開催 ・学校出前授業の実施

◎実施結果 (Do)

	(Do)							令和6年度
目標指標		下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(見込み)
		アイヌ文化展示会の開催	目標			2	2	2
	1	アイス文化展示芸の開催	実績	ш		2	2	
			達成	<b>戊率</b>		100.0%	100.0%	$\setminus$
		収蔵資料調査の実施	目標	施設		17	0	0
	2	(水成貝が前上の大池)	実績	<b>加巴</b> D.X.		17	0	
			達成	<b>达率</b>		100. 0%		
		┃ ┃アットゥシ作製技術体験講座の開催	目標	回		1	0	0
活動指標	3	7 7 1 7 2 IF ACID IN PRODUCE TO THE	実績			1	0	
(実施した事			達成	【率		100. 0%		
業の活動量を 示す指標)		  アイヌ文化体験講座の開催	目標	回		2	2	4
	4	V T V V TO THE SAME OF THE SAME	実績			2	2	
			達成	<b>达率</b>		100. 0%	100. 0%	
		アイヌ文化講座の開催	目標	回		3	3	3
	5	V 1 × V 0 10 41 71 22 10 10 10 11 2	実績			3	3	
			達成	<b>艾率</b>		100.0%	100.0%	
	0	  学校出前授業の実施	目標	校		7	7	7
	6		実績	ı. <u></u>		7	5	
			達成	区半		100.0%	71. 4%	
		  アイヌ文化展示会入場者数	目標	人		100	200	200
	1	, I MANAGEM	実績			165	906	
			達成	<b>达率</b>		165. 0%	453.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		23, 586	3, 152	
人 成果指標		フィスカルは除護点を加み物	目標	ī		10	0	10
(対象にどの ような効果が	2	アイヌ文化体験講座参加者数 	実績	人		26	19	
あったか示す	2		達成	<b>达率</b>		260.0%		
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		149, 678	150, 301	
		フノスカル護座名加み料	目標	-		100	100	100
	0	アイヌ文化講座参加者数 	実績	人		132	126	
	3		達成	<b>戊率</b>		132. 0%	126. 0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		29, 482	22, 664	

(単位:円) 項目 令和3年度(決算) 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(予算) 3, 891, 627 2, 855, 721 合計 13, 945, 000 報償費 227, 882 報償費 650, 397 報償費 1, 626, 000 報償費 旅費 旅費 632, 415 旅費 9, 200 旅費 31,000 需用費 18, 047 需用費 353, 559 需用費 724,000 需用費 コス 事業費 21,000 内訳 委託料 委託料 委託料 1, 331, 000 委託料 2, 654, 000 385, 065 原材料費 原材料費 原材料費 原材料費 備品購入費 備品購入費 備品購入費 2, 992, 283 126,500 備品購入費 工事請負費 工事請負費 工事請負費 工事請負費 8, 910, 000 3, 113, 000 2, 284, 000 11, 156, 000 国道支出金 (国道支出金の内容) アイヌ政策推進交付金 アイヌ政策推進交付金 アイヌ政策推進交付金 地方債 (地方債の内容) 財源 その他特財 (その他特財の内容) 一般財源 0 778, 627 571, 721 2, 789, 000

		評価項目		評価							
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点							
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点							
	受益者負担の考え方は適正ですか。										
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。										
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。(把握できていない場合は「いいえ」を選択)										
	評価の理由 町のアイヌ文化振興のための事業であり、町が実施することが妥当であ 「妥当性」の評価視点 から見た評点										
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していますか。		はい: 1点							
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。										
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		はい: 1点							
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっています	か。	はい: 1点							
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果を向上させることができますか	0	いいえ:1点							
	評価の理由	アイヌ文化の普及啓発、伝承、記録の保存の実施として、事業実施は有 効である。	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)							
	既存事業に充当できる補	・ 助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点							
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点							
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1 点							
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。										
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。										
	評価の理由	平価の理由 国の交付金、地域づくり総合交付金等財源を確保し、適正に事業を実施 「効率性」の評価視点 している。 から見た評点									

現状と課題	前年度の評価結果						
幕別アイヌ協会やマクンベツアイヌ文化伝承保存会は、様々な活動を実施して	妥当性	高い	評価				
いるが、構成員の高齢化が進んでおり次世代の担い手の育成が急務である。また、本町のアイヌ文化の情報発信や学校教育との連携、子供たちのコミュニ	有効性	高い	現状どおり継続				
ティ活動の場の提供などまだまだ十分ではないのが現状である。	効率性	高い	近仏とのり極航				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	l A	今後も引き続き町内アイヌ関係団体及び町内外のアイヌ関係者と連携し、情報を共有しつつ、国の交付金を活用し、国に承認されている「幕別町アイヌ施策推進地域計画」に沿って事業を進める。	

								担当	部署	教育	育部生涯:	学習課	番	号	319
科	目	会計 一般会計 款 10 教育費							6	保	保健体育費 目		1 保健体育総務費		体育総務費
車数車	= 学夕	促净点	本育総務事務事業								事 業	期間		•	~
争伤手	未石	不胜的	4月 心伤 尹 彷 尹 未								事務事業				内事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別町 綱	「スポーツ	推進委	員規則	・全[	国、全道	文化・ス	ポーツ	ノ大会	参加助成要
総合	計画		基本目標(章	)			基本計	画(節	)			É	要施	策	
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで信	主まいる	6節	健康づくり	ヒスポー	ツ活動の	の振興	1 7	ポーツ・レ	クリエ	ーショ	ン活動の推進
SDGs0	D位置付け	す	べての人に健康と	福祉	を		•			•		•			

#### ◎事業概要 (Plan)

事業目的	るか <意図>	<対象>町民 〈意図〉 ①幅広い世代の方がスポーツに親しめるイベントを企画することを目的とする。 ②全道・全国大会の出場者や多様な競技の出場者を増やすことを目的とする。	今年度の 取組内容	〇スポーツ推進委員会議の開催 〇スポーツ推進委員研修会の参加(十勝・全道)
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	①スポーツイベントの企画における会議や管内・道内の動向を学ぶための研修会に参加する。 ②全道・全国のスポーツ大会に参加した方に対し、交通費と宿泊費の助成を行う。	NAME OF THE PROPERTY OF THE PR	○全道・全国大会参加奨励金の交付

### ◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		スポーツ推進委員会議の開催回数			5	5	5	5
7T #1.+15.4m	1	ハハ・フェルを兵士成の帰住四処	実績	凹	4	4	4	
活動指標(実施した事			達用	<b>戊率</b>	80.0%	80.0%	80.0%	
業の活動量を 示す指標)		スポーツ推進委員研修会の参加人数			12	12	12	12
小 9 1日1本/	2			^	0	3	3	
			達用	<b>戊率</b>	0.0%	25.0%	25.0%	
成果指標		  全道・全国スポーツ大会参加助成決定件数	目標	件	100	100	100	100
(対象にどのような効果が	1	主道・主国スポーク人会参加助成決定件数		1 <del>11</del>	35	61	90	
あったか示す	·			<b>戊率</b>	35. 0%	61.0%	90.0%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	43, 278	41, 563	38, 756	

										(単位:円)
	項目		令和3年度	き (決算)	令和4年度	き (決算)	令和5年度	隻 (決算)	令和6年度	と (予算)
	合計			1, 514, 713		2, 535, 353		3, 488, 022		6, 851, 000
	事業費		報酬	173, 600	報酬	269, 200	栖婦	311, 300	報酬	2, 415, 000
			職員手当等	0	職員手当等	0	職員手当等	0	職員手当等	382, 000
			共済費	0	共済費	0	共済費	0	共済費	414, 000
コスト		内訳	報償費	1, 189, 064	報償費	1, 940, 677	報償費	2, 759, 997	報償費	3, 000, 000
		内訳	旅費	51, 660	旅費	103, 508	旅費	99, 640	旅費	272, 000
			需用費	1, 085	需用費	1, 085	需用費	1, 085	需用費	5, 000
			負担金補助及び交付金	25, 400	負担金補助及び交付金	54, 816	負担金補助及び交付金	49, 300	負担金補助及び交付金	63, 000
			扶助費	73, 904	扶助費	166, 067	扶助費	266, 700	扶助費	300, 000
		5出金								
	(国道支出	金の内容)								
		5債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他特財 (その他特財の内容)									
	一般財源			1, 514, 713		2, 535, 353		3, 488, 022		6, 851, 000

◎評価(Ch	ooky	評価項目		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。(特定の <sup>3</sup> 合は「はい」を選択)	者を対象としているが、	はい: 1点					
	受益者負担の考え方は適	正ですか。		はい: 1点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。	,	はい: 1点					
	サービス利用者や対象者にいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把持	屋できていない場合は	はい: 1点					
	評価の理由	スポーツの普及・促進を図るため、全国大会等に出場する選手に対いて町が助成金を交付することは妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。		いいえ: 0点					
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	大会参加者の経済的な負担軽減に寄与していることから、各種大会へ の参加機会が拡大している。	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するなど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点					
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点					
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。								
	評価の理由	スポーツする方のモチベーションを高め、スポーツの活性化を図る上 で励みとなる事業である。	「効率性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	TD.11 1 -99 85		- 0 = 1 / H						

現状と課題	前年度の評価結果				
引き続きスポーツ推進委員と連携し、幅広い世代の町民がスポーツに親しん	妥当性	やや高い	評価		
でもらえるイベントを企画していく必要がある。 また、全道・全国大会参加醸成について、大会に参加することによる負担を	有効性	やや高い	現状どおり継続		
軽減するため、助成対象者の拡大や助成内容の見直しが必要である。	効率性	高い	近1人 このり     一		

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	スポーツ推進委員は地域におけるスポーツに関する助言や活動を推進するコーディネーターの役割を担っている。地域のより一層のスポーツ推進のため、管内・全道のスポーツ推進委員研修会に参加する機会を提供し、人材育成に取り組む。また、児童・生徒への全道・全国大会参加助成について、スポーツ振興と保護者の負担軽減を図るため、対象者の拡大や助成内容の見直しを検討する。	

			担当部	署 教育	育部生涯学習	課	番	号	320
科目	会計   一般会計   款   10	教育費	項	6 保	保健体育費目		1	保健	体育総務費
<b>車</b>	スポーツ団体活動支援事業				事 業 期	間		^	~
争伤争未有	スポープ団体活動又版事業		事務事業の分類		政策的事業		勺事業		
実施根拠	実施根拠となる法令・条例等の名称	幕別町補助金等	交付基準						
総合計画	基本目標(章)	基本計	画(節)			Ì	要施策	策	
の位置付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる	いる 6節 健康づくりとスポーツ活動の振興 2 指導者・組織の育成と						<b>戈と支援</b>	
SDGsの位置付け	すべての人に健康と福祉を		•	•		•			

◎事業概要 (Plan)

事業目的	証(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態に	<対象> 幕別町スポーツ協会及びスポーツ少年団 年団 <意図> スポーツ協会やスポーツ少年団を支援することで、加盟者の健康の保持 増進を図ることを目的とする。	〇幕別町スポーツ協会振興補助金 〇スポーツ少年団体育成補助金
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	幕別町スポーツ協会及びスポーツ少年団に対し、運営補助金を交付している。	

◎実施結果 (Do)

┃		上段/指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
口标刊标		下段/算式(必要な場合のみ)		丰匹	で作り十尺	71/114 千戊	サ和り干皮	(見込み)
	1	補助金交付団体(幕別町スポーツ協会)	目標	団体	1	1	1	1
   活動指標		福切並又自固体(番が町スポープ協会)	実績	四件	1	1	1	
(実施した事			達用	<b>戊率</b>	100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を 示す指標)		補助金交付団体(スポーツ少年団)	目標	団体	1	1	1	1
7 7 1 100	2		実績	121 PT	1	1	1	
			達用	<b>戊率</b>	100.0%	100.0%	100.0%	
	1	幕別町スポーツ協会加盟団体数	目標	団体	34	34	34	28
		#がらスパーン脚ム加重は作気			30	28	27	
			達用	<b>戊率</b>	88. 2%	82. 4%	79. 4%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	85, 310	116, 664	124, 370	
	2	幕別町スポーツ協会加盟会員数		人	2, 000	2, 000	2, 000	1, 550
					1, 651	1, 623	1, 554	
成果指標	_		達用	<b>戊率</b>	82. 6%	81. 2%	77. 7%	
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	1, 550	2, 013	2, 161	
あったか示す 指標)		スポーツ少年団団体数	目標	団体	35	35	35	35
10157	3	スポープタ中国国際数	実績	四件	36	35	35	
	3		達用	<b>戊率</b>	102. 9%	100.0%	100.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	71, 092	93, 331	95, 943	
	4	スポーツ少年団加盟人数	目標	人	1, 050	1, 050	1, 050	780
		ヘハーフラキ凹加血入数			932	793	782	
			達用	<b>戊率</b>	88. 8%	75. 5%	74. 5%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	2, 746	4, 119	4, 294	(単位:円)

(単位:円)

	項目		令和3年度	(決算)	令和4年度	(決算)	令和5年度	(決算)	令和6年度	(予算)
コス	市業弗	合計		2, 559, 306		3, 266, 588		3, 358, 000		3, 358, 000
7	事業費	内訳	負担金補助及び交付金	2, 559, 306	負担金補助及び交付金	3, 266, 588	負担金補助及び交付金	3, 358, 000	負担金補助及び交付金	3, 358, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
財源	地方債 (地方債の内容)									
		也特財 財の内容)								
	一般	財源		2, 559, 306		3, 266, 588		3, 358, 000		3, 358, 000

		評価項目	1				評価	
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。				はい: 1点	
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対 合は「はい」を選択)	象範囲は適正	Eですか。(特定の	者を対象としている	が、	はい: 1点	
	受益者負担の考え方は適正ですか。							
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。							
	サービス利用者や対象者「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下して	てないですか。(把	握できていない場合	·は	はい: 1点	
	評価の理由	スポーツの普及・促進を図るた対し、町が補助金を交付するこ			   「妥当性」の評価   から見た評点		高い (5点)	
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。				はい: 1点	
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。							
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。							
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。							
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。							
	評価の理由	スポーツ活動の活性化を図るこしている。	とにより、生涯	スポーツの振興に寄与	「有効性」の評価 から見た評点		やや高い (4点)	
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に	対源確保に努めて	ますか。		はい: 1点	
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入すること	で、コスト節減が	可能となりますか。		いいえ: 1点	
	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。							
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	すか。				はい: 1点	
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可	『能ですか。			いいえ: 1点	
	評価の理由	適切な補助金支出を行った。 「効率性」の評価視点 から見た評点						
	現状と課題 前年度の評価結果							
妥当性 高い 評価								

現状と課題	前年度の評価結果				
	妥当性	高い	評価		
団体数が増減した際の補助金の見直し、活動しなかった際の精算処理など補助金の適切な交付を行っている。	有効性	高い	現状どおり継続		
	効率性	高い	が大くのの神		

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(争未担当际)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		スポーツ協会及びスポーツ少年団本部への団体活動助成を継続し、引き続き生涯スポーツの普及・振興に努める。	

								担当	部署	教育	育部生	涯学習	3課	番	号	321
科	目	会計	一般会計	款	10	ā	教育費	項	6	保	健体育	費	目	1	保健	体育総務費
車数す	= 学夕	7 <del>1</del> .°-	ーツ推進事業								事	業期	間	H5	•	~
争伤目	未石	<b>*</b>	一ク推進事業							事務事業の分類			政策的事業			
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	スポ-	スポーツ基本法、幕別町スポーツ持					員規則	[i]			
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)				主要施策						
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	主まいる	6節	健康づくり。	ヒスポー	スポーツ活動の振興 1 スポーツ・			ツ・レ	クリエ	ーショ	ン活動の推進		
SDGs0	oの位置付け すべての人に健康と福祉を				を			•		•		•		•		

◎事業概要 (Plan)

事業 目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<意図>あらゆる人がスポーツに親しめる機会の充実を図ることを目的	今年度の	<ul><li>○スポーツ推進委員会主催によるスポーツ イベント ・ウォークラリー ・リフレッシュ教室</li><li>○初心者教室 ・水泳教室</li></ul>
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	スポーツイベントや初心者教室、各種スポーツ大会を開催する。	取組内容	<ul> <li>スケート教室</li> <li>スキー教室</li> <li>体力づくり講座</li> <li>パークゴルフ大会</li> <li>町長杯</li> <li>家族大会</li> <li>町民親睦</li> </ul>

◎実施結果 (Do)

目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
口1示1日1示		下段/算式(必要な場合のみ)		丰匹	で作り十尺	71/14 千戊	サ和り干皮	(見込み)
		スポーツ推進委員会主催のスポーツイベント	目標		2	2	2	2
	1	開催回数	実績	ы	1	2	2	
			達用	戓率	50.0%	100.0%	100.0%	
活動指標		  初心者教室開催回数	目標		6	6	6	6
(実施した事業の活動量を	2	が心有教主所作画数	実績	П	3	6	5	
示す指標)			達用	戓率	50.0%	100.0%	83. 3%	
		  パークゴルフ家族大会開催回数	目標		1	1	1	1
	3	ハープコルン家族八会所作回数	実績		0	1	1	
			達月	<b></b>	0.0%	100.0%	100.0%	
		スポーツ推進委員会主催のスポーツイベント	目標		60	60	60	26
	1	参加者数	実績	人	8	25	25	
	•		達月	<b></b>	13. 3%	41. 7%	41. 7%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	38, 126	20, 603	23, 178	
成果指標		初心者教室参加者数	目標	人	200	200	200	130
(対象にどの ような効果が	2	別心有权主参加有数	実績	^	110	124	134	
あったか示す 指標)	_		達月	<b></b>	55.0%	62.0%	67.0%	
7日1示 /		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	2, 773	4, 154	4, 324	
		パークゴルフ家族大会参加者数	目標	人	50	50	50	35
	3	ハ ノコルノ外族八五岁加日 奴	実績		0	28	34	
	3		達用	戓率	0.0%	56.0%	68.0%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト		18, 396	17, 043	

(単位:円)

	項目		令和3年度	隻(決算)	令和4年	度 (決算)	令和5年	度 (決算)	令和6年月	隻(予算)
		合計	305, 007		515, 081			579, 450	714, 000	
_			報償費	303, 007	報償費	490, 100	報償費	545, 658	報償費	680, 000
コスト	事事者	内訳	旅費	0	旅費	0	旅費	10, 400	旅費	11, 000
•			需用費	0	需用費	19, 581	需用費	13, 652	需用費	10, 000
			役務費	2, 000	役務費	5, 400	役務費	9, 740	役務費	13, 000
	国道支出金 (国道支出金の内容)									
	地方債 (地方債の内容)									
財源										
		その他特財		1, 600		7, 200		29, 300		150, 000
	(その他特	財の内容)	各種スポーツ大会参加料		各種スポーツ大会参加料		各種スポーツ大会参加料		各種スポーツ	大会参加料
	一般財源			303, 407		507, 881		550, 150		564, 000

		評価項目	■		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする必要はないですか。	)	はい: 1点				
	サービス利用者や対象者にいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下してないですか。(把持	握できていない場合は	はい: 1点				
	評価の理由	スポーツ推進委員は、スポーツ	/基本法に基づき設置している。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
有効性	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標	は達成できていますか。			いいえ: 0点				
	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果	指標)は順調に上がっています。	か。	はい: 1点				
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	コロナ禍では参加者の減少が見 ルフ家族大会の参加人数は、徐	l受けられたが、初心者教室やパークゴ は々に増加傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減が「	可能となりますか。	いいえ: 1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ: 1点				
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	· すか。		はい: 1点				
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由 気軽に参加できる各種スポーツ教室や大会を企画した。 「効率性」の評価視点 から見た評点								
	現状と課題		前年月	これ できない できない こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう					

現状と課題	前年度の評価結果						
+ > + 7	妥当性	高い	評価				
あらゆる人がスポーツに親しめる機会の充実を図っているが、参加者の確保 に苦慮しているため、スポーツ推進委員と連携して気軽に参加できるスポー ツイベントを企画する必要がある。	有効性	やや高い	現状どおり継続				
7	効率性	高い	が大くのの神				

	方向性区分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策		
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		幅広い年齢の方がスポーツを楽しみ健康増進を図れるよう各種教室を開催するが、成人を対象とした教室の参加者が増加するよう魅力のある企画を検討する。	

								担当	部署	教育	育部生:	涯学習	課	番	号	322
科	目	会計	一般会計	款	10	ā	教育費	項	6	保	健体育費 目		1	保健	体育総務費	
車数車	事業名 アスリートと創るオリンピアンの町創生事業						車業				事	業期	間	H30	-	~
争伤手	予務事業名 アスリートと剧るオリンピアンの					小儿儿工	剧工争未			事務事業の分類		分類	政策的事業		<b>勺事業</b>	
実施	根拠	拠 実施根拠となる法令・条例等の名称														
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)			主要施策							
の位置	量付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まい				6節	健康づくり	とスポー	ツ活動の	の振興	1	スポー	ツ・レ	クリエ	ーショ	ン活動の推進
SDGs0	DGsの位置付け すべての人に健康と福祉を				を											

◎事業概要 (Plan)

事業 目的	るか <意図> 対象をどのような状態に	く対象>町民 く意図>町民一人ひとりに運動・スポーツを見る・する応援する機会を 創り、地域に根ざしたスポーツコ ミュニティを確立するとともに、 「オリンピアンの町」として全国に 対する認知度向上を図ることを目的 とする。	今年度の 取組内容	○スポーツ合宿誘致実行委員会の設置 (慶應野球部) ○子どものスポーツを支えるための講演会 ○オリンピアン輩出要因分析事業
事業内容		スポーツに関心や興味がない町民 に、身近でオリンピアンに触れ合え る体験の場を提供したり、スポーツ 合宿を誘致し地域の方々と交流を深 め地域経済の活性化を図る。	ANIEL J.	※日体大連携事業 ○オリンピアン学校訪問 ○オリンピアンふれあいイベント

◎実施結果 (Do)

	(00)							
目標指標		上段/指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		下段/算式(必要な場合のみ)						(見込み)
活動指標		  オリンピアンの町創生事業の実施数	目標		9	7	4	4
(実施した事業の活動量を	1	プランとアンのMI 周工事業の失肥数 	実績	ũ	6	9	5	
示す指標)			達用	戓率	66. 7%	128. 6%	125.0%	
		スポーツ合宿・大会受入者数	目標	ı	450	450	450	100
	1	八小一)日相·八云文八有数 	実績	^	149	208	295	
成果指標	•		達用	戓率	33. 1%	46. 2%	65. 6%	
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	35, 439	27, 849	6, 773	
あったか示す		  スポーツ集客イベント参加者数	目標		1, 350	1, 350	1, 350	500
指標)	2			^	267	2, 355	1, 411	
	_			戓率	19. 8%	174. 4%	104. 5%	
	-	総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	リコスト	19, 777	2, 460	1, 416	

(単位:円)

	項目		令和3年度	と (決算)	令和4年度	₹ (決算)	令和5年月	度 (決算)	令和6年度	(予算)
		合計		5, 280, 359		5, 792, 570		1, 998, 112		2, 020, 000
			報償費	200, 000	報償費	920, 000	報償費	790, 000	報償費	820, 000
		<b></b> =n	旅費	247, 520	旅費	59, 000	旅費	479, 476	旅費	600, 000
コスト	事業費		需用費	6, 600	需用費	297, 000	需用費	0	需用費	0
'		内訳	委託料	218, 339	委託料	1, 300, 000	委託料	275, 000	委託料	0
			使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	50, 000	使用料及び賃借料	0	使用料及び賃借料	0
			負担金補助及び交付金	4, 607, 900	負担金補助及び交付金	3, 166, 570	負担金補助及び交付金	453, 636	負担金補助及び交付金	600, 000
	国道式	5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他			5, 280, 359	5, 792, 570		1, 998, 112		2, 020, 000	
	(その他特	財の内容)	まちづくり基金繰入金、いきいきふるさと推進事業助成金		まちづくり基金繰入金、いきいきふるさと推進事業助成金		まちづくり基金繰入金、	地域づくり総合交付金	まちづくり基金繰入金、地域づくり総合交付金	
	一般財源			0		0		0		0

		評価項目	■		評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		象範囲は適正ですか。(特定の	者を対象としているが、	はい: 1点				
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする必要はないですか。	o	はい: 1点				
	サービス利用者や対象者だいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下してないですか。 (把:	握できていない場合は	はい: 1点				
	評価の理由 運動・スポーツを見る・する・応援する機会を創出し、町民がスポーツに携わるイベントを開催しているため、町の関与は妥当である。 「妥当性」の評価視点 から見た評点								
	事務事業の成果が、上位施策の目的に貢献していますか。								
有効性	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果	指標)は順調に上がっています:	か。	いいえ: 0点				
	事務事業の内容を工夫す	ることで、更に事業の成果	を向上させることができますか。	5	いいえ:1点				
	評価の理由	コロナ感染状況の落ち着きに伴徐々に増加している。	とい、各種大会の開催数や参加者数は	「有効性」の評価視点 から見た評点	やや高い (4点)				
	既存事業に充当できる補助	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民間	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	いいえ:1点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員 <i>の</i>	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	いいえ:1点				
効率性	コスト全体に占める町の負担(補助)割合は適正ですか。								
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点				
	評価の理由	コスト削減の余地はない。 「効率性」の評価視点 から見た評点							
現状と課題 前年度の評価結果									

現状と課題	前年度の評価結果					
	妥当性	高い	評価			
「オリンピアンの町」としてまちづくりを進めるために、今後の事業展開に ついて関係機関等と検討していくことが必要である。	有効性	高い	現状どおり継続			
	効率性	高い	光 大 C の 9 産売			

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
(争术但当际)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	Α	運動・スポーツを見る・する・応援する機会を創出するため、幕別町応援大使とのふれあい事業を開催するほか、継続した合宿誘致のため相手側と日頃からコンタクトを取り情報収集及び財源確保に努める。	

								担当	部署	教育	育部生涯:	学習課	番	号	323
科目	会	計	一般会計	款	10	孝	<b>教育費</b>	項 6 保			保健体育費 目		2	2 体育施設費	
<b>市</b>	E	로써서	本育施設維持管理	車業							事 業	期間		•	~
争伤争未在		E714	9月心故推行 6 垤	尹禾				事務事業の分類 施設維持管理事業					管理事業		
実施根拠	l 3	実施机	艮拠となる法令・条	:例等♂	)名称	幕別町	丁公の施設	の使用	料等に	関す	る条例、	幕別町体	育施語	没条例	
総合計画			基本目標(章	)			基本計	計画(節) 主要				E要施	策		
の位置付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 6億					6節	健康づくり	とスポー	ツ活動の	の振興	3 社	会体育施	設の整	備拡充	と有効活用
SDGsの位置付	すべての人に健康と福祉を									•					

◎事業概要 (Plan)

	<pre><!--!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!</th--><th>く対象〜町R及び利田孝</th><th></th><th></th></pre>	く対象〜町R及び利田孝		
事業 目的	るか <意図>	<意図>屋外体育施設を利用する町 民等の心身の健全な発達とスポーツ の振興を図ることを目的とする。	今年度の	
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	利用者が安全に利用できるよう、施 設内の点検や適切な維持管理を行 う。	取組内容	○運動公園野球場整備工事 ○屋外体育施設小破修繕

◎実施結果 (Do)

	(00)	上段/指標名		単位	<b>今</b> 和 0 左座	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標指標		下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	市和4年度	市和5年度	(見込み)
		  幕別運動公園野球場(屋外体育施設)	目標	施設	1	1	1	11
	1	带加建划五国对外场(建厂作品地区)	実績	加巴拉	1	1	1	
			達月	<b></b>	100.0%	100.0%	100.0%	
活動指標		  依田公園野球場(屋外体育施設)	目標	施設	1	1	1	1
(実施した事業の活動量を 示す指標)	2	[四五四五] 小河(左)[四月] [100]	実績	//EIIX	1	1	1	
			達月	<b></b>	100.0%	100.0%	100.0%	
		  幕別運動公園陸上競技場(屋外体育施設)	目標	施設	1	1	1	1_
	3	带	実績	//EIX	1	1	1	
			達月	<b></b>	100.0%	100.0%	100.0%	
		  幕別運動公園野球場利用者数	目標		4, 000	4, 000	4, 000	4, 000
	1	· 一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一	実績		2, 746	3, 869	3, 211	
	•		達月	<b></b>	68. 7%	96. 7%	80. 3%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	10, 940	9, 080	10, 557	
成果指標		  依田公園野球場利用者数	目標		2, 500	2, 500	2, 500	3, 000
(対象にどの ような効果が	2		実績	] ^	1, 666	2, 208	2, 819	
あったか示す 指標)	_		達月	<b></b>	66.6%	88. 3%	112. 8%	
1日1示/		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	18, 031	15, 911	12, 025	
		幕別運動公園陸上競技場利用者数	目標		6, 300	6, 300	6, 800	6, 800
	3	帝川廷刬五凶胜工成汉场们用有双	実績		4, 454	6, 806	6, 495	
	J		達月	<b></b>	70. 7%	108. 0%	95. 5%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	6, 745	5, 162	5, 219	

(単位:円) 項 目 令和3年度(決算) 令和4年度(決算) 令和5年度(決算) 令和6年度(予算) 合計 30, 040, 129 35, 131, 369 33, 897, 875 34, 718, 000 需用費 3, 065, 623 需用費 3, 426, 578 需用費 3, 548, 422 需用費 3, 750, 000 378, 296 役務費 役務費 336, 185 役務費 336, 739 役務費 374, 000 委託料 25, 827, 120 委託料 27, 087, 340 29, 427, 540 委託料 29, 696, 000 委託料 コス ト 事業費 100,000 内訳 使用料及び賃借料 98,670 使用料及び賃借料 98, 406 使用料及び賃借料 73,656 使用料及び賃借料 工事請負費 253,000 工事請負費 4, 026, 000 工事請負費 258, 500 工事請負費 263,000 156, 860 253, 018 480, 000 原材料費 233, 500 原材料費 原材料費 原材料費 備品購入費 183,920 備品購入費 備品購入費 備品購入費 55, 000 国道支出金 (国道支出金の内容) 地方債 (地方債の内容) 財源 154, 570 187, 860 450, 220 540,000 その他特財 (その他特財の内容) 陸上競技場使用料等 陸上競技場使用料等 陸上競技場使用料等 陸上競技場使用料等 29, 885, 559 34, 943, 509 34, 178, 000 一般財源 33, 447, 655

		評価項目			評価				
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。		はい: 1点				
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場		象範囲は適正ですか。(特定の <sup>:</sup>	者を対象としているが、	はい: 1点				
妥当性	受益者負担の考え方は適	正ですか。			はい: 1点				
	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。								
	サービス利用者や対象者が減少するなど、町民ニーズは低下してないですか。 (把握できていない場合は「いいえ」を選択)								
	評価の理由	町民にスポーツをする場所を提作 ことは妥当である。	共する事業であるため、町が関与する	「妥当性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)				
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	すか。		はい: 1点				
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。								
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。								
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。								
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。								
	評価の理由	コロナ感染状況の落着きに伴い、	. 利用者数は徐々に増加傾向にある。	「有効性」の評価視点 から見た評点	普通 (3点)				
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点				
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	はい:0点				
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検討する余地はあり	ますか。	はい:0点				
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	すか。		はい: 1点				
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ:1点				
	評価の理由 町民が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させるため、指定管 「効率性」の評価視点 理者制度の導入等を検討する余地がある。 から見た評点								
	日件に無時			まの証法 仕里					

現状と課題		前年原	度の評価結果	
	妥当性	高い	評価	
施設の老朽化により維持管理費用及び修繕費用が嵩んでいるため、計画的な 施設整備と施設の機能充実を図る必要がある。	有効性	やや高い	事務的な改善が必	
	効率性	普通	要	

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	I B	施設の効率的な整備を図るため長寿命化計画を策定し、町民の健康増進に寄 与するため計画的な整備に努める。	

								担当	部署	教育	育部生涯:	學課	番	号	324
科	目	会計	一般会計	款	10	教	育費	費 項 6 保			民健体育費 目		2	2 体育施設費	
主教主	士士	层内	* 育体:20 维	車業							事業	期間		^	•
争伤手	未石	名 屋内体育施設維持管理事業 事務事業の分類 施設維持管理事業										管理事業			
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	2名称	幕別町名	公の施設の	の使用	料等に	関する	る条例、	<b></b>	育館第	€例	
総合	計画		基本目標(章	)			基本計画	画 (節	)			Ξ	主要施	策	
の位置	計付け	4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 6節 健康づくし							ツ活動の	の振興	3 社	会体育施	設の整	備拡充	と有効活用
SDGs0	D位置付け	す	べての人に健康と	福祉	を				•			•		•	

◎事業概要 (Plan)

事業 目的	るか <意図>	<対象>町民及び利用者 <意図>屋内体育施設を利用する町 民等の心身の健全な発達とスポーツ の振興を図ることを目的とする。	今年度の	〇農業者トレーニングセンターアリーナ床ウレタ
事業内容	段としてどのような活動	利用者が安全に利用できるよう、施 設内の点検や適切な維持管理を行 う。	取組内容	ン塗装工事 〇屋内体育施設設小破修繕

◎実施結果 (Do)

<b>●</b> 天旭和未	(20)	上段/指標名						令和6年度
目標指標		下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(見込み)
		  忠類体育館(屋内体育施設)	目標	施設	1	1	1	1
活動指標	1	心境体自路 (连内体自地改)	実績	心改	1	1	1	
(実施した事			達用	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
業の活動量を示す指標)		  学校体育館開放事業実施校	目標	校	14	14	14	13
7、7 1日1末/	2	于汉怀有品册从事来关 <b>心</b> 汉	実績	12	7	8	8	
			達月	<b>或率</b>	50.0%	57. 1%	57. 1%	
		   忠類体育館利用者数		人	6, 000	6, 000	6, 000	6, 000
	1	心栽评月跖剂用自效	実績		2, 763	4, 097	3, 597	
成果指標	•		達月	<b></b>	46. 1%	68. 3%	60.0%	
(対象にどの ような効果が		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	4, 106	3, 282	2, 723	
あったか示す		  学校体育館開放事業利用者数	目標	ı	12, 000	12, 000	12, 000	12, 000
指標)	2	于汉仲月始州以尹未列用名数 	実績		2, 169	3, 778	6, 708	
	_		達用	<b></b>	18. 1%	31.5%	55. 9%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	:りコスト	5, 231	3, 559	1, 460	

(単位:円)

	項目		令和3年度	と (決算)	令和4年度	隻 (決算)	令和5年度	き (決算)	令和6年度	₹ (予算)
		合計		11, 346, 255		13, 444, 809		9, 794, 428	14, 824, 000	
			報償費	55, 500	報償費	103, 100	報償費	173, 400	報償費	340, 000
			需用費	6, 800, 733	需用費	8, 375, 138	需用費	6, 351, 584	需用費	7, 467, 000
コス	市光弗		役務費	357, 448	役務費	366, 759	役務費	379, 472	役務費	358, 000
۲	事業費	内訳	委託料	354, 530	委託料	82, 280	委託料	354, 530	委託料	83, 000
			使用料及び賃借料	1, 468, 944	使用料及び賃借料	1, 505, 292	使用料及び賃借料	1, 505, 292	使用料及び賃借料	1, 408, 000
			工事請負費	0	工事請負費	1, 019, 700	工事請負費	878, 900	工事請負費	5, 135, 000
			備品購入費	2, 309, 100	備品購入費	1, 992, 540	備品購入費	151, 250	備品購入費	33, 000
	国道式	5出金								
	(国道支出	金の内容)								
	地ブ	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他	也特財		6, 347, 441		6, 433, 241	4, 864, 628		5, 610, 000	
	(その他特	財の内容)	スポーツ振興くじ助成金、スポ	セン・トレセン電気料等	スポセン・トロ	<b>レセン電気料</b>	スポセン・トロ	<b>レセン電気料</b>	スポセン・トロ	<b>レセン電気料</b>
	一般	財源		4, 998, 814		7, 011, 568		4, 929, 800		9, 214, 000

		評価項目	1				評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	適切ですか。				はい: 1点			
	不特定多数の住民を対象 住民に理解が得られる場	とするなど、サービスの対 合は「はい」を選択)	象範囲は適正	ですか。(特定の	者を対象としている	が、	はい: 1点			
妥当性	受益者負担の考え方は適正ですか。									
	社会情勢の変化など時の記	経過とともに、事業の目的	を見直しする	必要はないですか。	,		はい: 1点			
	サービス利用者や対象者だいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下して	ないですか。(把持	屋できていない場合	は	はい: 1点			
	評価の理由	町民にスポーツをする場所を提 ことは妥当である。	供する事業であ	るため、町が関与する	「妥当性」の評価 から見た評点		高い (5点)			
	事務事業の成果が、上位	・ 施策の目的に貢献していま	ぎすか。				はい: 1点			
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業はないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	コロナ感染状況の落着きに伴い	へ、利用者数は徐	々に増加傾向にある。	「有効性」の評価 から見た評点		普通 (3点)			
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	ど、積極的に	財源確保に努めて	ますか。		はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入すること	で、コスト節減がī	可能となりますか。		はい: 0点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員の	見直し等を検	討する余地はあり	ますか。		はい: 0点			
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	゙゙すか。				はい: 1点			
	事務事業の一部を縮小しても、事業の成果を達成させることは可能ですか。									
	評価の理由 町民が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させるため、指定管 「効率性」の評価視点 理者制度の導入等を検討する余地がある。 から見た評点									
現状と課題 前年度の評価結果										
	妥当性 高い 評価									
こむの少ない	に ト 川維	が営んでいるため 計画的な								

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
施設の老朽化により維持管理費用及び修繕費用が嵩んでいるため、計画的な 施設整備と施設の機能充実を図る必要がある。	有効性	やや高い	事務的な改善が必				
	効率性	普通	要				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		施設の効率的な整備を図るため長寿命化計画を策定し、町民の健康増進に寄与するため計画的な整備に努める。	

							担当部署 教			育部生涯学習	課	番	号	326
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項 6 保			呆健体育費 目		2 体育施計		育施設費
<b>車 数 車</b>	サク	파모-	プール維持管理事	<b>*</b>						事 業 期	間		,	~
争伤手	未有	叫 尺.	ノール飛行日生争	未						事務事業の	分類	施言	<b>殳維持</b>	管理事業
実施	根拠	実施机	艮拠となる法令・条	例等0	D名称	幕別町公の施設の	の使用:	料等に	関する	る条例、幕別	町体	育施設	条例	
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画	計画 (節) 主要				要施策	策		
の位置	付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	ーツで住	<b>まいる</b>	6節 健康づくりと	の振興	3 社会体育施設の整備拡充と有			と有効活用			
SDG s Ø	位置付け	す	でての人に健康と	福祉	を							•	•	

◎事業概要 (Plan)

項

目

地方債

事業目的	<対象> 誰(何)を対象にしているか <意図> 対象をどのような状態にしたいか	<対象>町民及び利用者 〈意図〉プールを利用する町民等の 心身の健全な発達とスポーツの振興 を図ることを目的とする。	今年度の	〇忠類町民プール暖房機取替工事
事業内容	目的を達成するため、 手段としてどのような 活動を行っているか	利用者が安全に利用できるよう、 プール監視員の配置やプール機器の 点検を行う。		○町民プール小破修繕

◎実施結果	(Do)							-,
目標指標		上段/指標名		単位	<b>今和3年</b> 度	令和 4 年度	令和5年度	令和6年度
口行打印示		下段/算式(必要な場合のみ)		丰四	サ和り千皮	71441及	サ和り牛皮	(見込み)
		幕別町民プール	目標	施設	1	1	1	1
	1	帯が可以とう	実績	心改	1	1	1	
			達月	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	$\setminus$
		糠内町民プール	目標	施設	1	1	1	1
	2	10x F 1 m 1 C, 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	実績	ルビロス	1	1	1	
			達月	<b></b>	100.0%	100.0%	100.0%	
活動指標		  札内南町民プール	目標	施設	1	1	1	1
(実施した事業の活動量を	3	代的用町以りが	実績	心改	1	1	1	
示す指標)			達月	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
		  札内北町民プール	目標	施設	1	1	1	1
	4	1011101100	実績	//E DX	1	1	1	
			達月	<b></b>	100.0%	100.0%	100.0%	
		  忠類町民プール	目標	施設	1	1	1	1
	5		実績	//E DX	1	1	1	
			達月	<b></b>	100.0%	100.0%	100.0%	
		  幕別地区プール利用者数	目標		6, 000	6, 000	6,000	6, 000
	1	帝別地区ノール利用有数 	実績	] ^	3, 367	5, 146	4, 813	
	'	幕別町民プール、糠内町民プール	達月	<b></b>	56. 1%	85. 8%	80. 2%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	-りコスト	6, 438	4, 698	4, 976	
成果指標			目標	l .	15, 000	15, 000	15, 000	15, 000
(対象にどの ような効果が	2	札内地区プール利用者数	実績	٨	9, 460	14, 107	12, 346	
あったか示す		札内東町民プール、札内南町民プール、札内北町民プール	達月	<b></b>	63. 1%	94. 0%	82. 3%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	- りコスト	2, 291	1, 714	1, 940	
		忠類地区プール利用者数	目標		1, 400	1, 400	1, 400	1, 400
	3	心類地位ノール利用有数 	実績	人	707	804	587	
	3		達月	<b></b>	50.5%	57. 4%	41.9%	
		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	こりコスト	30, 658	30, 070	40, 804	
		·	•					(単位:円)

合計 23, 951, 853 25, 209, 000 21, 675, 233 24, 176, 550 報酬 5, 793, 150 極躁 6, 376, 198 櫃踳 6, 161, 376 榧姆 7, 353, 000 共済費 3,000 共済費 2, 000 共済費 22, 000 共済費 23, 000 278, 650 旅費 229, 250 旅費 244, 480 旅費 301, 000 旅費 7, 832, 973 9, 474, 087 8, 913, 008 需用費 需用費 8, 851, 000 需用費 需用費 コス 684, 348 743, 550 750, 000 事業費 役務費 677, 734 役務費 役務費 役務費 内訳 6, 713, 020 6, 361, 956 6, 506, 056 7, 021, 000 委託料 委託料 委託料 委託料 151, 140 151, 140 152, 000 使用料及び賃借料 151, 800 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 1, 265, 000 442, 200 工事請負費 工事請負費 工事請負費 工事請負費 0 備品購入費 備品購入費 625, 020 備品購入費 備品購入費 753, 000 負担金補助及び交付金 350 負担金補助及び交付金 150 負担金補助及び交付金 負担金補助及び交付金 5, 000 国道支出金 (国道支出金の内容)

令和4年度(決算)

令和3年度(決算)

令和6年度(予算)

令和5年度(決算)

 
 財源
 (地方債の内容)

 その他特財 (その他特財の内容)
 21,675,233

 一般財源
 21,675,233

 24,176,550
 23,951,853

 25,209,000

### ◎評価 (Check)

		評価項目	<b>∃</b>				評価			
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方	は適切ですた	١,			はい: 1点			
		とするなど、サービスの る場合は「はい」を選択		5正ですか。 (特定	の者を対象として	いる	はい: 1点			
	受益者負担の考え方は適正ですか。									
妥当性	社会情勢の変化など時の経過とともに、事業の目的を見直しする必要はないですか。									
	サービス利用者や対象者は「いいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニ	一ズは低下し	、てないですか。 ·	(把握できていない	場合	はい: 1点			
	評価の理由	町内にプールがあることによっ 寄与しているため町が関与する			「妥当性」の評価 から見た評点		高い (5点)			
	事務事業の成果が、上位	<b>並施策の目的に貢献してい</b>	ますか。				はい: 1点			
	国や道、民間が行っている事業と重複してないですか。または、他の部署に類似・重複した事務事業は ないですか。									
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に対して、事業の成果(成果指標)は順調に上がっていますか。									
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由 利用者が安全に利用できるよう施設の修繕や設備を充実される必要 「有効性」の評価視点がある。 「有効性」の評価視点がある。									
	既存事業に充当できる補	・ 前助制度がないか検討する	など、積極的	りに財源確保に努め	つてますか。		はい: 1点			
	成果を維持したまま、民	:間委託や指定管理者制度	を導入するこ	ことで、コスト節洞	が可能となります	か。	はい: 0点			
	コスト節減のために、電	子化等の事務改善や人員	の見直し等を	☆検討する余地はある。	りますか。		はい:0点			
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正	ですか。				はい: 1点			
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成	させることは	は可能ですか。			いいえ:1点			
	プールを統廃合するなど、修繕費や維持管理費の削減に努める必要がある。 評価の理由 がある。 町民が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させるため、指定 管理者制度の導入等を検討する余地がある。									
	現状と課題			前年度	度の評価結果					
			妥当性	高い	評価					

現状と課題	前年度の評価結果						
	妥当性	高い	評価				
老朽化が著しい町民プールの統廃合など、今後の町民プールの在り方について検討する必要がある。	有効性	高い	事務的な改善が				
	効率性	普通	必要				

	方向性区	分	実施結果(Do)や評価 (Check) を踏まえた今後の対応策	
評価 (事業担当課)	A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事案の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止		老朽化により修繕費が増大することが想定される施設もあることから、今後 において町民プールの在り方について検討する。	

						担当部署 教育			育部生涯学 <sup>:</sup>	習課	番	号	327	
科	目	会計	一般会計	款	10	教育費	項	6	保	健体育費	目	2	体	育施設費
車数車	= 学夕	カマト	デラハウス維持管	田車型	<u>.</u>					事業其	月間	Н5	-	•
争伤手	未石	) <b>V</b> .	ノノハンへ飛行目	生肀未	•					事務事業の	り分類	施言	<b>殳維持</b>	管理事業
実施	根拠	実施	根拠となる法令・条	例等σ	名称	幕別町パークゴル	レフク	ラブハ	ハウス	条例				
総合	計画		基本目標(章	)		基本計画(節)				Ė	要施第	策		
の位置	量付け	4章	豊かな学びと文化、スポ	一ツで住	Èまいる	6節 健康づくりる	_スポー	ツ活動の	の振興	3 社会	体育施	設の整	備拡充	と有効活用
SDGs0	D位置付け	す	べての人に健康と	福祉	を		•					•	•	

◎事業概要 (Plan)

事業 目的	るか <意図>	<対象>町民及び利用者 <意図>パークゴルフの普及促進と 利用者の憩いの場としての機能充実 を図ることを目的とする。	今年度の	○クマゲラハウスの環境整備
事業内容	目的を達成するため、手 段としてどのような活動 を行っているか	パークゴルフに関する情報や町内の 観光情報の発信ができるよう管理人 を配置し、施設内には観光パンフ レットを備え付ける。		○クマゲラハウスの小破修繕

◎実施結果 (Do)

	(00)							
目標指標		上段/指標名 下段/算式(必要な場合のみ)		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込み)
		112/97-1 (22 0-31 0-7)						
活動指標		クマゲラハウス	目標	施設	1	1	1	1
(実施した事業の活動量を	1	, , , , , , , ,	実績	心改	1	1	1	
示す指標)			達用	戓率	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標		クマゲラハウス利用者	目標		6, 000	6, 000	6, 000	6, 000
(対象にどのような効果が	1	りなりの人が用名		^	2, 655	3, 623	3, 834	
あったか示す	·			戓率	44. 3%	60. 4%	63. 9%	
指標)		総事業費/成果指標実績値 (単位:円)	単位当た	りコスト	783	617	597	

(単位:円)

										(単位:円 <i>)</i>
	項目		令和3年度	き (決算)	令和4年度	隻 (決算)	令和5年原	隻 (決算)	令和6年度	隻 (予算)
		合計		2, 078, 151		2, 234, 574		2, 290, 354		2, 584, 000
			報酬	1, 390, 000	報酬	1, 461, 239	報酬	1, 505, 421	報酬	1, 701, 000
			職員手当等	222, 337	職員手当等	266, 068	職員手当等	274, 615	職員手当等	322, 000
コスト	事業費	内訳	旅費	33, 000	旅費	44, 410	旅費	44, 010	旅費	66, 000
, i		内訳	需用費	162, 141	需用費	189, 097	需用費	192, 007	需用費	219, 000
			役務費	85, 873	役務費	88, 960	役務費	89, 501	役務費	91, 000
			委託料	184, 800	委託料	184, 800	委託料	184, 800	委託料	185, 000
	国道。	5出金								
	(国道支出金の内容)									
	地ブ	 5債								
財源	(地方債	の内容)								
	その他特財									
	(その他特	(その他特財の内容)								
	一般	財源		2, 078, 151		2, 234, 574		2, 290, 354		2, 584, 000

	eck)		<b>■</b>		評価					
	役割分担の観点から、町	が事業へ関与するあり方は	- 適切ですか。		はい: 1点					
	不特定多数の住民を対象とするなど、サービスの対象範囲は適正ですか。 (特定の者を対象としているが、 住民に理解が得られる場合は「はい」を選択)									
	受益者負担の考え方は適	正ですか。			いいえ: 0点					
妥当性	社会情勢の変化など時の	経過とともに、事業の目的	を見直しする必要はないですか。	o	いいえ:0点					
	サービス利用者や対象者にいいえ」を選択)	が減少するなど、町民ニー	·ズは低下してないですか。(把	握できていない場合は	はい: 1点					
	評価の理由	町民の憩いの場となっており、 な施設であるため町が関与する	コミュニケーションをとるうえで重要 ことは妥当である。	「妥当性」の評価視点 から見た評点	普通 (3 点)					
	事務事業の成果が、上位	施策の目的に貢献していま	<b>すか。</b>		はい: 1点					
	国や道、民間が行ってい ですか。	る事業と重複してないです	か。または、他の部署に類似・)	重複した事務事業はない	はい: 1点					
	活動指標の単年度の目標は達成できていますか。									
有効性	活動結果(活動指標)に	対して、事業の成果(成果	指標)は順調に上がっています:	か。	はい: 1点					
	事務事業の内容を工夫することで、更に事業の成果を向上させることができますか。									
	評価の理由	利用者が安全に利用できるようある。	施設の修繕や設備を充実させる必要が	「有効性」の評価視点 から見た評点	高い (5点)					
	既存事業に充当できる補	助制度がないか検討するな	:ど、積極的に財源確保に努めて	ますか。	はい: 1点					
	成果を維持したまま、民	間委託や指定管理者制度を	導入することで、コスト節減が	可能となりますか。	はい:0点					
	コスト節減のために、電子化等の事務改善や人員の見直し等を検討する余地はありますか。									
効率性	コスト全体に占める町の	負担(補助)割合は適正で	· すか。 		はい: 1点					
	事務事業の一部を縮小し	ても、事業の成果を達成さ	せることは可能ですか。		いいえ: 1点					
	評価の理由 利用者が利用しやすい施設運営とコスト削減を両立させる必要がある。 「効率性」の評価視点から見た評点									
	現状と課題		前年月		·					

現状と課題		前年原	度の評価結果	
	妥当性	普通	評価	
利用者が近年伸び悩んでいる状況であるため、パークゴルフ協会及び商工観光課と連携を図り、施設のより一層の活用を図る必要がある。	有効性	高い	事務的な改善が必	
	効率性	普通	要	

方向性区	分	実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の対応策	
A:現状どおり継続 B:事務的な改善が必要 C:事業の見直しが必要 D:事業の一部を休・廃止 E:事業全体を休・廃止	В	パークゴルフに関する情報や町内観光情報の発信に努める。	

# ※ 資料編

- 学校教育
- 学校給食
- 生涯学習
- 図書館
- アスリートと創るオリンピアンの町創生事業

# 学校教育

# 1 学校別児童生徒数・学級数の推移

各年度5月1日現在

	201	9年	202	0年	202	1年	202		202	
小学校	令和テ	亡年度	令和2	令和2年度		8年度	令和 4	1年度	令和5	5年度
	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別
幕別	131人	26人	128人	30人	122人	35人	124人	35人	125人	38人
帝加	6学級	7学級	6学級	7学級	6学級	8学級	6学級	7学級	6学級	8学級
糠内	18人	5人	17人	4人	17人	3人	17人	3人	15人	3人
179K F 1	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	2学級	3学級	2学級
古舞	18人		13人		11人		12人		11人	
LI 944	3学級		3学級		3学級		3学級		3学級	
明倫	6人		7人		7人		7人	1人	8人	1人
.51 lm	2学級		2学級		2学級		2学級	1学級	3学級	1学級
途別	24人	3人	26人	2人	24人	1人	26人	1人	15人	3人
XEV1	3学級	3学級	3学級	2学級	3学級	1学級	3学級	1学級	3学級	2学級
白人	179人	19人	176人	28人	172人	34人	177人	39人	174人	37人
口八	6学級	6学級	6学級	8学級	6学級	8学級	6学級	8学級	6学級	7学級
札内南	593人	53人	568人	61人	567人	64人	541人	65人	535人	69人
4.Ch 11±1	19学級	10学級	18学級	11学級	18学級	10学級	18学級	10学級	18学級	10学級
札内北	220人	26人	224人	27人	224人	29人	229人	28人	208人	26人
4 PL 14 P	10学級	6学級	10学級	5学級	11学級	5学級	11学級	5学級	10学級	4学級
忠類	71人	6人	67人	4人	65人	4人	56人	4人	49人	6人
心規	6学級	4学級	6学級	3学級	6学級	3学級	6学級	3学級	5学級	3学級
計	1,260人	138人	1,226人	156人	1,209人	170人	1,189人	176人	1,140人	183人
ΡΙ	58学級	39学級	57学級	39学級	58学級	38学級	58学級	37学級	57学級	37学級
増減数	-30人	5人	-34人	18人	-17人	14人	-20人	6人	-49人	7人
増減率	-2.3%	3.8%	-2.7%	13.0%	-1.4%	9.0%		3.5%	-4.1%	4.0%
学校数		9校		9校		9校		9校		9校

	2019	9年	202	0年	202	1年	202	2年	202	3年
中学校	令和元年度		令和2年度		令和 3	令和3年度		4年度	令和5年度	
	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別
幕別	74人	19人	72人	12人	70人	11人	69人	9人	69人	14人
帝/切	3学級	6学級	3学級	4学級	3学級	3学級	3学級	2学級	3学級	3学級
糠内	14人		16人	1人	12人	1人	10人	2人	10人	1人
炒水Pリ	3学級		3学級	1学級	2学級	1学級	2学級	2学級	2学級	1学級
札内	298人	11人	324人	12人	312人	17人	322人	24人	300人	32人
<u> </u>	9学級	5学級	10学級	4学級	9学級	4学級	10学級	4学級	9学級	7学級
札内東	244人	18人	225人	12人	211人	15人	198人	15人	209人	20人
小山八	9学級	7学級	7学級	6学級	7学級	6学級	6学級	4学級	7学級	5学級
忠類	44人	3人	46人	2人	41人	3人	32人	3人	31人	2人
心知	3学級	2学級	3学級	2学級	3学級	2学級	3学級	2学級	3学級	2学級
計	674人	51人	683人	39人	646人	47人	631人	53人	619人	69人
ΠĪ	27学級	20学級	26学級	17学級	24学級	16学級	24学級	14学級	24学級	18学級
増減数	-33人	3人	9人	-12人	-37人	8人	-15人	6人	-12人	16人
増減率	-4.7%	6.3%	1.3%	-23.5%	-5.4%	20.5%	-2.3%	12.8%	-1.9%	30.2%
学校数		5校		5校		5校		5校		5校

小·中学校	1,934人	189人	1,909人	195人	1,855人	217人	1,820人	229人	1,759人	252人
合 計	85学級	59学級	83学級	56学級	82学級	54学級	82学級	51学級	81学級	55学級
増減数	-63人	8人	-25人	6人	-54人	22人	-35人	12人	-61人	23人
増減率	-3.2%	4.4%	-1.3%	3.2%	-2.8%	11.3%	-1.9%	5.5%	-3.4%	10.0%
学校数		14校		14校		14校		14校		14校

<sup>※</sup>上段は児童生徒数、下段は学級数、増減数及び増減率は児童生徒数に係るもの

# 2 令和5年度の主な小中学校等整備工事の実施状況

### ◎ 学校教育施設整備事業(教育財産費)

工事名	工事費	工期	内 容
白人小学校地下オイルタンクライ ニング工事	3, 443, 000 円	着工 5.4.27 竣工 5.8.31	設備老朽化に伴う改修工事
忠類中学校高圧受電設備改修工事	4, 389, 000 円	着工 5.4.27 竣工 5.8.31	高圧受電設備老朽化に伴う改修工事
札内北小学校校長住宅改修工事	3,740,000 円	着工 5.7.13 竣工 5.10.31	設備老朽化に伴う改修工事
糠内中学校教頭住宅改修工事	6,710,000 円	着工 5.7.19 竣工 5.10.31	改備名作用に仕り以修工事
札内東中学校駐車場学校林伐採工 事	1, 232, 000 円	着工 5.7.26 竣工 5.9.15	<b>不</b> 亜ね学校廿の保板工車
札内北小学校駐車場学校林伐採工 事	1,210,000円	着工 5.9.26 竣工 5.10.31	不要な学校林の伐採工事
札内南小学校長寿命化改修工事	559, 416, 000 円	着工 4.5.11 竣工 6.3.15	札内南小学校長寿命化改修工事に伴 う建築主体工事、電気設備工事、機 械設備工事

# 3 教職員住宅入居の推移

教職員住宅入居の推移

		Н30			R1			R2	
入居戸数①	46戸	幕	32戸	39戸	幕	26戸	34戸	幕	22戸
<u> </u>	40)	忠	14戸	39) .	忠	13戸	1 34)	忠	12戸
うち教員入居	45戸	幕	31戸	38戸	幕	25戸	33戸	幕	21戸
プラ教具八店	45	忠	14戸	38)	忠	13戸	33/	忠	12戸
うち一般入居	1戸	幕	1戸	1戸	幕	1戸	1戸	幕	1戸
アの一般八店	1) .	忠	0戸	1)	忠	0戸	1 / _	忠	0戸
空家	25戸	幕	25戸	32戸	幕	31戸	37戸	幕	35戸
<b>上</b> 涿	20)	忠	0戸	34)	忠	1戸	31	忠	2戸
管理戸数計②	71戸	幕	57戸	71戸	幕	57戸	71戸	幕	57戸
14年一数日金	(1)	忠	14戸	71)	忠	14戸	(1)	忠	14戸
入居率①/②	64 8%	幕	56. 1%	54.9%	幕	45.6%	+	幕	38.6%
八百年4/6	64.8%	忠	100.0%	54. 9%	忠	92.9%	41.9%	忠	85. 7%

		R3			R4			R5	
入居戸数①	31戸	幕	20戸	30戸	幕	22戸	27戸	幕	18戸
	01)	ゼ	11戸	50)	忠	8戸	21)	忠	9戸
うち教員入居	30戸	幕	19戸	28戸	幕	20戸	25戸	幕	16戸
アり教具八石	30) .	忠	11戸	20) -	忠	8戸	20) '	忠	9戸
うち一般入居	1戸	幕	1戸	2戸	幕	2戸	2戸	幕	2戸
アウ 収入店	1)	桕	0戸	۵٫۰	忠	0戸	۵٫۰۰	忠	0戸
空家	40戸	幕	37戸	41戸	幕	35戸	44戸	幕	39戸
工水	40)	桕	3戸	41)	忠	6戸	44)	忠	5戸
管理戸数計②	71戸	幕	57戸	71戸	幕	57戸	71戸	幕	57戸
日生)数目色	(1)	忠	14戸	(1)	忠	14戸	(1)	忠	14戸
入居率①/②	42 7%	幕	35. 1%	42. 3%	幕	38.6%	38. 0%	幕	31.6%
八百年山/石	43. 7%	忠	78.6%	42. 3%	忠	57.1%	38.0%	忠	64.3%

<sup>※ 「</sup>幕」は幕別地区、「忠」は忠類地区の教職員住宅。

### 4 修学支援資金の支給状況

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
申請者数	104人	100人	72人	53人	61人
認定者数	28人	24人	24人	16人	17人
認定率	26. 9%	24.0%	33. 3%	30. 2%	27. 9%
支給額	2,621,300円	2,070,000円	2, 350, 700円	1,806,800円	1,974,900円

### 【参考】幕別町又は北海道のいずれかの制度の対象となっている割合

	区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
I	認定率	64.4%	57.0%	59. 7%	60.4%	57.4%

<sup>※</sup>上記割合は幕別町修学支援資金(幕別町の制度)の申請者のうち、幕別町の制度で認定となった世帯と「北海道公立高校生等奨学給付金制度」若しくは「奨学のための給付金(高校生等奨学給付金)制度」(北海道の制度)の対象となる生活保護世帯又は世帯全員の住民税所得割が非課税である世帯の割合である。

### ○令和5年度区分ごとの支給単価(年額)

高校生の区分	在学する高等学校等の課程	支給単価			
商仪生の区分	仕子りる尚寺子仪寺の硃性	公立高等学校	私立高等学校		
第1子	通信制以外	114, 100円	134,600円		
<b>第</b> 1丁	通信制	50,500円	52, 100円		
第2子	通信制以外	143, 700円	152,000円		
<i>第 2</i> 丁	通信制	50,500円	52, 100円		

### ○令和5年度区分ごとの支給状況

	区 分		支給単価	延べ支給者数	支給額
	通信制以外	公立高等学校	114, 100円	6人	684,600円
第1子	世间即处外	私立高等学校	134,600円	2人	269, 200円
<del>万</del> 工丁	通信制	公立高等学校	50,500円	I	-
	地信啊	私立高等学校	52, 100円	1人	52, 100円
	通信制以外	公立高等学校	143,700円	6人	766, 400円
第2子	地信刑以外	私立高等学校	152,000円	2人	202,600円
<del>第</del> 2 丁	通信制	公立高等学校	50,500円	I	-
	地信的	私立高等学校	52,100円	_	_
	合	計		17人	1,974,900円

※認定者数17人のうち、第2子の通信制以外の公立高等学校の1人と第2子の通信制以外の私立高等学校の1人はいずれも追加の給付決定となっているため、支給額は月割により算出した金額で合算している。

# 5 札内北小学校6年生の中学校の選択状況

	区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
札	①選択生徒数	1人	0人	0人	0人	0人
内中学	選択者の割合 (①/③)	2. 4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
校	1年生の人数 (各年度5月1日現在)	101人	121人	106人	119人	107人
札	②選択生徒数	41人	33人	45人	27人	49人
内東中	選択者の割合 (②/③)	97. 6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
学校	1年生の人数 (各年度5月1日現在)	74人	71人	81人	58人	85人
札	内北小学校からの入学者 合計③(①+②)	42人	33人	45人	27人	49人

# 6 札内北栄町等に在住する児童の小学校の選択状況

	区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	①選択児童数	35人	27人	38人	33人	30人
札内南	選択者の割合 (①/⑤)	89. 7%	90.0%	95.0%	94. 3%	93. 8%
小学	②本来の入学者	95人	102人	105人	99人	97人
校	1年生の人数 (②-③) (各年度5月1日現在)	91人	99人	103人	97人	95人
	③選択児童数	4人	3人	2人	2人	2人
札内北	選択者の割合 (③/⑤)	10. 3%	10.0%	5.0%	5. 7%	6. 3%
小学	④本来の入学者	44人	37人	42人	27人	27人
校	1年生の人数 (③+④) (各年度5月1日現在)	48人	40人	44人	29人	29人
	内北栄町等からの入学者 合計⑤ (①+③)	39人	30人	40人	35人	32人

<sup>※「</sup>札内北栄町等」とは、西町1、北栄町1・2、共栄町1・3の行政区の全域並びに桜町南及び新北町西の行政区の一部の区域(国道38号以南)をいう。

# 7 小規模校特別転入学制度の入学状況 (途別小学校)

各年度5月1日時点

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1年生	0人	0人	2人	0人	0人
2年生	1人	0人	0人	2人	1人
3年生	1人	1人	0人	0人	0人
4年生	0人	1人	1人	0人	0人
5年生	3人	0人	1人	1人	0人
6年生	2人	3人	0人	1人	0人
合 計①	7人	5人	4人	4人	1人
児童数②	27人	28人	25人	27人	18人
入学割合 (①/②)	25. 9%	17. 9%	16. 0%	14. 8%	5.6%

## 8 小中学校のいじめの認知件数

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
小学校数	2校	1校	4校	5校	7校
件 数	2件	8件	19件	32件	160件
中学校数	1校	1校	1校	3校	2校
件 数	1件	1件	9件	14件	24件
学校数合計	3校	2校	5校	8校	9校
件数合計	3件	9件	28件	46件	184件
備考	【いじめの定 児童生徒が を与える行為	一定の人間関係	系のある者から こより、心身の		

# 9 小中学校の不登校の件数

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
小学校数	1校	1校	5校	3校	5校
件数	6件	5件	6件	6件	13件
中学校数	5校	3校	4校	5校	5校
件数	29件	27件	47件	41件	45件
学校数合計	6校	4校	9校	8校	10校
件数合計	35件	32件	53件	47件	58件
備考	り、登校しない	理的、情緒的、 いあるいはした	こくともできな	は社会的要因 い状況にある。 理由による者	ため、年間30

## 10 日本スポーツ振興センター災害共済の給付状況

	区 分	令利	和元年度	令和2年度		令和3年度		
	共済掛金①		1, 969, 435円		1, 955, 575円		1,914,290円	
	一般児童分	1,203,345円	935円/人×1,287人	1, 123, 870円	935円/人×1,202人	1, 130, 415円	935円/人×1,209人	
	一般生徒分	629, 255円	935円/人× 673人	571, 285円	935円/人× 611人	540, 430円	935円/人× 578人	
	準要保護児童生徒分	124, 355円	935円/人× 133人	251, 515円	935円/人× 269人	236, 555円	935円/人× 253人	
内	控除額	0円	-	0円	-	0円	-	
訳	要保護児童生徒分	1,650円	55円/人× 30人	1,210円	55円/人× 22人	1,760円	55円/人× 32人	
	控除額	0円	-	0円	-	0円	_	
	小中学校分計	1,958,605円		1,947,880円		1,909,160円		
	幼稚園園児分	10,830円	285円/人× 38人	7,695円	285円/人× 27人	5,130円	285円/人× 18人	
	幼稚園発生件数		1件		1件		0件	
	給付金額		6,452円		926円		0円	
	小学校発生件数		51件		34件		34件	
	給付金額		262, 845円		136, 292円		182, 296円	
	中学校発生件数		85件		42件	26件		
	給付金額		949, 604円		280,889円		160, 663円	
	障害見舞金		0円		0円		0円	
	発生件数総計		137件		77件	60件		
	給付金額総計②		1, 218, 901円		418, 107円		342, 959円	
	2-1		△750, 534円		△1,537,468円	△1,571,331円		

	区 分	令 和	和4年度	令	和5年度		
	共済掛金①		1,893,120円		1, 859, 895円		
	一般児童分	1, 122, 935円	935円/人×1,201人	1,093,950円	935円/人×1,170人		
	一般生徒分	537,625円	935円/人× 575人	540,430円	935円/人× 578人		
	準要保護児童生徒分	227, 205円	935円/人× 243人	218,790円	935円/人× 234人		
内	控除額	0円	-	0円	-		
訳	要保護児童生徒分	1,650円	55円/人× 30人	1,595円	55円/人× 29人		
	控除額	0円	-	0円	-		
	小中学校分計	1,889,415円		1,854,765円			
	幼稚園園児分	3,705円	285円/人× 13人	5,130円	285円/人× 18人		
	幼稚園発生件数		0件		0件		
	給付金額		0円		0円		
	小学校発生件数		16件		30件		
	給付金額		99, 763円		79, 457円		
	中学校発生件数		32件		37件		
	給付金額		232, 267円		157, 457円		
	障害見舞金		0円		0円		
	発生件数総計		48件	67件			
	給付金額総計②		332, 030円	236, 700円			
	2-1		△1,561,090円		△1,623,195円		

## 11 教材費等の整備状況

	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	消耗品費	4,988,852円	17, 161, 176円	3, 314, 784円	3, 438, 560円	3, 185, 952円
	義務教育教材備品	6,791,724円	6,668,214円	6, 478, 534円	6,022,617円	6,705,308円
小学	教育用ICT機器	17, 765, 535円	21,801,139円	18,012,867円	13,877,534円	6, 273, 474円
校	学校図書	3,992,165円	3, 992, 233円	4,003,452円	4,018,402円	4,033,243円
	合 計	33, 538, 276円	49,622,762円	31, 809, 637円	27, 357, 113円	20, 197, 977円
	児童1人当たりの教材費等	23,990円	35, 906円	23,067円	20,042円	15, 267円
	消耗品費	3, 222, 670円	2,413,581円	9, 089, 968円	2, 142, 336円	2, 326, 989円
	義務教育教材備品	7,023,655円	5, 807, 499円	5, 969, 901円	5, 394, 293円	6, 276, 350円
中学	教育用ICT機器	17,042,363円	17, 318, 201円	12, 926, 090円	7, 417, 406円	1,705,761円
校	学校図書	1,895,587円	1,894,862円	1,971,632円	1,924,462円	1,898,001円
	合 計	29, 184, 275円	27, 434, 143円	29, 957, 591円	16,878,497円	12, 207, 101円
	生徒1人当たりの教材費等	40,254円	37, 997円	43, 229円	24,676円	17,743円
.1	消耗品費	8,211,522円	19, 574, 757円	12, 404, 752円	5, 580, 896円	5,512,941円
小•	義務教育教材備品	13,815,379円	12, 475, 713円	12, 448, 435円	11,416,910円	12,981,658円
中学	教育用ICT機器	34,807,898円	39, 119, 340円	30, 938, 957円	21, 294, 940円	7, 979, 235円
校	学校図書	5,887,752円	5, 887, 095円	5, 975, 084円	5,942,864円	5,931,244円
合計	合 計	62,722,551円	77, 056, 905円	61, 767, 228円	44, 235, 610円	32, 405, 078円
н	児童生徒1人当たりの教材費等	29,544円	36,624円	29,810円	21,589円	16, 114円
備	児童数(各年度5月1日現在)	1,398人	1,382人	1,379人	1,365人	1,323人
	生徒数(各年度5月1日現在)	725人	722人	693人	684人	688人
考	合 計	2,123人	2,104人	2,072人	2,049人	2,011人

# 12 学校図書の整備状況

各年度5月1日現在

学坛友	ŕ	分和3年度		ŕ	分和4年度		ŕ	介和5年度	
学校名	図書標準	蔵書数	達成率	図書標準	蔵書数	達成率	図書標準	蔵書数	達成率
幕別小	8,760冊	21, 373冊	244.0%	8,360冊	21,630冊	258. 7%	8,760冊	21,866冊	249.6%
糠内小	5,080∰	4,886冊	96. 2%	4, 560∰	5,027冊	110. 2%	4, 560冊	5, 278冊	115. 7%
古舞小	3,520冊	4,506冊	128.0%	3,520冊	4,386冊	124.6%	3,520冊	4, 515冊	128.3%
明倫小	3,000冊	4,062∰	135. 4%	3,520冊	3, 492∰	99. 2%	4,040∰	3, 591冊	88.9%
途別小	4, 040∰	5, 248冊	129.9%	4,040∰	5, 297冊	131.1%	4, 560冊	5, 342∰	117.1%
白人小	8,760冊	10, 186冊	116.3%	8,760冊	10, 444∰	119. 2%	8,360冊	10,824冊	129.5%
札内南小	12, 360∰	14,862∰	120.2%	12, 360冊	15, 230∰	123. 2%	12, 360冊	14, 646∰	118.5%
札内北小	9, 560冊	10, 349冊	108.3%	9,560冊	10, 449∰	109.3%	8,760冊	10, 296冊	117.5%
忠類小	6,520冊	8,815冊	135. 2%	6,520冊	8,946冊	137. 2%	6,040冊	9, 133冊	151. 2%
計	61,600冊	84, 287冊	136.8%	61, 200冊	84, 901冊	138. 7%	60,960冊	85, 491冊	140. 2%
幕別中	7,360冊	8, 322冊	113. 1%	6,720冊	8, 353∰	124.3%	7, 360冊	8,498冊	115. 5%
糠内中	5, 440∰	4,852∰	89. 2%	6,080冊	5, 417冊	89. 1%	5, 440冊	5, 733∰	105.4%
札内中	11, 200∰	13, 241冊	118.2%	11,680∰	13, 599∰	116.4%	12,640冊	13,849∰	109.6%
札内東中	11, 200∰	11,588∰	103.5%	9,600冊	11,887冊	123.8%	10,720冊	12, 178冊	113.6%
忠類中	6, 720冊	5, 632冊	83.8%	6,720冊	5,868冊	87. 3%	6,720冊	6, 160冊	91. 7%
計	41, 920冊	43, 635∰	104. 1%	40,800冊	45, 124 <del>⊞</del>	110.6%	42,880冊	46, 418冊	108.3%
合 計	103, 520冊	127, 922冊	123.6%	102,000冊	130, 025∰	127.5%	103,840冊	131, 909冊	127.0%

# 13 就学援助の状況

児童生徒数は各5月1日現在

	区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	児童数	1,379人	1,365人	1,323人
小	申請者数	255人	217人	201人
· 学 校	認定者数	189人	184人	160人
校	申請率	18.5%	15. 9%	15. 2%
	援助率	13.7%	13.5%	12. 1%
	生徒数	693人	684人	688人
中	申請者数	132人	128人	131人
学校	認定者数	118人	116人	119人
校	申請率	19.0%	18.7%	19.0%
	援助率	17.0%	17.0%	17. 3%
	児童生徒数	2,072人	2,049人	2,011人
合	申請者数	387人	345人	332人
	認定者数	307人	300人	279人
計	申請率	18.7%	16.8%	16. 5%
	援助率	14.8%	14.6%	13. 9%

	# 0	生保	令	和3年度	令	和4年度	令和5年度		
	費目		人 数	扶助額	人 数	扶助額	人 数	扶助額	
	給食費	対象外	179人	7,809,605円	176人	7,440,152円	144人	6,772,341円	
	学用品・体育用品費	対象外	179人	2,892,690円	176人	2,847,260円	149人	2,627,370円	
	修学旅行費	対 象	27人	701, 494円	34人	842, 180円	36人	815, 201円	
小学	医療費	対 象	0人	0円	0人	0円	0人	0円	
校	新入学学用品費	対象外	28人	1,429,680円	41人	1,246,320円	21人	1,081,200円	
	PTA会費	対象外	147人	409, 140円	140人	352, 460円	149人	283,070円	
	卒業アルバム費	対象外	28人	293, 150円	34人	362,650円	37人	392,700円	
	合 計			13,535,759円		13,091,022円		11,971,882円	
	給食費	対象外	107人	5,664,897円	101人	5,329,374円	104人	5,604,078円	
	学用品・体育用品費	対象外	107人	2,536,640円	101人	2,469,770円	107人	2,622,280円	
	修学旅行費	対 象	32人	1,813,309円	33人	2,042,250円	43人	2,528,418円	
	医療費	対 象	0人	0円	0人	0円	0人	0円	
中学	新入学学用品費	対象外	34人	2,040,000円	37人	2,220,000円	63人	2, 163, 000円	
校	クラブ活動費	対象外	75人	896,690円	72人	696, 130円	75人	686,060円	
	生徒会費	対象外	98人	52,600円	92人	51,490円	105人	56,080円	
	PTA会費	対象外	98人	246,370円	93人	250,740円	107人	321,310円	
	卒業アルバム費	対象外	23人	202,400円	31人	272,800円	44人	387, 200円	
	合 計		/	13,452,906円		13, 332, 554円		14, 368, 426円	
	給食費	対象外	286人	13,474,502円	277人	12,769,526円	248人	12, 376, 419円	
	学用品・体育用品費	対象外	286人	5,429,330円	277人	5,317,030円	256人	5, 249, 650円	
	修学旅行費	対 象	59人	2,514,803円	67人	2,884,430円	79人	3,343,619円	
^	医療費	対 象	0人	0円	0人	0円	0人	0円	
合	新入学学用品費	対象外	62人	3,469,680円	78人	3,466,320円	84人	3,244,200円	
計	クラブ活動費	対象外	75人	896,690円	72人	696, 130円	75人	686,060円	
	生徒会費	対象外	98人	52,600円	92人	51,490円	105人	56,080円	
	PTA会費	対象外	245人	655, 510円	233人	603, 200円	256人	604,380円	
	卒業アルバム費	対象外	51人	495,550円	65人	635, 450円	81人	779,900円	
	合 計			26, 988, 665円		26, 423, 576円		26, 340, 308円	

### ○令和5年度就学援助実績

		生 保			準	要保護者	合 計		
	(月) 日 	受給者	人数	扶助額	人数	扶助額	人 数	扶助額	
	給食費	対象外			144人	6,772,341円	144人	6,772,341円	
	学用品·体育用品費	対象外			149人	2,627,370円	149人	2,627,370円	
.1.	修学旅行費	対 象	2人	43,694円	34人	771,507円	36人	815, 201円	
小学	医療費	対 象	0人	0円	0人	0円	0人	0円	
校	新入学学用品費	対象外			21人	1,081,200円	21人	1,081,200円	
	PTA会費	対象外			149人	283,070円	149人	283,070円	
	卒業アルバム費	対象外			37人	392, 700円	37人	392,700円	
	合 計			43,694円		11,928,188円		11,971,882円	
	給食費	対象外			104人	5,604,078円	104人	5,604,078円	
	学用品・体育用品費	対象外			107人	2,622,280円	107人	2,622,280円	
	修学旅行費	対 象	7人	490, 253円	36人	2,038,165円	43人	2,528,418円	
中	医療費	対 象	0人	0円	0人	0円	0人	0円	
学	新入学学用品費	対象外			63人	2, 163, 000円	63人	2, 163, 000円	
校	クラブ活動費	対象外			75人	686,060円	75人	686,060円	
	生徒会費	対象外			105人	56,080円	105人	56,080円	
	PTA会費	対象外			107人	321,310円	107人	321, 310円	
	卒業アルバム費	対象外			44人	387, 200円	44人	387, 200円	
	合 計			490, 253円		13,878,173円		14, 368, 426円	
	給食費	対象外			248人	12, 376, 419円	248人	12, 376, 419円	
	学用品・体育用品費	対象外			256人	5, 249, 650円	256人	5, 249, 650円	
	修学旅行費	対 象	9人	533,947円	70人	2,809,672円	79人	3, 343, 619円	
合	医療費	対 象	0人	0円	0人	0円	0人	0円	
	新入学学用品費	対象外			84人	3,244,200円	84人	3,244,200円	
計	クラブ活動費	対象外			75人	686,060円	75人	686,060円	
P 1	生徒会費	対象外			105人	56,080円	105人	56,080円	
	PTA会費	対象外			256人	604, 380円	256人	604, 380円	
	卒業アルバム費	対象外			81人	779,900円	81人	779,900円	
	合 計			533,947円		25,806,361円		26, 340, 308円	
	国庫補助金			141,000円					

### ○令和5年度就学援助支給単価

	費目	幕別地域	忠類地域	備考
	給食費	241円/食	241円/食	
	学用品費(1年生)	11,630円	11,630円	
	学用品費(2~6年生)	13,900円	13,900円	
小	体育用品費	11,810円	26,500円	1年生と4年生のみ
学	修学旅行費	実費	実費	実施校・学年のみ
校	医療費	実費	実費	虫歯・中耳炎等対象となる疾病
	新入学学用品費	54,060円	54,060円	1年生のみ
	PTA会費	3,450円	3,450円	補助限度額
	卒業アルバム費	11,000円	11,000円	補助限度額
	給食費	291円/食	291円/食	
	学用品費(1年生)	22,730円	22,730円	
	学用品費(2、3年生)	25,000円	25,000円	
	体育用品費	11,810円	38,030円	1年生のみ <sup>(札内中・札内東中は対象外)</sup>
中学	修学旅行費	実費	実費	実施校・学年のみ
子校	医療費	実費	実費	虫歯・中耳炎等対象となる疾病
110	新入学学用品費	63,000円	63,000円	1年生のみ
	クラブ活動費	30, 150円	30, 150円	補助限度額
	生徒会費	5,550円	5,550円	補助限度額
	PTA会費	4, 260円		補助限度額
	卒業アルバム費	8,800円		補助限度額

<sup>※</sup>要保護者は修学旅行費及び医療費のみ支給となり、その他の費目は生活保護の教育扶助において措置 される。

## 14 特別支援教育就学奨励費扶助の状況

	区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	支給者数	68人	68人	79人	63人	59人
	支給金額	2, 286, 122円	2,514,147円	2,859,667円	2, 197, 351円	2, 129, 305円
小	給食費	1,402,866円	1,543,524円	1,816,397円	1,400,676円	1,380,196円
学	学用品費	391,680円	395, 420円	459, 385円	366, 345円	343, 085円
校	体育用品費	140, 280円	171, 245円	137, 255円	100, 385円	124,005円
	修学旅行費	72,996円	72,068円	140, 270円	151,060円	52,024円
	新入学用品費	278, 300円	331,890円	306, 360円	178, 885円	229, 995円
	支給者数	19人	15人	24人	25人	34人
	支給金額	1, 235, 486円	750, 655円	1,503,812円	1, 279, 333円	1,817,442円
中	給食費	523, 696円	397, 032円	630,010円	664, 638円	832,690円
学	学用品費	236, 355円	170, 475円	272,760円	284, 125円	340, 950円
校	体育実技用品費	17,535円	19,015円	30,825円	11,810円	23,620円
	修学旅行費	285,700円	77, 163円	251, 327円	28,860円	223,812円
	新入学用品費	172, 200円	86, 970円	318,890円	289, 900円	396, 370円
	支給者数	87人	83人	103人	88人	93人
	支給金額	3,521,608円	3, 264, 802円	4, 363, 479円	3, 476, 684円	3,946,747円
合	給食費	1,926,562円	1,940,556円	2, 446, 407円	2, 065, 314円	2, 212, 886円
	学用品費	628, 035円	565, 895円	732, 145円	650, 470円	684, 035円
計	体育実技用品費	157,815円	190, 260円	168,080円	112, 195円	147,625円
	修学旅行費	358, 696円	149, 231円	391, 597円	179, 920円	275,836円
	新入学用品費	450, 500円	418,860円	625, 250円	468, 785円	626, 365円

## 15 わかば幼稚園の園児数の推移

各年度5月1日現在

₽ <i>\</i> \	令和え	元年度	令和:	2年度	令和:	3年度	令和 4	4年度	令和 5	5年度
区分	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数
3歳児	12人	1学級	4人	1学級	5人	1学級	4人	1学級	6人	1学級
4歳児	13人	1学級	10人	1学級	4人	1学級	5人	1学級	6人	1学級
5歳児	13人	1学級	13人	1学級	9人	1学級	5人	1 子淑	6人	1 子淑
合 計	38人	3学級	27人	3学級	18人	3学級	14人	2学級	18人	2学級

## 16 わかば幼稚園の満3歳児の入園状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
7月入園	0人	1人	1人	0人	2人
10月入園	1人	0人	0人	0人	0人
1月入園	0人	0人	0人	1人	2人
合 計	1人	1人	1人	1人	4人

## 17 中学校修学旅行費支援事業補助金の支給実績

		<b>?</b>	和3年	度		令和4年度				令和5年度		
中学校名	対象 人数 (A)	就援対者(B)	補対者(A-B)	支給金額	対象 人数 (A)	就援対者(B)	補助 者数 (A-B)	支給金額	対象 人数 (A)	就援対者(B)	補助 者数 - B)	支給金額
幕別中学校	27人	2人	25人	867, 545円	23人	3人	20人	694,000円	28人	5人	23人	690,000円
糠内中学校	10人	1人	9人	293,886円		$\setminus$			6人	1人	5人	130,779円
札内中学校	100人	19人	81人	2, 208, 055円	117人	15人	102人	3, 369, 800円	100人	21人	79人	2,083,812円
札内東中学校	71人	7人	64人	1,646,101円	67人	12人	55人	1,357,500円	83人	16人	67人	2, 230, 091円
忠類中学校	20人	3人	17人	595,000円	15人	3人	12人	420,000円	9人	0人	9人	295, 515円
特別支援教育 就学奨励費 補助金対象者				△125, 663円				△14, 430円				△111,906円
合 計	228人	32人	196人	5, 484, 924円	222人	33人	189人	5,826,870円	226人	43人	183人	5, 318, 291円

## 学 校 給 食

1 給食供給学校(令和5年度)

幕別学校給食センター(小学校 8校) … 幕別、糠内、明倫、途別、白人、札内南、

札内北、古舞小学校(令和5年度末閉校)

(中学校 4校) … 幕別、糠内、札内、札内東中学校

(幼稚園 2園) … 幕別、わかば幼稚園 (令和5年度末閉園)

(保育所 3所) … 古舞、明倫、糠内保育所

(高等養護学校 1校) … 中札内高等養護学校幕別分校

計 18か所

忠類学校給食センター(小学校 1校) … 忠類小学校

(中学校 1校) … 忠類中学校

(保育所 2所) … 忠類、駒畠保育所

計 4か所

## 2 稼働日数及び供給給食数

(単位:日、食)

			令和3年度		
	稼動日数	小学校	中学校	幼稚園・保育所	高等養護学校 幕別分校
幕別学校給食センター	207	292, 936	138, 248	16, 477	10, 597
忠類学校給食センター	207	18, 452	11, 971	9, 473	_
			令和4年度		
	稼動日数	小学校	中学校	幼稚園・保育所	高等養護学校 幕別分校
幕別学校給食センター	207	282, 058	137, 275	14, 257	8, 123
忠類学校給食センター	206	15, 919	9, 894	9, 705	_
			令和5年度		
	稼動日数	小学校	中学校	幼稚園・保育所	高等養護学校 幕別分校
幕別学校給食センター	205	287, 697	140, 905	12, 213	7, 121
忠類学校給食センター	205	14, 906	9, 152	10, 218	_

## 3 産地別農産物の使用割合

(単位:kg、%)

是起劝及是初少及用的自 (中國:1887/0)										
					令和3	年度				
	町内	産	十勝	産	道内産		道外産		合計	
幕別学校給食センター	18, 164	39. 9	8, 496	18. 7	5, 257	11.5	13, 617	29. 9	45, 534	100.0
忠類学校給食センター	2,090	46.0	339	7. 5	848	18. 7	1, 263	27.8	4, 540	100.0
合計	20, 254	40.5	8, 835	17. 6	6, 105	12. 2	14, 880	29. 7	50, 074	100.0
					令和4	年度				
	町内産 十勝産		道内産		道外産		合計			
幕別学校給食センター	17, 238	40.5	8, 131	19. 1	3, 479	8.2	13, 716	32. 2	42, 564	100.0
忠類学校給食センター	1,716	44.8	187	4. 9	860	22.4	1,070	27. 9	3, 833	100.0
合計	18, 954	40.9	8, 318	17. 9	4, 339	9.3	14, 786	31. 9	46, 397	100.0
					令和5	年度				
	町内	産	十勝	産	道内	産	道外	·産	合	計
幕別学校給食センター	15, 413	39.5	9, 693	24.8	3, 767	9.6	10, 179	26. 1	39, 052	100.0
忠類学校給食センター	1, 318	40.3	292	8. 9	773	23.6	891	27. 2	3, 274	100.0
合計	16, 731	39. 5	9, 985	23.6	4, 540	10.7	11,070	26. 2	42, 326	100.0

# 生涯学習

## 1 ふるさと館ジュニアスクール

町内小学生  $5\sim6$  年生に、学校では学べない体験学習をとおして地域の生活文化に対する理解を深めた。

年度	実施内容	事業数	5年生	6年生	合計
令和3年度	鮭稚魚放流、野鳥観察、化石教室、宿 泊学習、PG教室、紙飛行機教室、絵 手紙教室、そばづくり、書道教室、百 人一首	10	4人	5人	9人
令和4年度	鮭稚魚放流、野鳥観察、木工教室、砂 金掘り、化石教室、ふるさと館まつり、 和凧づくり、てんこく教室、書道教室、 百人一首	10	4人	4人	8人
令和5年度	鮭稚魚放流、野鳥観察、PG教室、宿 泊学習、化石教室、ふるさと館まつり、 紙飛行機教室、絵手紙教室、そばづく り、書道教室、百人一首	11	3人	4人	7人

## 2 幕別町コミュニティカレッジ

北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に幅広い内容の講座を開設し、町民の自発的な学習活動を支援した。

年度	実施内容	開催回数	受講者数
令和元年度	「薬の正しい使い方」、「協働の町づくりについて」	2回	235人
令和 2 ~ 4 年度	新型コロナウイルス感染症拡大により中止		-
令和5年度	「くすりを知る・使う・考える」	1回	72人

## 3 ミニ歴史博物館

途別小学校において、ふるさと館の展示品の一部を移動博物館として展示し、展示品に接する機会を増やすことにより、郷土文化に対する理解を深めた。

## 4 社会教育施設の利用状況

(単位:人/件)

年度	令和3年度		令和	4年度	令和5年度		
施設名	人数	件数	人数	件数	人数	件数	
町民会館	4, 866	225	6, 759	269	6, 366	242	
まなびや相川	1, 695	120	1,686	119	1, 499	88	
まなびや中里	36	14	1	_		_	
ふるさと館	535	1	957		665		
蝦夷文化考古館	429	ı	804	_	閉館		
忠類ナウマン象記念館	8, 470	_	12, 159	_	11, 521		
集団研修施設こまはた	744	54	919	55	1,671	65	

#### 5 小学生国内研修事業

本町の児童(小学校5・6年生)を派遣し、団体生活及びホームステイを体験するとともに派遣 先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、派遣先の児童との交流を通して将来の幕別町を担う青少 年活動のリーダーの養成を目的とする。

#### (1) 埼玉県上尾市との交流事業

上尾市と忠類地区は、昭和50年から子ども会の間で交流が続いており、現在では子ども達の交流のみにとどまらず、物産などの各種の交流事業を進めるまでに発展した。

年度	内容	5年生	6年生	合計
令和元年度 【派遣】	ホームステイ、子ども会との 交流、施設見学、川越水上公園 プール、川越市内見学	5人	5人	10人
令和 2 ~ 4 年度 【受入】	新型コロナウイルス感染症拡 大により中止		-	_
令和5年度 【派遣】	ホームステイ、子ども会との 交流、施設見学、大和田公園プ ール、上尾市内見学	4人	6人	10人

#### (2) 高知県中土佐町・神奈川県開成町との交流事業

高知県中土佐町・神奈川県開成町と本町が災害時相互応援協定を締結したことにより、平成27 年度から児童生徒の相互交流事業を開始した。

年度	内容	4年生	5年生	6年生	合計
令和元年度 【派遣】	漁業体験、四万十川川遊び、 小田原城散策、富士山散策、 箱根見学、東京都内見学	1	7人	13人	20人
令和2~3年度 【受入:中土佐・ 開成】	新型コロナウイルス感染症 拡大により中止	I	Ι	1	l
令和4年度 【受入:開成】	新型コロナウイルス感染症 拡大により中止	1	1		
令和4年度 【派遣:中土佐】	「かつお」に関する講演、藁 焼き体験、四万十川川遊び、 高知大学見学、	1	1	15人	15人
令和4年度 【受入:中土佐】	P G 交流、牛乳生産工場見 学、畑作体験、酪農体験、ナ ウマン象記念館見学	I	l	14人	14人
令和5年度 【受入:中土佐・ 開成】	P G 交流、防災学習、畑作体 験、酪農体験、ナウマン象記 念館見学	9人	7人	4人	20人

<sup>※</sup>受入時のみ4年生以下も対象とする。

#### 6 海外研修事業

本町の中学生(2年生)・高校生(1年生)を海外に派遣し、海外の生活を体験することにより 外国の生活・文化・教育・自然などに対する理解を深めるとともに、語学・国際マナー等を学ぶこ とにより国際的視野を広め将来国際社会に貢献できる人材育成に努めた。

年度	研修	中学生	高校生	引率者	合計	
令和元~4 年度	オーストラリア	キャンベラ市	新型コロナ	ウイルス感	染症拡大に	こより中止
令和5年度	オーストラリア	キャンベラ市	16人	2人	3人	21人

#### 7 国際交流ホストファミリー助成金

国際交流事業によりホストファミリーとして外国人を受け入れする家庭に対し助成金を交付し、 一般家庭で受入をすることにより町民レベルでのより一層の国際交流の推進に努めた。

年度	受入内容	件数	助成金額
令和元年度	メルローズハイスクール研修生21人受入	18件	210,000円
令和 2 ~ 5 年度	新型コロナウイルス感染症拡大により中止	_	_

## 8 家庭教育講演会(※幕別町PTA研究大会を含む。)

PTA関係者、教育関係者を対象に、家庭・地域社会の教育力を高め、子どもに社会の変化に対応できる資質と豊かな人間性を育むことを目的として開催した。

年度	実施内容	参加者数
令和2~3 年度	新型コロナウイルス感染症拡大により中止	_
令和4年度	12/4 (日)「心豊かでたくましく生きる子どもを育てよう」 講師 石原 真衣氏	74人
令和5年度	12/10(日)「健康な習慣が学力と元気につながる!」 講師 高瀬 淳也氏	117人

## 9 長期休み家庭教育支援事業「学び隊」

小学4~6年生を対象に、長期休業中の居場所づくりと自主学習の支援をするため、地域の教職経験者の協力により「学び隊」を開設した。

年度	実施日数	幕別小	白人小	札北小	札南小	忠類小	合計
   令和3年度	夏休み(6日間)	新型コロ	ナウイルス	感染症拡大	により中』	Ŀ	
7113年度	冬休み(6日間)	_	2人	5人	20人		27人
人毛 4 左左	夏休み(6日間)	4人		10人	6人		20人
令和4年度	冬休み(6日間)	6人		5人	11人	_	22人
令和5年度	夏休み(6日間)	4人		6人	20人		30人
	冬休み(6日間)	6人	_	15人	19人	_	40人

## 10 文化表彰・スポーツ表彰

幕別町の文化の向上発展とスポーツの振興に資することを目的に、成績や功労が特に顕著な個人及び団体を表彰した。

文化賞	令和:	3年度	令和△	4年度	令和 :	5年度
又16頁	個人	団体	個人	団体	個人	団体
文化賞		_		_	_	_
文化奨励賞	20人	1 団体	17人	2団体	30人	3団体
計	20人	1 団体	17人	2団体	30人	3団体

スポーツ賞	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
スホーノ貝 	個人	団体	個人	団体	個人	団体
スポーツ賞	_	_	_	_	_	_
スポーツ奨励賞	27人	15団体	40人	23団体	43人	18団体
計	27人	15団体	40人	23団体	43人	18団体

# 11 まくべつ町民芸術劇場

優れた芸術文化事業の企画と運営を行い、町全体の芸術鑑賞機会の充実に努めるとともに、町全体の芸術文化への関心を高めた。

の芸術文化への 年度	実施内容	事業数	入場者数
令和3年度	街角に響く世界の音楽、コロムビア幕別演歌まつり、大谷康子と札響主席メンバーによるスペシャルコンサート〜人生を楽しもう!〜、歌舞伎にふれよう〜歌舞伎体験プログラム〜「連獅子」、グッドピープル、ぐっさんのハッピーオンステージ全国50か所ツアー、1966カルテット「ザ・ビートルズ&UKロッククラシックス」、フェリス・デラ・ヴィーダ〜ラテンジャズセクスタットin幕別〜、第33回まくべつ絵画展、バレンタインコンサート〜みんなで楽しむトリコロールのアイルランド音楽〜、とかちフォト&ミュージックライブ2022、大西順子カルテットライブ&ザ・オーケストラライブ2022、小椋佳〜歌紡ぎの会	13	4,726人
令和4年度	立川こはる独演会、Tokachi Acoustic Unionライブ、 浜上恵理子室内楽リサイタル、半崎美子明日を拓こう ツアー、南こうせつコンサートツアー、ONEORR連結の 子、鼓童ワン・アース・ツアー、第2回道東落語まつ り、梁邦彦Piano skech、小澤ちひろMy Country Home、 スーパーライブ笑、水谷千恵子ありがとうコンサート、風間杜夫帰ってきたカラオケマン、東西落語三人 会、幕別演芸ホール、キエフ・クラシック・バレエ、 岡崎倫典アコースティックコンサート、ゲッターズ飯 田開運トークライブ、シークレット歌劇団0932、Meet The Beatles2022、スターダスト☆レビュー、劇団青 年団 日本文学盛衰史、香西かおり幕別特別講演、第 34回幕別絵画展、コロッケモノマネコンサート、八神 純子キミの街へ、きらきらひかる春の音楽会(忠類公 演)	29	11, 196人
令和5年度	ザ・ニュース・ペーパー番外編in十勝、0歳からのはじめてのオーケストラ、花咲く五月のコンサート、山木康生LIBRARY2023、岩見淳三&YAY0Iツアーライブ2023、CONDORS「Don't stop me now」、Dマシューズカルテット2023、めにみえないみみにしたい、ファンタジーマジックショー、Meet The Beatles2023、旺なつき・阿知波悟美ミュージカル「0.G.」、まくべつ格別落語まつり、歌旅座アコースティックトリオコンサート、浜上恵梨子室内楽リサイタル、浜田均「古希記念ジャズライブコンサート」、半崎美子北海道ツアー2023、西川悟平「7本指の奇跡のピアニスト」、ともだちコンサートinまくべつ、カウントベーシーオーケストラ、流ライブ「Wild Flower」、絵画展、文果組カジュアルオペラ「永遠の森」、トイ楽団in忠類(忠類公演)、流ライブ「春だよ!森の音楽会inまくべつ」、indigo 1a End「藍衆」	25	5, 263人

## 12 文化講演会

幅広く様々な世代の町民が芸術文化に触れる機会が得られるよう、聴講の機会提供に努めた。

年度	実施内容	事業数	入場者数
令和3年度	【幕別】菅井貴子「変わる十勝の天候 自然災害に備える」、幕別百年座「生きとし生けるもの」、十勝のアイヌ文化の歴史と現在 【忠類】アイヌ音楽公演「マレウレウLIVE」	4	445人
令和4年度	【幕別】髙木那菜「なな転び八起〜いま私が伝えたいこと〜」、幕別百年座「最高の人生の見つけ方」、生涯学習講演会「地域おこし協力隊員に聞いてみよう」 【忠類】講演会 浩而魅輸「いきものたちが教えてくれること」	4	691人
令和5年度	【幕別】逢坂芳郎「映像作家・逢坂芳郎トークイベント&『リトルサーカス』上映会」、幕別百年座「俺たちに明日はない」、生涯学習講演会「地域おこし協力隊員に聞いてみよう!その2」	3	406人

## 13 生涯学習講座

人生を心豊かに過ごし、学びたいという欲求を満たすため、生涯にわたる学習活動として様々な メニューを提供し、地域の教養・文化を高めるために講座を開設した。

年度	実施内容	講座数	受講者数
令和3年度	【幕別】初心者ハワイアンフラ講座、和食料理講座、ママと一緒にグラスアートのフォトフレーム作り、帯で作るかぶと&こいのぼり、みんなで学ぼう!町民カレッジ、カギ針編み初心者講習会、はちみつ講座、大人の社会見学 ほか 【忠類】背骨コンディショニング、パステルアート、ストレッチ、ポーセラーツ、手作りパンを楽しもう	67	1,484人
令和4年度	【幕別】女性のためのベリーダンス入門講座、親子でバンダナにプリント体験!、春の星空観察会、アコースティックギター講座、みんなで学ぼう!町民カレッジ、大人の社会見学、素焼きの鉢作りと寄せ植えワークショップ!、Opal 毛糸で編み物講習会、肩・腰らくらくリンパケア講座 ほか 【忠類】背骨コンディショニング、ストレッチ、ポーセラーツ、手作りパン、陶芸、ら~く楽太極拳	60	1,635人
令和5年度	【幕別】みんなで学ぼう!町民カレッジ、大人の社会見学、初心者のためのフォークダンス講座、デッサンから学ぶ植物細密画講座、夏休みチャレンジ講座、初めて学ぶアイヌ語講座、そば猪口作りとそば打ちワークショップ、秋の星空観察会、楽しい和紙ちぎり絵講座、冬休みこども講座まつり、冬の星空観察会 ほか【忠類】背骨コンディショニング、ストレッチ、ポーセラーツ、ら~く楽太極拳、ガラスグッズ製作、お家でできる!健康体操	42	1,030人

## 14 学校芸術鑑賞

町内の小中学生全員に間近な芸術鑑賞の機会を提供し、児童・生徒の芸術や教養の涵養を図った。

年度	実施内容	小学生	中学生	合計
令和3年度	古典芸能「爆笑!チビッ子寄席」	1,556人	787人	2,343人
令和4年度	音楽鑑賞「音の空間体験&発見!新感覚のクラシック・コンサート」	1,555人	783人	2,338人
令和5年度	演劇「民話劇 寝太郎物語」	1,500人	787人	2,287人

## 15 百年記念ホールの利用状況

年度	利用件数	利用人数	使用料
令和3年度	3,004件	70,060人	4, 168, 634円
令和4年度	3,261件	82,243人	4,682,566円
令和5年度	3,076件	82,349人	6, 428, 744円

## 16 忠類ナウマン象記念館事業

ナウマンゾウや化石、発掘などへの関心を高めてもらうため、親子で参加できる子ども向け講座 を実施した。

年度	実施内容	子ども	大人	合計
	親子でミニ発掘体験教室	40人	39人	79人
令和3年度	十勝石でナウマン象の置物を作ろう	17人	16人	33人
	アンモナイトのレプリカを作ろう	2人	5人	7人
	親子でミニ発掘体験教室	9人	9人	18人
令和4年度	ラピスラズリ磨き教室	26人	19人	45人
	アンモナイトのレプリカを作ろう	12人	8人	20人
	親子でミニ発掘体験教室	10人	10人	20人
令和5年度	ラピスラズリ磨き教室	12人	12人	24人
	アンモナイトのレプリカを作ろう	12人	12人	24人

## 17 百年記念ホール独自提案事業

優れた芸術・文化を体験できる鑑賞機会を提供し、町民に生涯を心豊かに過ごしてもらえるよう、 多様な公演・講座等を実施した。

年度	実施内容	事業数	来場者数
令和3年度	こどもの日企画!百年記念ゆめホールツアー!!まくまくサマー2021、I LOVEまくべつフォトコンテスト、感性100%!!生きる命のコラボ展、幕別百年座「生きとし生けるもの」、冬のお楽しみDAY!、まっくグラウンドミュージック、派遣型落語講座、街かどギャラリー	O	1, 356人
令和4年度	こどもの日企画!百年記念ゆめホール探検、ベーゼンドルファーの日、まくまくサマー2022、アマチュア落語大会、ロバの音楽座「楽器の国へようこそ」、ILOVEまくべつフォトコンテスト、ニューイヤーコンサート、冬のお楽しみDAY!、まっくグラウンドミュージック、派遣型落語講座、街かどギャラリー	10	1, 391人
令和5年度	こどもの日企画!百年記念ゆめホールツアー!、ベーゼンドルファーの日、企画展「浩而魅論 鼓動」、まくまくサマー2023、アマチュア蝦夷落語大会inとかち、秋の体験型避難訓練フェスティバル、I LOVEまくべつフォトコンテスト、晩成社パネル展、ニューイヤーコンサート、かえっこ百年パーク、生涯学習講座受講生作品展、まっくグラウンドミュージック、派遣型落語講座、街かどギャラリー	14	3, 399人

## 18 百年記念ホール改修事業

施設全体の経年により、催事・音楽イベント等の運営に支障をきたすことのないよう、多岐にわたる改修が必要不可欠であることから、『幕別町百年記念ホール改修計画』に基づき、次のとおり年次で改修事業を実施した。

-			
	年度	整備内容	事業費
	令和3年度	電気炉更新工事	7, 293, 000円
	令和4年度	舞台幕改修工事	24, 200, 000円
	令和5年度	屋外屋根等改修、暖房用膨張タンク更新工事	15,015,000円

## 21 初心者スポーツ教室

スポーツに親しむ機会を提供し、運動能力を高めることを目的に、初心者を対象にスポーツ教室を開設して、体力向上と健康増進に努めた。

年度	実施内容	参加延人数
	初心者スケート教室(2日間)	60人
	初心者スキー教室(2日間)	雪不足のため中止
令和3年度	ジュニア初心者水泳教室(1日間)	コロナにより中止
7/11/3 千皮	忠類地区 ジュニアスキー教室(2日間)	10人
	忠類地区 ジュニアスケート教室(1日間)	大雪のため中止
	忠類地区 ちびっこ水泳教室 (3日間)	40人
	初心者スケート教室 (2日間)	56人
	初心者スキー教室(2日間)	7人
令和4年度	ジュニア初心者水泳教室 (1日間)	11人
7714 千皮	忠類地区 ジュニアスキー教室(2日間)	10人
	忠類地区 ジュニアスケート教室(1日間)	5人
	忠類地区 ちびっこ水泳教室 (3日間)	35人
	初心者スケート教室(2日間)	66人
	初心者スキー教室(2日間)	雪不足のため中止
令和5年度	ジュニア初心者水泳教室 (1日間)	8人
アルの十段	忠類地区 ジュニアスキー教室(1日間)	19人
	忠類地区 ジュニアスケート教室(1日間)	6人
	忠類地区 ちびっこ水泳教室 (3日間)	46人

## 22 リフレッシュ教室 (スポーツ推進委員会主催)

健康と体力の維持を高めるとともに、運動による疲労回復と心身のリフレッシュを図り、中高年 者等の運動不足の解消、運動に親しむ機会を提供した。

年度	実施内容	参加延人数
令和3年度	ボッチャ、モルックの体験会を開催予定であったが、	
743年度	コロナの影響により中止とした。	
令和4年度	ボッチャ、モルック体験会	19人
令和5年度	カーリング体験会	19人

## 23 パークゴルフ家族大会

パークゴルフ30周年を契機として、パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を開催した。

年度	部門(会場)	参加者数	合計
	家族部門(俳句村コース)	17組34人	※雨天により中止
令和3年度	一般部門(俳句村コース)	4組8人	************************************
	中高生部門(俳句村コース)	0人	42人
	家族部門(俳句村コース)	10組20人	
令和4年度	一般部門(俳句村コース)	4組8人	28人
	中高生部門(俳句村コース)	0人	
	家族部門 (エルムコース)	15組30人	
令和5年度	一般部門(エルムコース)	2組4人	34人
	中高生部門 (エルムコース)	0人	

## 24 社会体育施設の利用状況

施 設 名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
農業者トレーニングセンター	24, 272人	32,966人	28,608人
札内スポーツセンター	89, 308人	186, 362人	146,972人
札内スポーツセンターテニスコート	2,294人	3,243人	2,240人
忠類体育館	2,763人	4,097人	3,597人
学校体育館開放	2, 169人	3,778人	6,708人
幕別町民プール	(使用日数135日)3,117人	(使用日数135日)4,927人	(使用日数133日)4,439人
札内東町民プール	_	_	
札内南町民プール	(使用日数 59日)6,376人	(使用日数 79日)9,184人	(使用日数 77日)8,013人
札内北町民プール	(使用日数 61日)3,084人	(使用日数 79日)4,923人	(使用日数 77日)4,333人
糠内町民プール	(使用日数 44日) 250人	(使用日数 44日) 219人	(使用日数 74日) 374人
忠類町民プール	(使用日数 67日) 707人	(使用日数 94日) 804人	(使用日数 90日) 587人
幕別運動公園陸上競技場	4,454人	6,806人	6,495人
幕別運動公園野球場	2,746人	3,869人	3,211人
依田公園野球場	1,666人	2,208人	2,819人
札内川河川緑地野球場	809人	1,679人	1,362人
札内川河川緑地サッカー場	14,728人	21,021人	9,867人
忠類野球場	760人	1,380人	540人
クマゲラハウス	2,655人	3,623人	3,834人
幕別町営スケートリンク	2,972人	3,080人	2,861人
札内町営スケートリンク	4,681人	4,851人	4,506人

## 25 社会体育施設の整備状況

年度	部門(会場)	事業費
令和3年度	農業者トレーニングセンター武道場天井修繕	616,000円
	忠類町民プール外壁撤去修繕	1,276,000円
△和 4 年 座	運動公園陸上競技場オーバースライダー改修工事	3,773,000円
令和4年度	忠類町民プール外壁修繕工事	1,265,000円
令和5年度	農業者トレーニングセンターウレタン塗装工事	879,900円
	忠類町民プール暖房機取替工事	442, 200円

## 26 健康講座(指定管理者委託事業)

町民の健康増進と体力の向上を図るため、幕別地区、札内地区で各種健康講座、運動相談、体力 診断を実施し、忠類地区では、健康講座をそれぞれ実施した。

講座名	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
(内容)	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
転倒しない体づくり	77回	1,001人	73回	817人	78回	992人
(転倒防止のための歩き方)						
みんなでスッキリサーキット	59回	627人	78回	737人	80回	805人
(体力筋力アップ(初級))						
Enjoy! イキイキサーキット	141回	766人	179回	1,145人	174回	1,308人
(体力筋力アップ(中級))						
ゆったりリフレッシュ運動	39回	288人	44回	315人	47回	285人
(高齢者向け軽運動(忠類))						
みんなDEニュースポーツ	_	_	44回	440人	29回	341人
(ニュースポーツの体験)						
計	316回	2,682人	418回	3,464人	408回	3,731人

## 27 健康講座(指定管理者独自提案事業)

講座名	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
(内容)	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
かんたんヨガ	40回	282人	39回	436人	36回	495人
(ヨガ体験教室)						

# 1 貸出冊数

① 令和3年度

(単位:冊)

分類/区分	本 館	札内分館	忠類分館	В М	合 計
一般書	18, 758	33, 694	5, 982	995	59, 429
児童書	25, 620	21, 398	4, 498	16, 060	67, 576
参考資料	5	4	4	0	13
郷土・行政	58	24	20	6	108
その他	2, 043	4,031	1,056	155	7, 285
合 計	46, 484	59, 151	11,560	17, 216	134, 411
(前年度比)	3, 672	-3, 432	-766	-3, 400	-3, 926

② 令和4年度

(単位:冊)

分類/区分	本 館	札内分館	忠類分館	В М	合 計
一般書	20, 883	37, 154	6, 217	1, 388	65, 642
児童書	32, 989	25, 057	5, 188	16, 897	80, 131
参考資料	10	11	5	0	26
郷土・行政	57	71	16	0	144
その他	2, 311	4,000	1, 214	243	7, 768
合 計	56, 250	66, 293	12, 640	18, 528	153, 711
(前年度比)	9, 766	7, 142	1,080	1, 312	19, 300

③ 令和5年度

(単位:冊)

分類/区分	本 館	札内分館	忠類分館	в м	合 計
一般書	21, 064	37, 053	5, 623	1, 377	65, 117
児童書	32, 396	28, 073	4, 865	20, 669	86, 003
参考資料	9	5	4	0	18
郷土・行政	85	71	15	1	172
その他	2, 219	4, 019	1, 247	265	7, 750
合 計	55, 773	69, 221	11,754	22, 312	159, 060
(前年度比)	-477	2, 928	-886	3, 784	5, 349

#### 2 蔵書冊数

① 令和3年度

(単位:冊)

分類/区分	本 館	札内分館	忠類分館	В М	合 計
一般書	99, 926	45, 792	10, 665	951	157, 334
児童書	33, 309	24, 357	10, 611	9, 909	78, 186
参考資料	3, 045	542	83	8	3, 678
郷土・行政	5, 593	687	551	0	6,831
その他	6, 977	4, 369	2, 487	35	13, 868
合 計	148, 850	75, 747	24, 397	10, 903	259, 897
(前年度比)	3, 180	716	232	411	4, 539

② 令和4年度

(単位:冊)

分類/区分	本 館	札内分館	忠類分館	В М	合 計
一般書	100, 173	46, 146	11, 175	966	158, 460
児童書	34, 448	24, 948	10, 990	9, 844	80, 230
参考資料	2, 893	542	83	10	3, 528
郷土・行政	5, 708	699	571	0	6, 978
その他	7, 064	4, 366	2, 569	35	14, 034
合 計	150, 286	76, 701	25, 388	10, 855	263, 230
(前年度比)	1, 436	954	991	-48	3, 333

③ 令和5年度

(単位:冊)

分類/区分	本 館	札内分館	忠類分館	В М	合 計
一般書	101, 925	45, 747	11, 739	704	160, 115
児童書	35, 444	25, 237	11, 236	9, 546	81, 463
参考資料	2, 895	541	86	1	3, 523
郷土・行政	5, 837	707	584	0	7, 128
その他	6, 962	4, 316	2, 636	35	13, 949
合 計	153, 063	76, 548	26, 281	10, 286	266, 178
(前年度比)	2, 777	-153	893	-569	2, 948

## 3 サービス指標

① 令和3年度

I 蔵書密度 259,897冊÷ 26,113人= 10.0冊 (町民1人当たり資料数)
II 貸出密度 134,411冊÷ 26,113人= 5.1冊 (町民1人当たり貸出数)
III 資料回転率 134,411冊÷259,897冊= 0.52冊 (資料の貸出回転率)

② 令和4年度

I 蔵書密度 263, 230冊÷ 25, 778人= 10.2冊 (町民1人当たり資料数)
II 貸出密度 153, 711冊÷ 25, 778人= 6.0冊 (町民1人当たり貸出数)
III 資料回転率 153, 711冊÷263, 230冊= 0.58冊 (資料の貸出回転率)

③ 令和5年度

I 蔵書密度 266,178冊÷ 25,418人= 10.5冊 (町民1人当たり資料数)
II 貸出密度 159,060冊÷ 25,418人= 6.3冊 (町民1人当たり貸出数)
III 資料回転率 159,060冊÷266,178冊= 0.6冊 (資料の貸出回転率)

## 4 各種事業内容

事 業 名	令和3年度 参加者数	令和4年度 参加者数	令和5年度 参加者数	備考
マイファーストブックサポート	159人	141人	134人	
講座	40人	55人	42人	全館
読書週間行事	82人	105人	159人	全館
人形劇公演 *1	47人	39人	81人	忠類
紙芝居 (あっちこっち紙芝居)	80人	133人	204人	札内
読み聞かせ(ババール)	130人	239人	327人	札内
読み聞かせ(おはなしのたね)	84人	102人	128人	忠類
読み聞かせ(司書)	74人	46人	153人	本館
図書館サポーター(修理・朗読)	123人	160人	218人	本館、札内
映画会	54人	62人	126人	本館、札内
文芸誌編集	79人	85人	80人	本館
調べ学習、職場研修	17人	78人	100人	全館
見学・視察	250人	204人	236人	全館
その他 *2 (古本交換市等)	1,457人	2,071人	2,026人	全館
合 計	2,676人	3,520人	4,014人	

<sup>\*1</sup> 令和5年度は大道芸の実演会

<sup>\*2</sup> その他: 古本交換市、季節のイベント (ハロウィン等)、雑誌無料配布など

#### アイヌ施策推進事業

本町では、幕別アイヌ協会やマクンベツアイヌ文化伝承保存会の活動により、アイヌの歴史を学ぶ場や伝統文化を体験する機会が一定程度はあるものの、資料を収蔵している蝦夷文化考古館及び活動拠点となっている千住生活館の老朽化が著しく、収蔵資料の適切な環境下での展示と収蔵及び調査研究の情報発信、並びにアイヌ文化等の担い手育成や日常的な利用に支障をきたしている状況にある。

また、アイヌの歴史・文化についての情報発信や学校教育との連携、子ども達へのコミュニティ活動の場の提供等の点で十分とは言えない現状もあるとともに、アイヌ文化の次世代への継承も大きな課題となっている。

以上のことより、これまでアイヌであることを積極的には名乗っていない方々を含め、アイヌの 人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を目指し、上記にあげ た様々な課題を町民とともに解決するため、アイヌ施策を積極的に推進する。

#### 1 アイヌ文化拠点空間整備事業 (ハード事業)

老朽化した千住生活館を解体し、伝承室を有する多機能型交流施設(生活館棟、展示館棟)を整備するとともに、隣接する蝦夷文化考古館を保存改修し、展示・収蔵資料の修復など展示機能の充実を図ることで、空間全体をアイヌ文化の情報発信・交流拠点として整備する。

(1) 多機能型交流施設生活館棟·外構実施設計 37,358,800円

(2) 千住生活館の引っ越し・解体 14,663,530円

(3) アイヌ関連資料の修復 750,373円

(4) 展示基本計画の策定 2,039,571円

① 展示基本計画策定に伴うアイヌ関係者との協議(11月27日、3月28、29日)

(5) 多機能型交流施設のアイヌ語名称作製 264,000円

(6) オリジナルアイヌ文様ロゴの作製 550,000円

#### 2 アイヌ文化振興事業 (ソフト事業)

(1) アイヌ文化伝承活動支援事業

伝統的なアイヌ文化や生活の場を再生・支援するため、アイヌ文化を本町のアイヌ団体が復興する活動を支援する。

① カツラ (イタオマチプの材料) の購入 1本

#### (2) アイヌ文化普及啓発事業

アイヌ文化の普及促進を図るため、幕別・十勝のアイヌ文化に関連する講座やアイヌの伝統 文化に関する体験行事、町内小学校における出前授業を実施する。

- ① 文化体験講座: 2回(11月29日(アイヌ料理)、3月2日(木彫り))、参加者 19名
- ② 文化講座: 3回(9月27日(漆器)、1月27日(近代史)、3月9日(植物))、参加者126名
- ③ 学校出前授業:幕別小学校、札内南小学校、札内北小学校、幕別中学校、札内東中学校 (オヒョウニレの苗植え)

#### (3) アイヌ文化情報発信事業

アイヌ文化に直接触れることで理解を深めることを目的に、蝦夷文化考古館収蔵資料などの アイヌ文化に関する移動展示会を開催。

- ① 百年記念ホール:9月27日 来場者:28名
- ② ナウマン象記念館:10月14日~23日 来場者:878名

## (4) アイヌ高齢者コミュニティ活動支援事業

幕別在住あるいは出身アイヌの記憶の聞き取りをアイヌの聞き手により行うことにより、アイヌ高齢者との交流及びグループ聞き取りによる高齢者同士の交流を促進する。また、聞き取った内容は文化伝承活動の基礎データとしても活用する。

① 聞き取り:対象 11人、回数 個別4回、グループ3回

#### アスリートと創るオリンピアンの町創生事業

町民一人ひとりが運動・スポーツを見る・する・楽しむ機会を創り、地域に根ざしたスポーツコミュニティを確立するとともに、幼少期からスポーツに親しむために、トップアスリートとの交流の場の創出や様々な運動を経験させ、身体機能の可能性を磨き、将来にわたってオリンピック選手を生み出し、町民に夢と希望を与えることで、「オリンピアンの町」として全国に対する認知度向上を図る。

#### ■オリンピアン輩出要因分析事業 ※日本体育大学連携事業

オリンピアンの輩出要因を様々な分野(環境、食、施設、人的要因など)で研究し、地域の子供 たちの育成に繋げるとともに、スポーツによる地域の魅力づくりに資する調査研究を実施する。

令和4年度は、オリンピアンふれあいイベントにあわせ日体大准教授等が来町され、イベントゲストの髙木菜那さんと桑井亜乃さんにインタビュー調査を行った。

また、幕別町へのイメージと運動習慣との関連を明らかにすることを目的に無作為抽出した幕 別町民1,000人に対し、アンケート調査を実施した。

令和5年度は、研究結果報告として講演会を行った。

#### ■子どものスポーツを支えるための講演会

令和5年度に事業が完了した「オリンピアン輩出要因分析事業」事業報告会にあわせ、保護者 や指導者にスポーツの大切さを理解してもらい子どもがスポーツに親しむ習慣が促進されるよう 普及・啓発するとともに、スポーツを続ける環境づくりのサポートを目的に子どものスポーツを 支えるための講演会を行った。

#### 日 時 令和6年3月21日(木) 18時30分~20時30分

○第一部 オリンピアン輩出要因分析結果報告 18:30~19:30

- ・内容 「幕別町の特徴~他の市町村との比較から~」
- 講師 日本体育大学スポーツ文化学部 准教授 齋藤 雅英
- ・内 容 「地域愛着を形成するためのスポーツの役割」
- 講 師 日本体育大学一般研究員 相川 聖
- ・内 容 「幕別町への愛着とトップアスリートの輩出要因」
- 講師日本体育大学一般研究員堀彩夏
- ○第二部 ジュニアスポーツ選手における食育 19:30~20:30 講 師 日本体育大学児童スポーツ教育学部 助教 安達 瑞保

#### 参加者 保護者及び部活動や少年団の指導者 32人

#### ■スポーツ合宿・大会誘致及び受入体制の強化

①慶應義塾体育会野球部合宿の受入(8/4~8/9)

合宿期間中は練習場所の提供及び(防球ネット、ピッチングマシーンの手配)並びに練習場までの移動をサポートするためのスクールバスの手配、差し入れ等を行った。

#### ②慶應義塾体育会野球部による地域交流活動

合宿期間中は地域交流活動として、小中学生を対象とした野球教室及び住民参加型の歓迎会を 行った。

- ■オリンピアンふれあいイベント
  - ①圓道 将良選手(幕別町応援大使)
    - (1) 日 時 令和5年12月16日(土)午前10時00分~午後0時00分
  - (2) 場 所 札内東中学校体育館
  - (3) 参加者 町内サッカー少年団員4年生~6年生 25人
  - (4) 内 容 参加者を 5 グループに分けフットサルを行った。圓道選手には、各チームに 必ず一回は入ってもらい、子供達にはプロのスキルを間近で体感してもらった。

#### ②三輪 準也選手 (幕別町応援大使)

- (1) 日 時 令和6年1月11日(木)午前10時00分~午前11時30分
- (2) 場 所 幕別運動公園スケートリンク
- (3) 参加者 スケート教室参加者 36名 ※幼児(年中・年長)、小学1・2年生
- (4) 内 容 例年、教育委員会が主催している「初心者スケート教室」に三輪選手を講師 として招き実施した。教室では、参加者のレベルごとにグループを分け、初 心者向けのメニューを指導していただいた。最後に三輪選手の本気の滑りを 披露してもらい、間近で迫力のある滑りを見たこども達からは歓声が上がっ た。

## ■オリンピアン学校訪問事業

- ①髙木 美帆 選手(幕別町出身オリンピアン)
  - (1) 日 時 令和5年6月1日(木)午前11時30分~午後12時40分
  - (2) 場 所 忠類中学校
  - (3) 参加者 忠類中学校全校生徒33人
  - (4) 内 容 道徳の授業の中で、髙木選手が生徒からの質問に答えていただく形で授業は 進行した。髙木選手への質問では、身近な質問からアスリートの行動や心境 に対する質問もあり、和やかな雰囲気のなか、生徒たちは真剣に聞き入って いた。
- ②桑井 亜乃 さん (幕別町出身オリンピアン)
  - (1) 日 時 令和5年12月6日(水)午前11時40分~午後12時30分
  - (2) 場 所 幕別中学校
  - (3) 参加者 幕別中学校1・2年生53人
  - (4) 内 容 体育授業の中で、タグラグビーを行った。前半の桑井さんとのパス練習などではユーモアのある進行で生徒たちの笑顔が多かった。後半は6チームを編成し、桑井さんと先生が審判となりゲーム形式で進行した。初めは、ルールに慣れず苦戦していた生徒たちも、どうすれば得点が入るかを考え、最後にはスムーズな試合となっていた。
- ③山本 幸平 さん(幕別町出身オリンピアン)
  - (1) 日 時 令和6年2月6日(火)午前10時40分~午後12時30分
  - (2) 場 所 札内東中学校
  - (3) 参加者 札内東中学校2年生 53人
  - (4) 内 容 体育授業の中で、バスケットボールを行った。前半は4人程度のグループに 分かれてシュートやオフェンス練習が行われ、山本さんは各グループに参加 する形で生徒と交流を行った。後半はミニゲームを行い、山本さんは終始笑 顔で、生徒たちと作戦会議をするなど身近に感じてもらえるように接してい る姿が印象的であった。

- ④福島 千里 さん(幕別町出身オリンピアン)
  - (1) 日 時 令和6年2月19日(月)午後4時00分~午後6時00分
  - (2) 場 所 札内中学校
  - (3) 参加者 札内中学校陸上部 25人
  - (4) 内 容 部活動の中で、福島さんが考えた練習メニューを実践した。前半は準備 運動として、普段札中陸上部でやっているバスケットボールを福島さん も交えて行い、後半は「スタートの切り方」や「ピッチ走法(小股)」を 重点的に指導いただいた。現状のジュニアアスリート期の陸上情報や運動科学に基づく理論的な説明により、生徒たちも目を輝かせながらメニューをこなしていた。
- ⑤福島 千里 さん(幕別町出身オリンピアン)
  - (1) 日 時 令和6年2月20日(火)午前9時30分~午前10時15分
  - (2) 場 所 糠内小学校
  - (3) 参加者 糠內小学校全校児童 19人、明倫小学校全校児童 9人
  - (4) 内 容 体育の授業の中で、学校からの要望で「走り方のコツ」を指導していただいた。速く走るための体重のかけ方などの重要性を丁寧に教えてもらい児童からは、「今日教わったことを運動会で生かしたい。」との感想があった。今回の学校訪問では糠内小学校と明倫小学校との合同開催であり、学校間の交流も図られ、子どもたちにとってもいい機会になったように感じた。

# ※ 関連規定等

- 幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び 執行の状況の点検、評価及び公表に関する規則
- 幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び 執行の状況の点検、評価及び公表に関する実施方針
- 幕別町教育委員会会議規則

## 幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検、評価 及び公表に関する規則

(趣旨)

- 第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条の規定に基づく幕別町教育委員会(以下「委員会」という。)の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(以下「事務の点検及び評価」という。)を行い、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、その実施に関する基本的事項を定めるものとする。(事務の点検及び評価等)
- 第2条 委員会は、毎年、前年度の事務の点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成するものとする。
- 2 委員会は、前項の規定により報告書を作成したときは、議会にこれを提出すると ともに、公表するものとする。

(学識経験を有する者の知見の活用)

- 第3条 委員会は、事務の点検及び評価を行うに当たっては、その客観性を確保する ため、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。
- 2 前項の教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、事務の点検及び 評価の方法や結果について、教育委員、委員会事務局職員及び幕別町立学校職員以 外の者から意見を聴取する方法により行うものとする。

(実施方針)

第4条 教育長は、事務の点検及び評価の計画的かつ着実な推進を図るため、事務の 点検及び評価に関する基本方針、評価対象、評価方法、公表方法等を内容とする実 施方針を定めなければならない。

(委任)

第5条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。

- ◎ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たつては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

# 幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検、評価及び公表に関する実施方針

## 1 趣旨

幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検、評価及び公表に関する規則第4条の規定に基づき、「幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検、評価及び公表に関する実施方針」を定めるものである。

## 2 基本方針

事務の管理及び執行の状況の点検及び評価は、経済社会情勢の変化や町民ニーズに適切かつ柔軟に対応し、限られた行財政資源の有効活用と施策の重点的な展開を図るために、事務事業の点検・検証を行い、課題や今後の改善方策を明らかにし、加えて、議会への報告や公表により、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくために行なうものである。

#### 3 評価の対象

第6期幕別町総合計画の基本計画中、各章の項目ごとに定める「主要施策」を基に、事業別予算の事務事業を対象として評価する。

## 4 評価の方法

各主管課(館、センター)が、事業を実施している立場で主体的に事業を評価する「事務事業評価シート」を町長部局で実施する評価方法により作成し、教育部長が、教育行政の統一性を確保し、かつ、総合的な推進を図る観点から調整を行った上で、点検評価報告書(案)をまとめるものとする。

## 5 外部意見の反映

点検評価報告書(案)を作成後において、点検及び評価の客観性を確保する観点から、町長部局の部長職に相当する職員等から点検評価報告書(案)に対する意見を聴取することにより、学識経験を有する者等の知見の活用に努め、外部評価の結果は、別途取りまとめることとし、「事務事業評価シート」には反映しない。

## 6 評価結果の反映

評価の結果については、第6期幕別町総合計画の基本計画の推進管理、施策展開、 予算編成、組織機構改正、事務事業の見直し等の事務改善など、教育行政の各般の 分野に反映させるものとする。

## 7 教育委員会の活動状況

点検評価報告書には、上記の点検及び評価に加えて、評価対象年度の教育委員会

の活動状況を掲載するものとする。

## 8 議会への報告及び公表

報告書を作成したときは、議会にこれを提出するとともに、次の方法により公表 するものとする。

- (1) 役場庁舎、支所、出張所、教育委員会事務局、図書館等での閲覧
- (2) インターネット上の幕別町ホームページでの閲覧

## 幕別町教育委員会会議規則

(目的)

- 第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第16条の規定に基づき、幕別町教育委員会(以下「委員会」という。)の会議その他委員会の議事の運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。(会議及び招集)
- 第2条 委員会の会議(以下「会議」という。)は、教育長が必要と認めたとき又は委員の定数の3分の1以上の委員から書面で会議に付議すべき事件を示して 請求があったときに招集する。
- 2 会議は、午前9時に開会し、午後5時に閉会する。ただし、教育長が必要ある と認めたときはこれを変更することができる。

(告示)

- 第3条 教育長は、会議の日時、場所及び会議に付議すべき事件をあらかじめ告示しなければならない。ただし、急施を要する場合はこの限りでない。
- 2 前項に規定する告示は、緊急止むを得ない場合を除き、会議招集の日前3日までにしなければならない。

(委員の欠席届出)

第4条 委員は、事故のため会議に出席することができないときは、会議開会前に、 その理由を付して教育長に届け出なければならない。

(会議の定足数)

- 第5条 委員会は、教育長及び在任委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。ただし、第14条の規定による除斥のため、半数に達しないとき又は同一事件につき再度招集しても、なお半数に達しないときは、この限りでない。
- 2 前項の規定による会議の定足数については、教育長は委員として計算するもの とする。

(会議の主宰者)

第6条 教育長は、会議を主宰する。

(会議の順序)

- 第7条 会議はおおむね次の順序で行う。
  - (1) 開会
  - (2) 会議録に署名する委員(以下「署名委員」という。)の指名
  - (3) 前回会議録の承認
  - (4) 事務報告
  - (5) 議事
  - (6) その他
  - (7) 閉会

(開会、閉会の宣言)

- 第8条 会議の開会、閉会は、教育長が宣告して行う。
- 2 会議の延会、休会、休憩又は散会若しくは再開については、前項の規定を準用する。

(動議)

- 第8条の2 委員は、動議を提出することができる。
- 2 動議が提出されたときは、教育長は会議に諮ってこれを議題としなければならない。

(発言)

- 第8条の3 動議を提出し又は討論しようとするものは、教育長の許可を得て発言 しなければならない。
- 2 2人以上の者が発言を求めたときは、教育長は、先順位者と認めた者を指名して発言させる。
- 3 一議題の審議中は、他の議題について発言することはできない。

(請願、陳情)

第8条の4 委員会に対して請願又は陳情をしようとするものは、教育長の許可を 得て事情を述べることができる。

(議決)

- 第9条 議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、教育長の決するところによる。
- 2 前項の規定による議事の定足数については、第5条第2項の規定を準用する。 (採決)
- 第10条 採決は、教育長が順次各委員の意見を求めて行う。ただし、必要があると きは挙手、記名又は無記名の投票により採決することができる。
- 第11条 原案に対する修正意見についての採決は、原案の採決に先立って行う。
- 2 修正意見が数箇あるときは、原案に最も遠いものから順次採決する。
- 第12条 議場にある出席者は、全て採決に加わらなければならない。

(会議の延長)

- 第13条 教育長は、会議に諮って会期を延長することができる。
- 2 教育長は、議事の全てを終了したときは、会期中にかかわらず会議を閉会する ものとする。

(教育長及び委員の除斥)

第14条 教育長及び委員は、自己、配偶者若しくは三親等以内の親族の一身上に関する事件又は自己若しくはこれらの者の従事する業務に直接の利害関係のある事件については、その議事に参与することができない。ただし、委員会の同意があるときは会議に出席し、発言することができる。

(会議の公開)

第15条 会議は、公開とする。ただし、次の各号のいずれかに該当する事項の審議

について、教育長又は委員の発議により、出席者の3分の2以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができる。

- (1) 公開することにより個人の権利を侵害するおそれのある事項
- (2) 任免、賞罰等職員の身分取扱いその他人事に係る事項
- (3) 附属期間の委員の任免に関する事項
- (4) 教育事務に関する議会の議案について町長への意見の申出に関する事項
- (5) 訴訟又は不服申立てに関する事項
- (6) その他公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障 が生ずるおそれのある事項
- 2 傍聴の手続、傍聴人の守るべき事項その他傍聴について必要な事項は、別に定める。

(事務局職員の出席)

第16条 教育長は、事務局職員(以下「職員」という。)を会議に出席させ、議案 その他について説明させることができる。

(会議録の作成)

- 第17条 教育長は、会議録を作成しなければならない。
- 2 前項の会議録は、教育長の指定する職員をして作成させるものとする。 (会議録の記載事項)
- 第18条 会議録にはおおむね次に掲げる事項を記載するものとする。
  - (1) 開会及び閉会に関する事項
  - (2) 会議の延会、休会、中止、休憩又は散会若しくは再会に関する事項
  - (3) 出席者及び欠席委員に関する事項
  - (4) 説明のため議場に出席した事務局職員の氏名
  - (5) 事務報告の要旨
  - (6) 議案及び議事の大要
  - (7) 議決事項
  - (8) その他教育長が必要と認めた事項

(会議録の署名)

第19条 会議録には、署名委員及びこれを調製した職員が署名しなければならない。

(会議録の公表)

第19条の2 教育長は、会議録を作成したときは、事務局に備え置き、一般の閲覧 に供するとともに、幕別町のホームページで公表するものとする。

(記載事項の異議決定)

第20条 会議録に記載された事項について異議ある委員があるときは、教育長は、 会議に諮ってその当否を決定しなければならない。

(雑則)

第21条 この規則に定めるもののほか、会議その他委員会の議事の運営に関し必要

な事項は、教育長が会議に諮って決定する。

附則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 幕別町教育委員会会議規則(昭和27年11月1日教育委員会規則第1号)は、廃止する。

附 則(昭和33年9月5日教育委員会規則第2号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成27年3月27日教育委員会規則第4号)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。



# 幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価の報告書に対する主な意見

本報告書を作成するにあたり、点検及び評価の客観性を確保する観点から、知見の活用として町長部局の部長職等から聴取した主な意見は次のとおりである。

	ご意見	意見に対する町教委の考え方
1	《「第2章 第6期幕別町総合計画の基本計画に基づく評価」について》 評価シート「実施結果」中の「活動指標」 及び「成果指標」を設定していない事務事業について、有効性の評価を「いいえ:0 点」としているため、評点が低く判定されているが、「はい:1点」として良いのではないか。	次年度に向けて改善してまいります。
2	活動指標の目標の設定は、前年度に提出した「点検・評価報告書」の見込みの数値を 記載してあると思うが、これにとらわれる ことなく変更しても良いのではないか。	次年度に向けて改善してまいります。
	《その他》	
3	「学識経験を有する者等の知見の活用」として、町長部局の部長職から意見を聴取しているが、厳密には外部の知見の活用とは言えないのではないか。	教育委員会の事務事業と関連した町長部局の 他の事務事業を所管する部長職に「学識経験 を有する者等」として意見を聴取しており、 妥当と考えます。また、教育に関係する外部 の関係機関の長等にも学識経験を有する者と して意見を聴取しております。
4	外部の知見の活用について、現状ではこの ままで良いと思うが、町で外部評価を導入 する際に、併せて検討してはどうか。	町で導入予定の外部評価の実施内容を踏まえて意見聴取の方法等について研究してまいります。